

**平成29年度
龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告**



**平成30年8月
龍ヶ崎市教育委員会**

目次

I	はじめに.....	1
II	点検評価の基本方針.....	2
III	点検評価の結果.....	4
1	義務教育の充実.....	4
(1)	知・徳・体のバランスのとれた教育の推進.....	4
(2)	自主性や社会性を育む教育環境の整備.....	21
(3)	地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進.....	25
(4)	一人ひとりの心に寄り添う教育の推進.....	29
(5)	安全・安心で信頼される学校づくりの推進.....	32
(6)	学びを支える教育環境の整備.....	38
2	子どもの健全育成.....	41
(1)	家庭の教育力の向上.....	41
(2)	幼児教育の充実.....	48
(3)	子どもが健全に育つ環境の整備.....	52
(4)	子ども達の交流の促進.....	55
3	生涯学習の推進.....	59
(1)	学びを深める環境の充実.....	59
(2)	多様な学習機会の充実.....	63
(3)	人権教育・啓発の推進.....	68
4	文化芸術の振興.....	71
(1)	文化芸術に親しむ機会の充実.....	71
(2)	多様な文化財の保存と活用の推進.....	74
(3)	郷土学習の推進.....	77
5	スポーツの推進.....	80
(1)	流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進.....	80
(2)	スポーツを支える環境の整備.....	84
(3)	身近でスポーツに親しむ機会の充実.....	87
(4)	競技力の向上.....	90
IV	教育委員会の運営状況.....	94
V	学識経験者からの意見.....	99



表紙のイラストは、平成 21 年度に「教育の日ロゴマーク」の募集を行い、優秀賞に選ばれた作品を使用しています。

なお、当市は平成 21 年 11 月 5 日に「龍ヶ崎教育の日宣言」を行い、11 月 5 日を「龍ヶ崎教育の日」、11 月を「龍ヶ崎教育月間」と定めています。

I はじめに

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが同法第27条（平成26年の改正により第26条に繰上げ）に規定されました。

龍ヶ崎市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正を受け、今後の効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、平成20年度より前年度の教育委員会の事務の点検及び評価を実施しています。

本報告書は、平成29年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業の実績に対する点検・評価としてまとめたものです。

<教育委員会>

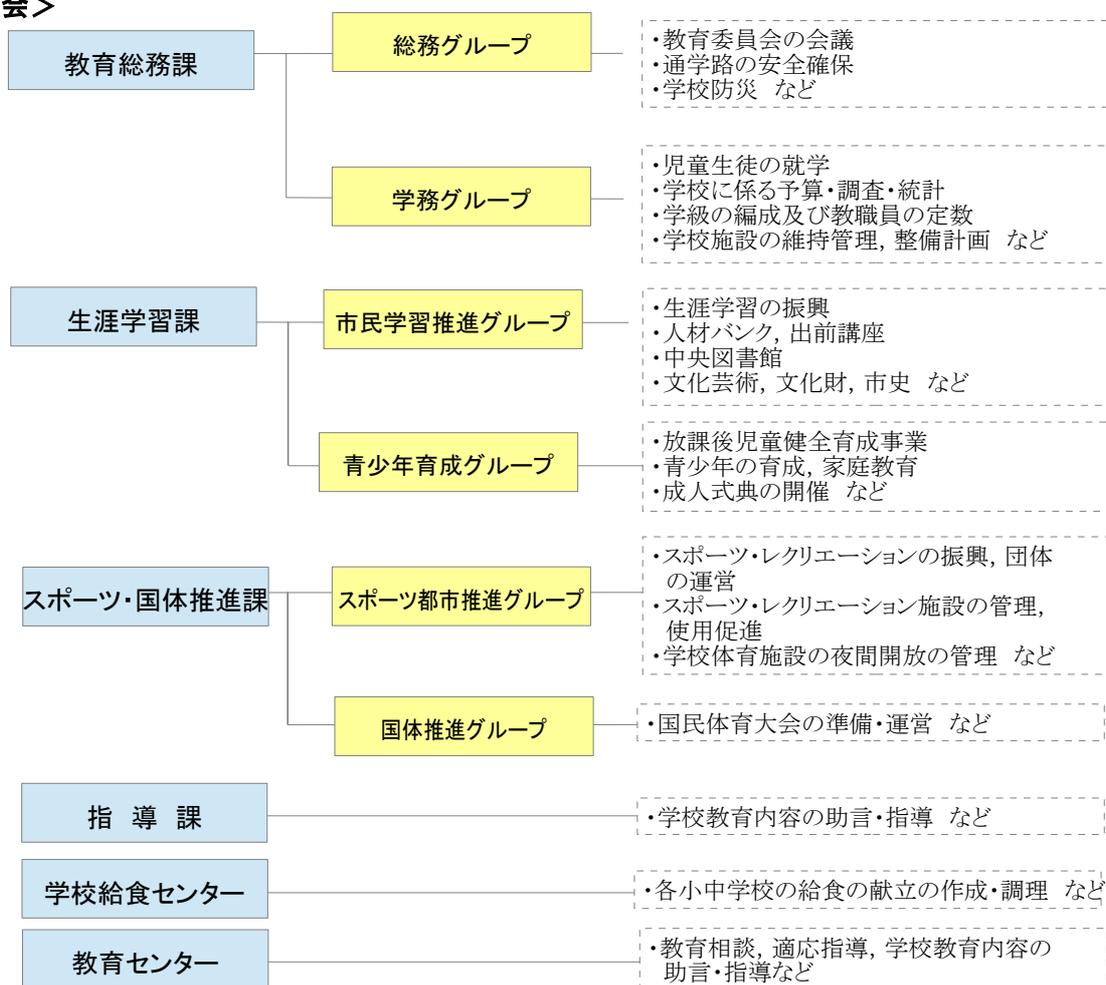


図1 龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価に係る組織図及び主な事務分掌(平成29年度)

(参考：地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

II 点検評価の基本方針

本市では現在、平成28年度に策定した「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」を市の最上位計画に掲げています。「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」は、市が実施する施策及び事業等を網羅的に掲載していたこれまでの総合計画とは異なり、戦略的視点と市民視点を重視し、平成29年度から平成33年度までの5年度の間重点的に取り組む施策及び主要事業等を掲載しています。

本教育委員会では、この「第2次ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の内容を踏まえつつ、本市の教育分野におけるマスタープランとして、平成29年3月に「龍ヶ崎市教育プラン」を策定しました。このことから、平成29年度に龍ヶ崎市教育委員会が実施した主要事業については、以下のとおり「龍ヶ崎市教育プラン」における具体的施策に基づいて点検評価を行うこととします。

施策名	施策の内容	No	事業名	担当課
1 義務教育の充実	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進	1	小中一貫教育の推進	教育総務課／指導課
		2	少人数指導の充実	指導課
		3	外国語活動・外国語指導の充実	指導課
		4	サマースクールの充実	指導課
		5	学校図書館の充実	教育総務課／指導課
		6	ICT教育の推進	指導課／教育総務課
		7	教職員の資質及び指導力の向上	指導課
		8	道徳教育の充実	指導課
		9	人権教育の推進	指導課
		10	シティズンシップ教育の充実	指導課／教育総務課
		11	平和教育の推進	指導課／人事行政課
		12	郷土学習の推進	指導課／生涯学習課
		13	文化芸術活動の推進	指導課
		14	体力づくりの推進	指導課／教育総務課
		15	部活動の活性化	教育総務課／指導課／スポーツ・国体推進課
		16	健康に関する知識の普及	指導課／教育総務課
		17	食育学習の推進	指導課／学校給食センター
	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備	18	小中一貫教育の推進【再掲】	教育総務課／指導課
		19	小中学校の適正規模適正配置の推進	教育総務課
		20	シティズンシップ教育の充実【再掲】	指導課／教育総務課
		21	体験活動の充実	指導課
	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進	22	地域との交流事業の推進	指導課
		23	龍・流連携事業の拡充	企画課／指導課
		24	教育の日推進事業の充実	生涯学習課／教育総務課／指導課
		25	小学校間・中学校間の連携強化及び小中学校と高等学校との連携	指導課
	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進	26	インクルーシブ教育の推進	指導課／教育センター
		27	教育支援体制の充実	教育センター
		28	小中一貫教育の推進【再掲】	教育総務課／指導課
	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進	29	登下校時等の安全確保	教育総務課／指導課
		30	救命体制の強化	教育総務課
		31	防災体制の強化	教育総務課
		32	防犯活動の推進	教育総務課
		33	いじめ防止対策の強化	教育センター／教育総務課
		34	情報発信の充実	指導課
		35	学校施設の整備・改修	教育総務課
	(6) 学びを支える教育環境の整備	36	学校給食センターの充実	学校給食センター
		37	就学援助の支給	教育総務課
		38	学校給食費の負担軽減	学校給食センター
		39	奨学金制度の効果的運用	教育総務課
		40	教職員のサポート体制の充実	教育総務課

施策名	施策の内容	No	事業名	担当課
2 子どもの健全育成	(1) 家庭の教育力の向上	41	各種セミナーの開催	生涯学習課
		42	相談体制の充実	生涯学習課
		43	基本的な生活習慣の定着	生涯学習課／指導課
		44	教育の日推進事業の充実【再掲】	生涯学習課／教育総務課／指導課
	(2) 幼児教育の充実	45	幼稚園・保育園(所)・認定こども園と小学校の連携	こども課／指導課
		46	職員専門研修への参加促進	こども課
		47	教育・保育定員の確保	こども課
		48	幼稚園・保育園・認定こども園運営者への支援	こども課
	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備	49	学童保育ルームの充実	生涯学習課
		50	アフタースクール・サタデースクールの充実	生涯学習課／指導課
		51	青少年センターの充実	生涯学習課
	(4) 子ども達の交流の促進	52	子どもの交流・活動拠点の充実	生涯学習課
		53	子ども会活動の活性化	生涯学習課
54		子どもの地域活動への参加促進	生涯学習課／指導課／市民協働課	
55		新成人の交流促進	生涯学習課	
56		中央図書館の利便性の向上	生涯学習課	
3 生涯学習の推進	(1) 学びを深める環境の充実	57	読書・学習環境の充実	生涯学習課
		58	子どもの読書活動の推進	生涯学習課
		59	流通経済大学の図書館との連携強化	企画課／生涯学習課
		60	人材バンクの充実	生涯学習課
		61	市民大学講座の充実	企画課
	(2) 多様な学習機会の充実	62	生涯学習講座等の充実	生涯学習課
		63	各コミュニティ協議会等が実施する生涯学習講座等の支援	市民協働課
		64	出前講座の充実	生涯学習課
		65	人権啓発活動の充実	生涯学習課
		66	相談体制の充実	市民窓口課
(3) 人権教育・啓発の推進	67	専門研修会等への参加	市民窓口課／秘書課／人事行政課	
	68	地域文化活動の育成及び支援	生涯学習課	
	69	文化会館の利便性の向上	生涯学習課	
4 文化芸術の振興	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実	70	鑑賞・招聘型文化活動の充実	生涯学習課
		71	文化財の指定及び保護	生涯学習課
		72	市民遺産の認定	生涯学習課
	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進	73	歴史資源などの活用	生涯学習課
		74	歴史民俗資料館の利活用の向上	生涯学習課
		75	体験学習の充実	生涯学習課／指導課
	(3) 郷土学習の推進	76	郷土史の普及促進	生涯学習課
77		流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進	企画課／スポーツ・国体推進課	
5 スポーツの推進	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進	78	トップアスリートの育成	スポーツ・国体推進課
		79	スポーツボランティアの充実	スポーツ・国体推進課
		80	事前キャンプの誘致活動の推進	秘書課／企画課
		81	スポーツ施設の充実	スポーツ・国体推進課
	(2) スポーツを支える環境の整備	82	スポーツボランティアの充実【再掲】	スポーツ・国体推進課
		83	スポーツ情報発信の充実	スポーツ・国体推進課
		84	スポーツ教室・イベントの充実	スポーツ・国体推進課
	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実	85	スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブの支援	スポーツ・国体推進課
		86	ニュースポーツの推進	スポーツ・国体推進課
		87	スポーツ指導者の育成	スポーツ・国体推進課
		88	トップアスリートの育成【再掲】	スポーツ・国体推進課
	(4) 競技力の向上	89	事前キャンプの誘致活動の推進【再掲】	秘書課／企画課
		90	スポーツによる交流人口増加	スポーツ・国体推進課／秘書課

Ⅲ 点検評価の結果

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	1	事業名	小中一貫教育の推進
担当課	教育総務課・指導課		

実施状況	<p>(1) 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会 義務教育9年間を通して、さまざまな角度から龍の子の望ましい教育環境について検討することを目的として、学識経験者、小中学校の教職員、保護者及び地域の代表者などから構成する「龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会」において協議を行いました。平成29年度においては、3回の協議を行い、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」をもって教育委員会への答申としました。</p> <p>①平成29年度第1回（6月29日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会の今後のスケジュールについて 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（素案）について <p>②平成29年度第2回（9月1日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>③平成29年度第3回（10月31日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりについて（答申）について <p>(2) 龍ヶ崎市総合教育会議 市長と教育委員会で構成する龍ヶ崎市総合教育会議において、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について2回の協議を行いました。</p> <p>①平成29年度第1回（8月23日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>②平成29年度第2回（10月18日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>(3) パブリックコメント 「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について、広く市民の皆さんから御意見を頂くため、パブリックコメントを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見募集期間：平成29年11月23日から平成29年12月22日まで 意見提出：1人、3件 提出された意見とその意見に対する市の考え方の公表期間：平成30年2月8日から平成30年3月9日まで
成果・課題等	<p>龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会や龍ヶ崎市総合教育会議での協議などを経て、平成30年3月に「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針」を策定することができました。</p> <p>今後は、同基本方針に基づき、小中一貫教育に向けた学習カリキュラムの策定を進めます。</p> <p>また、小中一貫教育の推進に向けた環境を整備していくため、将来的な施設一体型小中一貫校のモデル校の設置に向けた検討を進めます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	2	事業名	少人数指導の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 学習充実指導非常勤講師の配置</p> <p>学習充実指導非常勤講師を小学校に配置し、少人数指導やチームティーチング、習熟度別指導等を取り入れたきめ細かな指導を展開することにより、児童の基礎的・基本的な知識・技能の定着等を図りました。有効活用のために、各学校の「配置活用計画」「実績報告・月例報告」「勤務状況報告書」の作成、配置・活用状況に関して指導助言しました。また、学校訪問時には授業を参観し、指導主事が指導助言を実施しました。</p> <p>なお、学習充実指導非常勤講師は、各学校規模や状況を考慮し、以下のとおり配置しました。</p>																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>配置人数</th> <th>活用内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎小学校</td> <td>2</td> <td>算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>八原小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>馴染小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>川原代小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎西小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>松葉小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>長山小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>馴馬台小学校</td> <td>1</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校</td> <td>2</td> <td>同上</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			学校名	配置人数	活用内容	龍ヶ崎小学校	2	算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施	大宮小学校	1	同上	八原小学校	2	同上	馴染小学校	2	同上	川原代小学校	1	同上	龍ヶ崎西小学校	2	同上	松葉小学校	1	同上	長山小学校	1	同上	馴馬台小学校	1	同上	久保台小学校	2	同上	城ノ内小学校	2	同上	合計	17	
	学校名	配置人数	活用内容																																							
	龍ヶ崎小学校	2	算数を中心に少人数指導による習熟度別学習やチームティーチングを実施																																							
	大宮小学校	1	同上																																							
	八原小学校	2	同上																																							
	馴染小学校	2	同上																																							
	川原代小学校	1	同上																																							
	龍ヶ崎西小学校	2	同上																																							
	松葉小学校	1	同上																																							
	長山小学校	1	同上																																							
	馴馬台小学校	1	同上																																							
	久保台小学校	2	同上																																							
城ノ内小学校	2	同上																																								
合計	17																																									
成果・課題等	<p>学習充実支援事業における少人数指導に関する各調査を実施した結果、学校生活に関する調査から「授業がよく分かる」と肯定的に答えた児童の割合が89.2%でした。また、学力診断のためのテストの国語・算数・数学において県平均を上回っている児童生徒の割合は国語（50.4%、53.6%）算数・数学（46.5%、51.8%）となっており、算数・数学において課題が見られました。</p> <p>学校訪問時や茨城県学力向上プロジェクト事業、校内授業研究などにおいても積極的、計画的な活用が見られました。今後も引き続き、学習充実指導非常勤講師の有効活用による少人数指導や習熟度別指導を充実させるとともに指導方法及び学習形態の工夫等について検討し、改善を図ります。</p>																																									

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	3	事業名	外国語活動・外国語指導の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) AETを活用した外国語によるコミュニケーション体験の充実とコミュニケーション能力の育成</p> <p>①小学校における外国語活動 外国語活動や総合的な学習の時間の国際理解教育の一環として英語活動を位置付け、異文化の理解やコミュニケーション能力の育成を図っています。小学校5・6年生は外国語活動で年間35時間(週1時間)、3・4年生は総合的な学習の時間として年間20時間、小学校1・2年生は年間10時間を配置しています。</p> <p>②中学校における英語活動 全ての中学校に年間を通して週1時間以上の授業への配置、他教科の授業・HR・学校行事等・休み時間等における積極的な活用を通して日常での英語力の向上を図っています。また、英語インタラクティブフォーラムの指導助言においてもAETの協力を得て、内容の充実に取り組んでいます。</p> <p>(2)外国語活動・英語教育の指導力を高める教職員研修の充実 市内小中学校の外国語活動担当者を対象に、外国語活動の基本的な考え方や実践に関する研修を行い、グローバル化に対応した人材育成をめざす児童生徒の英語力並びに教師の英語指導力の向上に取り組みました。</p> <p>①外国語活動研修会 平成29年7月21日(金) 内容：市内小学校の外国語活動担当者を対象にした、外国語活動の基本的な考え方や実践に関する研修</p> <p>②外国語研修会 平成29年7月21日(金) 内容：グローバル化に対応した人材の育成を目指して、生徒のコミュニケーション能力を育成するための、中学校英語担当教員の英語力向上</p> <p>(3)スクールイングリッシュ事業の実施 実施期間：朝自習の時間、給食時、昼休み、放課後 実施校：市内全小中学校 実施内容：クラスルームイングリッシュ、コミュニケーション、歌、ゲーム、英会話、英検受験の補習、インタラクティブフォーラムの練習等</p> <p>(4)英語教育スーパーバイザーによる研修 平成29年度計画訪問では小中学校7校において授業参観と研究協議を通して各校の課題や指導法、参考資料の提供など英語指導全体にわたる助言をいただきました。</p>
成果・課題等	<p>AETを増員したことで、活用時間が増え、より有効な活用が可能となりました。AETとの活動を通して、英語でのコミュニケーション体験が増え、活動意欲や積極的にコミュニケーションを図る態度が育っています。</p> <p>児童生徒の意識調査では、「AETとの学習が楽しい」と肯定的に答えた児童が73.7%、中学生が83.6%となっています。積極的にAETや友達と英語を使うことには引き続き課題が見られたため、学年が上がるにつれコミュニケーションの体験が増え、楽しいと感じる生徒が増えているのが分かります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	4	事業名	サマースクールの充実
担当課	指導課		

実施状況	1 サマースクールの実施 夏季休業日に各校の計画に基づいて市内小中学校全校で実施することができました。			
	学校名	実施日数	対象学年	学習内容
	龍ヶ崎小学校	9日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放 ・プログラミング教室
	大宮小学校	5日間	3～6年	・学びの広場 ・算数を中心とした補充
	八原小学校	9日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
	馴柴小学校	8日間	全学年	・学びの広場 ・学習相談 ・図書館開放 ・理科・統計指導
	川原代小学校	5日間	4～6年	・学びの広場 ・学習相談
	龍ヶ崎西小学校	5日間	3～6年	・学びの広場 ・学習相談 ・算数チャレンジ
	松葉小学校	5日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
	長山小学校	5日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
	馴馬台小学校	5日間	3～6年生	・学びの広場 ・補充学習
	久保台小学校	5日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
	城ノ内小学校	10日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放 ・学習相談 ・理科・統計指導
	愛宕中学校	5日間	全学年	・学びの広場 ・学習相談
	城南中学校	7日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
	長山中学校	7日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放 ・理科・統計指導
	城西中学校	10日間	全学年	・学びの広場 ・学習相談
	中根台中学校	9日間	全学年	・学びの広場 ・図書館開放
城ノ内中学校	8日間	全学年	・学びの広場 ・学習相談	
※学びの広場は小学4・5年生 中学1・2年生対象				
成果・課題等	<p>全ての小中学校で「学びの広場」に積極的に取り組み、12の小中学校でサポーターを活用するなどの実践が見られました。また、全ての小中学校で体調不良の児童生徒以外の欠席者はいなかったようです。</p> <p>県学力診断のためのテストで「算数の計算技能」における正答率が80.0%でした。全国学力・学習状況調査の算数の県平均との比較では図形・数量Aが-0.9ポイント、図形・数量がB-1.05ポイントでした。学びの広場を効果的に活用し、個別指導の充実を図る必要があります。</p>			

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	5	事業名	学校図書館の充実
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 学校図書館司書嘱託員の配置 学校図書館司書嘱託員を全ての小中学校に一人ずつ配置しました。</p> <p>(2) 図書の購入及び廃棄 小中学校において8,981冊の図書を購入するとともに、古くなった図書を5,193冊廃棄しました。その結果、小学校図書館の充足率は129.9%となり、中学校図書館の充足率は133.1%となりました。</p> <p>(3) 夏季休業中の学校図書館開放の利用状況 夏季休業中に学校図書館を開放した際の利用回数は、小学校で延べ1,740回、中学校で延べ1,034回でした。</p> <p>(4) 司書研修会の開催 司書研修会は、4月、2月に全体会を開催し、6月、11月に小学校部会及び中学校部会を開催しました。</p> <p>(5) 朝の読書推進及び家庭での読書活動の支援 朝の読書の推進では、小中学校において、一斉読書を週に1回以上実施しました。家庭での読書活動の支援は、小中学校において「子ども読書の日」の告知、読書月間や各種読書啓発キャンペーンを開催し、読書活動支援を実施しました。</p> <p>(6) 読書計画等の策定 17校全てから、読書に関する計画の写しが提出されました。</p> <p>(7) 県事業への参加 「みんなにすすめたい一冊の本」事業に17校全てが参加しました。</p> <p>(8) 読み聞かせなど特色のある取組の実施 小学校全てで読み聞かせを実施したり、小中学校で必読書コーナーを設置するなど、一斉読書以外の特色ある取組を実施しました。</p> <p>(9) 学校図書館だよりの発行 全ての小中学校で「図書館だより」を発行しました。</p>
成果・課題等	<p>当市は県内市町村に先駆けて平成13年度から全ての小中学校に学校図書館司書を配置しています。平成29年度においても、全校に学校図書館の司書を配置することで、児童生徒の読書意欲に応えられる環境を提供したり、話題の図書を購入して、児童生徒の自由な読書活動や読書指導の場として、学校図書館が活用され、読書活動が推進されました。児童一人当たりの年間貸出冊数は59.5冊（達成目標50冊）、生徒一人当たりの年間貸出冊数は22.2冊（達成目標30冊以上）です。そして、夏季休業中にも開放した学校図書館の来館者数は全校で延べ2,774人となりました。また、古い図書の廃棄と新しい図書の入れ替いを積極的に進め児童生徒により親しみやすい図書館づくりに努めました。（平成27年度末蔵書数203,665冊、28年度末蔵書冊数211,343冊、29年度末蔵書冊数209,650冊）</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	6	事業名	ICT教育の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) ICT環境の整備状況について 平成29年度は市内小中学校の無線工事が終了し、全小学校にタブレットと電子黒板が配置されました。夏季休業中に研修会を行い、2学期から授業で活用できるような体制を整えました。また、ICT支援員を各小学校へ配置し、操作の仕方や有効な活動方法などの支援体制を整えました。</p> <p>(2) 活用状況について</p> <p>① 小学校 ●デジタル教科書を用いての学習 ●各教科での調べ学習 ●各教科での課題・資料等の提示 ●プレゼンテーションの作成 ●総合的な学習でのまとめの活動 ●ドリル・問題練習 ●掲示版を利用した意見交換や交流 ●写真や動画の撮影 ●インターネットの検索 等</p> <p>② 中学校 ●デジタル教科書を用いての学習 ●HTMLによるホームページ作成 ●プロジェクターと接続しての作品提示 ●パワーポイントを使ったプレゼン、報告書まとめ ●送信の仕組み等を学ぶモラル学習 ●マルチメディアでの情報リテラシー 等</p> <p>(3) 情報セキュリティ・情報モラル教育について 各校では、情報セキュリティ対策、児童生徒の情報モラル、情報スキル学習を特別活動や総合的な学習などの年間指導計画に位置付けて、児童生徒の発達段階や情報活用能力の実態に応じた指導を計画的に実施しています。 指導にあたっては、県刊行資料「人権に配慮したインターネット・携帯電話の使い方」「情報モラル教育校内研修資料」の活用を推進しています。また、各校では、茨城県メディア教育指導員やN T T等の民間企業の外部講師を招聘して児童生徒及び保護者を対象にスマートフォンの使い方やLINE等コミュニケーションツール、SNS使用での配慮事項などの「情報モラル」についての学習会を開催し、家庭と連携してトラブルの未然防止等の積極的な啓発に取り組んでいます。</p>
成果・課題等	<p>ICT環境を整備した結果、積極的にICT機器を活用して授業を行う先生が増えました。また、児童生徒の学習に対する理解度の向上と基礎学力の定着につながりました。 今後も一層の学習成果が得られるように、活用に向けての教職員の研修の実施やICT支援員の配備により、ICT教育を有効かつ効果的に展開できるようにしていきます。また、ICT機器の効果的な活用法についての情報を各小中学校に周知していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	7	事業名	教職員の資質及び指導力の向上
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 学校長会「市学力対策推進委員会」との連携 学校長会「市学力対策推進委員会」を4回（6/9, 7/11, 8/18, 2/22）実施しました。本市の課題と解決に向けて、各校の実態や課題を分析し、学力向上に向けての具体的な取組の策定と共通理解、共通実践に取り組みました。</p> <p>第1回 組織編成と事業計画についての確認 第2回 各校の取組状況について 情報交換 第3回 実践発表と質疑応答 第4回 本年度の成果と課題</p> <p>2 学校訪問時における授業改善の指導 計画訪問（6月～7月, 9月～11月）やその他の各種訪問において、研究協議・全体会での指導主事からの指導、助言を通して、授業の工夫改善に継続して取り組みました。</p> <p>3 夏季研修会の新採教員研修の開催 夏季研修会を2日間計4回の夏季研修会を実施しました。また若手教員の資質向上のために、新採教員研修を3回（4/14, 7/31, 3/8）実施しました。</p> <p>【夏季研修会】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>外国語活動研修</td> <td>13名参加</td> </tr> <tr> <td>外国語研修</td> <td>8名参加</td> </tr> <tr> <td>道徳教育基礎研修</td> <td>19名参加</td> </tr> <tr> <td>情報教育指導法基礎研修</td> <td>17名参加</td> </tr> </table> <p>【新採教員研修】</p> <p>第1回 教育長講話 龍ヶ崎市の教育について 第2回 市内巡回 第3回 1年間のまとめ</p>	外国語活動研修	13名参加	外国語研修	8名参加	道徳教育基礎研修	19名参加	情報教育指導法基礎研修	17名参加
外国語活動研修	13名参加								
外国語研修	8名参加								
道徳教育基礎研修	19名参加								
情報教育指導法基礎研修	17名参加								
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙において「国語、算数・数学の勉強が好き」と肯定的に答えた割合が、児童は国語61.8%、算数61.4%、生徒は国語：53.0%、数学49.4%となりました。また、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれた」と肯定的に答えた割合が、児童81.1%、生徒67.4%となりました。</p> <p>今後も様々な情報から、今必要な教員としての資質・能力を考え、研修の機会を設定していきたいと考えます。</p>								

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	8	事業名	道徳教育の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 問題解決的な学習や体験的な学習などを取り入れた「特別の教科 道徳」の充実 道徳の時間における指導の工夫改善、「特別の教科 道徳」の実施に向けた準備や授業構想についての教職員研修を通して、授業改善及び教職員の資質の向上を図るため、2回の研修会を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 平成29年7月26日(水) 市内小中学校教諭19名参加 ・第2回 平成29年8月18日(金) 市内小中学校教務主任・研究主任33名参加 ・講師 龍ヶ崎市教育員会指導課指導主事 <p>2 互いの人権を尊重し合い明るい社会を築いていこうとする実践的態度の育成 いじめの未然防止や良好な人間関係づくりをねらいとした集会活動等が各小中学校で実施されました。特に今年度は、龍ヶ崎市教育の日推進事業「たつのこプロジェクト」の取組として、すべての中学校において、いじめ問題について考える話し合い活動が実施されました。</p> <p>3 計画訪問や授業参観時に、道徳・学級活動の授業公開と研究協議の実施 計画訪問では、市内全小中学校において、道徳または学級活動の授業公開が行われ、「特別の教科 道徳」の指導方法の研究や、より効果的な学級活動の話し合わせ方等について指導・助言を行いました。また、中学校から市内の全小中学校に案内を出し、相互研修の機会を設けました。</p> <p>4 「わたし(私)たちの道徳」を効果的に活用した指導の充実と改善 学校訪問や道徳に関する研修会の際には、文部科学省作成の教職員支援サイト「道徳教育アーカイブ」の周知を図り、「わたし(私)たちの道徳」を活用した指導事例の紹介をするなどして効果的な活用による授業改善を指導しました。</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙から「人が困っているときは進んで助けている」と答えた割合が児童83.0%、生徒82.2%でした。また、「道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級でグループ活動に取り組んでいた」と答えた割合は児童74.1%、生徒66.4%でした。</p> <p>平成30年度から「特別の教科 道徳」が完全実施されるにあたって、指導法や評価の仕方などについて、今後も研修を重ねる必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	9	事業名	人権教育の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市人権教育基本方針及び龍ヶ崎市人権教育推進の視点をもとに、各小中学校ごとに人権教育推進計画を立案し、教育活動全体を通して様々な人権教育が実施されました。</p> <p>指導課では、8月上旬に各学校を訪問し、人権教育推進計画等の年間計画の閲覧を行い、年間指導計画に沿った教育活動が確実に実施されるよう指導助言に努めました。</p> <p>【参考①】「平成29年度龍ヶ崎市人権教育基本方針」 教育活動全体を通して、生命に対する畏敬の念に根ざした人間尊重の精神と共に、人権感覚や人権意識を育むことに努める。</p> <p>【参考②】「平成29年度龍ヶ崎市人権教育推進の視点」</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人の気持ちや立場を大切にする 2 わけへだてなく、だれとも仲良く、協力する 3 物事をよく見つけ、正しく判断し、行動する 4 自ら進んで学習し、課題を解決する 5 自己を見つめ、進路を正しく認識し、夢や目標に向かって努力する 6 健康・安全に努め、節度ある生活ができる <p>○小中学校共通で実施された人権教育推進体制の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が人権感覚を身に付けるため、茨城県教育委員会作成人権教育指導資料「みんなえがお」を使用した校内研修の実施。 ・各学校の人権教育全体計画および人権教育推進計画の見直し。 ・ユニバーサルデザインの視点からの授業づくり。 ・インクルーシブ教育に対する理解促進と、合理的配慮がみられる授業づくり。 ・掲示物や教室環境、言語環境等に配慮した一人一人を大切にされた学校づくり。 <p>○人権教育に係る主な取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市龍の子プロジェクト（全中学校参加のいじめ撲滅フォーラム） ・リーフリボン運動（愛宕中学校区） ・ハートtoハートプラン（城南中学校区） ・ふれあい交流会（城ノ内中学校区） ・さわやかマナーキャンペーン挨拶運動（全小中学校） ・ソーシャルスキルトレーニング等の人間関係づくりの学習（全小中学校） ・人権に係る各種「道徳教育」「情報モラル教育」（全小中学校） ・外部講師を招聘した「がん教育」等の人権に係る健康教育（全小中学校）
成果・課題等	<p>学校の教育活動全体を通して、差別や偏見、いじめ問題等の解消に向けた人権教育が実践されました。また、児童生徒が相互に認め合い、公平公正な態度で誰とでも分け隔てなく接することができるよう、人権に配慮した学級経営が行われ、よりよい人間関係づくりにつながっています。</p> <p>平成29年度全国学力・学習状況調査では「人が困っているときは進んで助けている」と答えた児童が83.0%、生徒が82.2%となりました。昨年度に比べ児童の割合に増加傾向が見られます。</p> <p>今後は、教職員の人権意識を高めるための研修会を開催したり、各学校の人権教育に関する全体計画や推進計画の改善に向けた指導助言を行ったりすることで、人権教育の充実を図っていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	10	事業名	シティズンシップ教育の充実
担当課	指導課		
実施状況	<p>(1) みんなで考える特色ある学校づくり事業計画（平成29年度実施校） 龍ヶ崎小：「私たち元気，お年寄りも元気」交流活動 龍ヶ崎西小：「みのり集会」の充実，地域防災訓練の工夫改善 馴馬台小：児童と著名人による創立25周年記念集会の開催 城ノ内小：龍ヶ崎市出身のトップアスリートによる講演会 城南中：地域スマイルいっぱい活動（新しい風・クリーン・ふれあいプロジェクト） スマイルプロジェクト（地域や高校生と話し合い・夢に向かって講演会）</p> <p>(2) 子どもが主役！魅力ある学校づくり事業「たつのこプロジェクト」 ① テーマ つながろう つたえよう みんなの心 みんなの笑顔 ー撲滅！ いじめ・いざこざ・いやがらせ 今わたしたちにできることー ② 実施期日・内容 ・第1回プロジェクト会議（中学校生徒会役員による会議） 平成29年8月25日（金） ・たつのこフォーラム（各校にて開催） 平成29年10月～11月実施予定 ・たつのこプロジェクト会議 平成29年11月22日（水）龍ヶ崎市役所（本会議場）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>いじめ撲滅のための行動宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの個性を認め合います。 ・いじめを許さない環境をつくれます。 ・思いやりの気持ちをもちます。 </div> <p>・第2回プロジェクト会議（中学校生徒会による会議） 今年度の反省と来年度への計画</p>		
成果・課題等	<p>平成29年度全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙では「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」と答えた児童生徒の割合が小学校59.4%，中学校51.5%でした。また「人の役に立ちたい」と答えた児童生徒の割合が小学校90.9%，中学校89.6%でした。</p> <p>たつのこプロジェクト会議では龍ヶ崎市役所本会議場を使用し，インターネット配信を行ったことで生徒の意欲も高まりました。本会議で決められた「いじめ撲滅のための行動宣言」を市内の小中学校に定着させることが今後の課題です。</p>		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	11	事業名	平和教育の推進
担当課	指導課／人事行政課		

実施状況	<p>平成29年度の非核平和推進事業の一環として、市内の中学生を被爆地である長崎市へ派遣し、被爆地の見学、平和祈念式典への参列などを行い、被爆の実態や平和の尊さについて学習することにより平和教育の充実を図りました。</p> <p>(1) 第1回学習会：6月13日 市内の各中学校（6校）からの派遣生徒（12人）と市長・副市長・教育長との顔合わせなどを行いました。</p> <p>(2) 第2回学習会：7月15日 各派遣生徒が自らテーマを決めた課題（長崎への原爆投下に関することなど）のレポート発表、意見交換、『写真展「石田壽と長崎」－長崎原爆を撮った裁判官－』の見学、映像「夏服の少女たち ヒロシマ・昭和20年8月6日」の鑑賞、前年度派遣者との交流などを行いました。</p> <p>(3) 第3回学習会：8月2日 長崎市への出発に向けた結団式を開催し、派遣団の活動経過の報告や決意表明などを行いました。</p> <p>(4) 長崎市派遣：8月8日から10日まで 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参列、青少年ピースフォーラム（全国から1000人を超える小中高生が参加する長崎市主催の平和学習イベント）への参加、長崎原爆資料館の見学、被爆体験講和の拝聴、折鶴の献納などを行いました。</p> <p>(5) 報告会 各学校での全校生徒に対する報告会及び龍ヶ崎市戦没者追悼式（10月7日）での市民に対する報告会を行いました。</p>															
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>青少年ピースフォーラム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>報告会（龍ヶ崎市戦没者追悼式）</p> </div> </div>															
成果・課題等	<p>この平和教育に関する事業は、「核兵器廃絶平和都市宣言」を踏まえて原爆や戦争被害の状況・悲惨さについての写真パネル展示などを通じて恒久平和のメッセージを発信してきたことに加え、平成26年度から新たに、次世代を担う中学生に実際の被爆地の見学や式典への参列を通じて被爆・戦争の実態や平和の大切さについて学習してもらい、不戦・平和へのメッセージを語り継いでいってもらうために、非核平和推進事業の一環として展開しており、今後もこの事業を継続していくことが肝要であります。</p> <p>平成29年度実績</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>派遣団</td> <td>12人</td> <td>（前年度比 ± 0人）</td> </tr> <tr> <td>各学校での報告会</td> <td>1, 740人</td> <td>（前年度比 + 35人）</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎市戦没者追悼式</td> <td>186人</td> <td>（前年度比 + 25人）</td> </tr> </table> <p>※参考（平成28年度実績）</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>派遣団</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>各学校での報告会</td> <td>1, 705人</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎市戦没者追悼式</td> <td>161人</td> </tr> </table>	派遣団	12人	（前年度比 ± 0人）	各学校での報告会	1, 740人	（前年度比 + 35人）	龍ヶ崎市戦没者追悼式	186人	（前年度比 + 25人）	派遣団	12人	各学校での報告会	1, 705人	龍ヶ崎市戦没者追悼式	161人
派遣団	12人	（前年度比 ± 0人）														
各学校での報告会	1, 740人	（前年度比 + 35人）														
龍ヶ崎市戦没者追悼式	186人	（前年度比 + 25人）														
派遣団	12人															
各学校での報告会	1, 705人															
龍ヶ崎市戦没者追悼式	161人															

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	12	事業名	郷土学習の推進
担当課	指導課 生涯学習課		

実施状況	<p>撞舞に代表されるような、これまでに伝統的に受け継がれてきた様々な歴史や文化に触れる体験的な学習の機会の創出に努めています。</p> <p>(1) 小学校1, 2年生 生活科 小学校1, 2年生では、生活科「まち探検」という単元において地域について校外学習を行い、学区内における史跡や名所、公共施設等の見学に取り組んでいます。地域の自然や文化に触れる機会を通して、地域のよさに気づき、愛着をもつことができるように指導にあたっています。</p> <p>(2) 小学校3, 4年生 社会科 小学校3年生から社会科副読本「わたしたちの龍ヶ崎」を活用しながら龍ヶ崎の土地の特徴や、産業、情勢、特色等を学ぶ地域学習を実施しています。龍ヶ崎の歴史や文化についても年間指導計画に位置付けて学習を進めています。地域社会の一員としての自覚をもち、地域社会に対する誇りと愛情を育てられるように指導にあたっています。 また、市歴史民俗資料館などの見学を通して、歴史や生活に関する展示物に触れることで、学習効果を高めています。</p> <p>(3) 市新採教員研修 平成29年7月31日（金）に「市内施設や歴史的な場所の巡回」を実施し、市内の公共施設や産業施設、文化財等を見学しました。見学場所についての事前レポートや事後報告書の作成など、地域教材作成に向けた研修となりました。</p> <p>(4) 文化財を活用した郷土学習の推進 龍ヶ崎市学校運営研究協議会との連携による「龍ヶ崎発見（フォトラリー）活動」を実施しました。ポイントとなる17の神社や寺院を設定し、1カ所訪問で1枚、3カ所で2枚、6カ所で3枚のポイントシール（通称：ためっぺシール）を配付しました。また、6カ所及び17カ所を訪問した児童には認定証を配布いたしました。 対象：市内の小学校3年生と保護者 実施期間：7/21から1/31まで 内容：市内の史跡や施設6カ所を訪れ、児童が感じたことや発見したことをマイライブラリーにまとめ、12/26から1/12まで市役所1階フロアで展示</p>
成果・課題等	<p>「龍ヶ崎発見（フォトラリー）活動」については、昨年度より実施時期を夏季休業中を含んだ時期にゆとりを持って取り組めるようになりました。</p> <p>全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙「今住んでいる地域の行事に参加している」と答えた児童生徒の割合が小学校54.2%、中学校30.0%でした。</p> <p>龍ヶ崎の歴史や文化に関しては、児童生徒および教職員に対して地域学習に関わる学習の一層の推進に向けて引き続き指導助言にあたります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	13	事業名	文化芸術活動の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 音楽祭や文化祭・芸術祭などを通して児童生徒の協調性や表現力などを育むとともに豊かな感性や創造性の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市音楽祭への参加 実施時期 毎年11月 会場 文化会館 内容 市内17の小中学校の児童生徒が参加し、合唱や演奏を行う ○市文化芸術フェスティバルへの参加 実施時期 毎年10月 会場 市立図書館 内容 市内17の小中学校の児童生徒の絵画と書写を展示する <p>2 吹奏楽部や美術部等の部活動における文化芸術活動の充実</p> <p>(1) 吹奏楽部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ミュージックフェスティバル 実施時期 毎年2月 場所 文化会館 内容 1年の部（たまご）と2年の部（ひよこ）に分かれて合同で演奏を行う ○その他 小学校への出前演奏会、地域行事への参加 <p>(2) 美術部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5校合同美術部展覧会 実施時期 毎年8月 場所 龍ヶ崎市サプラ 内容 市内の美術部がサプラのスペースを借りて展覧会を生徒が運営する ○その他 地域行事への参加 <p>3 各学校ごとの計画により実施された文化芸術に関する主な教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶道教室（大宮小学校・川原代小学校・中根台中学校） ・俳句教室（大宮小学校） ・日本舞踊体験（馴馬台小学校） ・和楽器教室（中根台中学校） ・県警音楽隊出動演奏会（城ノ内小学校） ・馬頭琴演奏会（城ノ内小学校） ・とんび凧づくり（城南中学校） ・龍神太鼓（川原代小学校・龍ヶ崎西小学校） ・パーカッション演奏会（松葉小学校・久保台小学校・中根台中学校）
成果・課題等	<p>市音楽祭については例年通り、午前の部・午後の部ともに客席が満員になるほどの参観者数（約1,800人）でした。</p> <p>文化芸術フェスティバルへの参観者数は2,323人、各小中学校で実施された「合唱祭」「音楽祭」「文化祭」等、文化芸術に関する学校行事への参観者数を合計すると、9,422人となりました。</p> <p>各学校では、外部講師を招いて茶道教室を実施したり、各種団体の協力を得て音楽演奏会を開催したりするなど、文化芸術に関する多様な教育活動が実施されています。それらの教育活動を通して、協調性や表現力などを育むとともに、豊かな感性や創造性を育むことができました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	14	事業名	体力づくりの推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 「体力アップ推進プラン・体力アップ1校1プラン」に基づく運動・外遊びの時間の確保 「体力アップ推進プラン・1校1プラン」は、各校の実態や課題に応じて作成され、5月に提出及び集約が完了しました。体育の授業ならびに体育的行事を通して、各校計画通りに運動量の確保に取り組みました。また、取組状況等については、学校訪問等で適宜指導を行いました。</p> <p>(2) 「体力テスト総合評価A+Bの割合」60%以上の達成を目指した学校独自の取組の推進 授業や外遊び等での運動の機会を確保し、計画的・継続的な取組による体力づくりについて指導助言にあたりました。特に小学校においては業間休みにおける学校の特色を活かした活動について依頼しました。</p> <p>(3) 栄養教諭等の専門性を活かした食育月間（6月）食育の日（毎月19日）の指導の充実 栄養教諭による食に関する指導計画を策定し、「食育の日」、6月の「食育月間」、11月の「教育月間」及び「地場産物活用強化月間」に合わせて食育の実施が行われました。市内に2人配置されている栄養教諭がそれぞれ担当する学校における食育計画との関連を図りながら給食主任や給食委員の児童生徒と連携して食育を推進しました。</p> <p>(4) 朝食摂取率100%の達成を目指した食習慣づくり 年度2回（10月・2月）の実態調査を実施し取組状況に基づいて各校に継続的に指導助言にあたりました。平成29年度全国学力学習状況調査児童・生徒質問紙（対象小学校6年生 中学校3年生）では「毎日朝食を食べている」と答えた児童生徒の割合は、小学校88.3%、中学校80.8%でした。</p>
成果・課題等	<p>体力テスト総合評価でAまたはBの児童生徒の割合は小学校男子で48.5%、小学校女子で47.5%、中学校男子で54.2%、中学校女子で69.4%でした。特に学年が上がるにつれてA+Bの割合が増えていることがわかります。また、体力テストにおいて県平均を上回った種目数は児童0種目、生徒0種目でした。</p> <p>普段から運動に親しむ態度を育てるとともに、健康な生活を送ることで体力の向上を目指していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	15	事業名	部活動の活性化
担当課	教育総務課	指導課	スポーツ・国体推進課

実施状況	<p>運動部の顧問教員の知識及び技術の向上を目的とした外部指導者の積極的な活用を行っています。</p> <p>また、部活動指導に起因する顧問教諭の長時間勤務が社会的問題となっていることから、外部指導員を積極的に活用することで顧問教諭の負担を軽減できるような仕組みの構築を検討しています。</p> <p>(1) スポーツ指導者派遣事業 スポーツ指導者派遣事業 市体育協会の自主事業として実施し、毎年各中学校にアンケートを行い、要望があった学校へ部活動担当教員の指導補助として、指導者を派遣しました。 6校へ9名の指導者を派遣しており、各中学校からの要望にはほぼ応えられている状況です。</p> <p>愛宕中学校 : ソフトテニス・野球・サッカー 城南中学校 : 剣道 城西中学校 : 卓球・男子バスケット 長山中学校 : 卓球 中根台中学校 : 陸上 城ノ内中学校 : 弓道</p> <p>(2) 仕組み構築に向けた取り組み スポーツ指導者派遣事業を活用している部活動を訪問し、顧問教諭以外の指導者が部活動の指導にあたることの効果や課題、意見等を、顧問教諭及びスポーツ指導者双方から聞き取りを行いました。</p>
成果・課題等	<p>スポーツ指導者バンク制度の充実に努めながら、流通経済大学や体育協会との連携により、運動部活動における外部指導者の活用を促進していきます。</p> <p>また、仕組みづくりについては、国・県の最新の動向を踏まえながら検討していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	16	事業名	健康に関する知識の普及
担当課	指導課 教育総務課		

実施状況	<p>(1) 体位測定や健康診断結果などを参考にした生活習慣の指導 学級担任や保健体育担当者、養護教諭が自分の体や健康について知る学習，けがや疾病の予防などを題材として指導にあたりました。悩みや相談については各校に配置された龍の子さわやか相談員やスクールカウンセラーを活用し生徒指導部会などで情報交換を行うなど継続的な取組を展開しました。 中学校では保健学習において医師や大学教授，保健所職員などをを招聘しての性や命に関する講演会や薬物乱用防止教室を全校で実施しました。平成29年度はがん教育についても全ての小中学校において児童生徒の実態に応じて行いました。</p> <p>(2) 家庭における生活改善を通しての肥満や虫歯の予防 健康診断や歯科検診結果を個人情報に留意しながら各家庭に配付し，受診勧告を行っておりますが，積極的な働きかけができないのが現状です。 学校保健委員会において共有した情報をPTA学年学級懇談会の際の話題にしたり，資料を提供したりして健康に関する知識の普及に努めました。</p>
成果・課題等	<p>学校保健統計調査では，歯科検診において虫歯のない児童生徒の割合は小学6年生児童83.5%（全体74.5%），中学3年生生徒84.0%（全体84.0%）でした。県や全国と比較して齲歯のない児童生徒の割合は高いが，齲歯処置完了者の割合は低いようです。また身体計測結果において肥満である児童生徒の割合は児童7.5%，生徒10.2%で小中学校とも男子の方が肥満傾向になるようでした。 今後も家庭との連携を取りながら健康に関する知識の普及を図っていきたいと考えます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(1) 知・徳・体のバランスのとれた教育の推進		
事業No	17	事業名	食育学習の推進
担当課	指導課 学校給食センター		

実施状況	<p>バランスよく栄養摂取できるおいしい学校給食の提供により、児童生徒の健康増進と体力の向上を図りました。また、栄養教諭や栄養士、養護教諭によるそれぞれの専門性を活かしながら食に関する指導を実施しました。</p> <p>一方、小中学校においては、食育推進計画に基づいて食育の学習を進めました。年間を通して、計画的に栄養教諭、学校栄養職員が学校訪問を行い、給食の配膳や食物の摂取状況を把握し、紙芝居などを取り入れながら食に関する指導なども実施しました。</p> <p>(1) 給食時間における学校訪問の実施</p> <p>①ねらい：児童生徒が給食への興味関心を高め、望ましい食習慣を身に付けるためです。児童生徒及び教職員の衛生意識を高め、安全な給食を提供するためです。</p> <p>②対象：小学校11校 2学年全学級、中学校6校 1学年全学級</p> <p>③内容：・栄養教諭及び学校栄養職員並びに調理員が、給食の時間に、市内全ての小中学校を訪問し、給食をテーマとした栄養指導や交流給食を行いました。 ・小学校では、給食づくりの様子を写真やクイズを取り入れ、紹介しました。中学校では、成長期に必要なカルシウムについて、実際の食材を用いてどんな食材をどれくらいとったらよいのか、説明しました。 ・各学校における「給食当番の衛生点検表」の実施状況を確認したり、手洗いの指導を行ったりしました。</p> <p>(2) 龍ヶ崎教育の日推進事業『親子でつくる給食献立』の実施</p> <p>①ねらい：親子で食体験の機会をもつことで、家庭における食育につなげるためです。給食への興味関心を高めるとともに、望ましい食習慣を身に付けるためです。</p> <p>②対象：市内小中学校の児童生徒及び保護者</p> <p>③内容：『龍ヶ崎トマトと茨城県産豚肉を用いたメニュー』を募集しました。入賞作品を給食で提供し、児童生徒が味わいました。</p> <p>④応募作品：929点（小学校8校259点、中学校6校670点） 入賞作品：10点</p> <p>(3) 地産地消の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 給食献立に「茨城を食べようウィーク」「龍ヶ崎を食べようウィーク」を採用し、地元食材を活用しました。 献立に龍ヶ崎市の特産物である「龍ヶ崎トマトレディファースト」を使ったジャムを取り入れました。
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙の「朝ご飯を毎朝食べているか」に対して小学6年生で95.6%、中学3年生で91.9%でした。</p> <p>今後は、龍ヶ崎市学校教育指導方針の努力事項である朝食摂取率100%を目指す取組をはじめとした食育指導の推進に学校と家庭が連携しながら努めます。</p> <p>また、上記の取り組みを通して、児童生徒の食や郷土食材に対する意識が向上しました。地産地消を推進するための地元農産物使用の拡大や、食物アレルギーをもつ児童生徒もできるだけ給食を食べられるよう、献立づくりや食材選定に努めていきます。また、『親子でつくる給食献立』の応募が3倍になりました。今後もねらいの達成に向け、学校訪問や給食センター見学や試食会を利用した事前の食育指導を充実させていきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	18	事業名	小中一貫教育の推進【再掲】
担当課	教育総務課・指導課		

実施状況	<p>(1) 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会 義務教育9年間を通して、さまざまな角度から龍の子の望ましい教育環境について検討することを目的として、学識経験者、小中学校の教職員、保護者及び地域の代表者などから構成する「龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会」において協議を行いました。平成29年度においては、3回の協議を行い、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」をもって教育委員会への答申としました。</p> <p>①平成29年度第1回（6月29日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会の今後のスケジュールについて ・龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（素案）について <p>②平成29年度第2回（9月1日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>③平成29年度第3回（10月31日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市の新しい学校づくりについて（答申）について <p>(2) 龍ヶ崎市総合教育会議 市長と教育委員会で構成する龍ヶ崎市総合教育会議において、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について2回の協議を行いました。</p> <p>①平成29年度第1回（8月23日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>②平成29年度第2回（10月18日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>(3) パブリックコメント 「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について、広く市民の皆さんから御意見を頂くため、パブリックコメントを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見募集期間：平成29年11月23日から平成29年12月22日まで ・意見提出：1人、3件 ・提出された意見とその意見に対する市の考え方の公表期間：平成30年2月8日から平成30年3月9日まで
成果・課題等	<p>龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会や龍ヶ崎市総合教育会議での協議などを経て、平成30年3月に「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針」を策定することができました。今後は、同基本方針に基づき、小中一貫教育に向けた学習カリキュラムの策定を進めます。また、小中一貫教育の推進に向けた環境を整備していくため、将来的な施設一体型小中一貫校のモデル校の設置に向けた検討を進めます。</p> <p>【成果指標】</p> <p>①難しいことでも失敗を恐れずに挑戦することができたと答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童73.9%，生徒69.4%/平成29年度：児童72.7%，生徒70.0%</p> <p>②自分には良いところがあると答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童72.4%，生徒60.0%/平成29年度：児童76.6%，生徒67.0%</p> <p>③スポーツや音楽など自慢できるものがあると肯定的に答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童74.8%，生徒64.2%/平成29年度：児童77.5%，生徒68.5%</p> <p>④みんなで何かをするのは楽しいと答えた児童生徒の割合 平成27年度：児童91.1%，生徒88.3%/平成29年度：児童92.5%，生徒87.3%</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業 No	19	事業名	小中学校の適正規模適正配置の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>少子化の進行に伴い、次世代を担う子どもたちにとって望ましい教育環境を整備するという観点から、龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置に関する基本方針に基づき、小規模学校（川原代小学校、大宮小学校）のPTA代表・地域団体等代表者との意見交換会を実施しました。平成27年4月に統合した城ノ内小学校（長戸小学校と）、平成29年4月に統合した龍ヶ崎西小学校（北文間小学校と）においてはスクールバスを運行しています。</p> <p>(1) 川原代小学校、大宮小学校 平成29年11月7日（火）川原代小学校PTA代表・地域団体等代表者との意見交換会 平成29年11月15日（水）大宮小学校PTA代表・地域団体等代表者との意見交換会</p> <p>(2) 学区の見直し 平成30年3月に策定された「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針」において、小中一貫教育の推進単位となる中学校区を基本とするため、各小学校の卒業生が同一の中学校に進学するような新しい学区編成を検討することとしました。</p>
成果・課題等	<p>これまで小規模小学校の適正規模適正配置を推進してきましたが、新たに策定された「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針」に基づき、これまでの取組に加え、学区の見直しや中学校の統合等、中学校区単位での適正規模適正配置を推進していくことが今後の課題となります。</p> <p>川原代小学校及び大宮小学校のPTA代表・地域団体等代表者との意見交換会を引き続き行い、小中学校の適正規模適正配置を協議していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	20	事業名	シティズンシップ教育の充実【再掲】
担当課	指導課 教育総務課		

実施状況	<p>(1) みんなで考える特色ある学校づくり事業計画（平成29年度実施校）</p> <p>龍ヶ崎小：「私たち元気，お年寄りも元気」交流活動 龍ヶ崎西小：「みのり集会」の充実，地域防災訓練の工夫改善 馴馬台小：児童と著名人による創立25周年記念集会の開催 城ノ内小：龍ヶ崎市出身のトップアスリートによる講演会 城南中：地域スマイルいっぱい活動（新しい風・クリーン・ふれあいプロジェクト） スマイルプロジェクト（地域や高校生と話し合い・夢に向かって講演会）</p> <p>(2) 子どもが主役！魅力ある学校づくり事業「たつのこプロジェクト」</p> <p>① テーマ つながろう つたえよう みんなの心 みんなの笑顔 －撲滅！ いじめ・いざこざ・いやがらせ 今わたしたちにできること－</p> <p>② 実施期日・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回プロジェクト会議（中学校生徒会役員による会議） 平成29年8月25日（金） ・たつのこフォーラム（各校にて開催） 平成29年10月～11月実施予定 ・たつのこプロジェクト会議 平成29年11月22日（水）龍ヶ崎市役所（本会議場） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>いじめ撲滅のための行動宣言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの個性を認め合います。 ・いじめを許さない環境をつくれます。 ・思いやりの気持ちをもちます。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回プロジェクト会議（中学校生徒会による会議） 今年度の反省と来年度への計画
成果・課題等	<p>平成29年度全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙では「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」と答えた児童生徒の割合が小学校59.4%，中学校51.5%でした。また「人の役に立ちたい」と答えた児童生徒の割合が小学校90.9%，中学校89.6%でした。</p> <p>たつのこプロジェクト会議では龍ヶ崎市役所本会議場を使用し，インターネット配信を行ったことで生徒の意欲も高まりました。本会議で決められた「いじめ撲滅のための行動宣言」を市内の小中学校に定着させることが今後の課題です。</p>

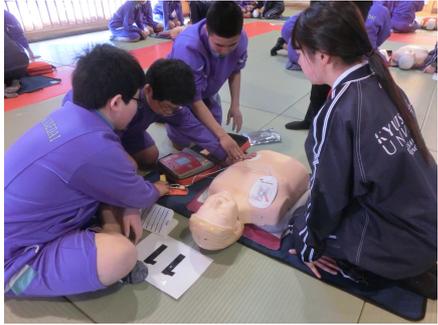
施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(2) 自主性や社会性を育む教育環境の整備		
事業No	21	事業名	体験活動の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>1 将来の夢や希望をもてる多様な体験活動への取組</p> <p>(1) 特色ある教育活動に関する取組例</p> <p>小学校 ・地域との交流 ・新聞を活用した教育 ・龍流連携ボランティア ・環境学習 ・伝統芸能・伝統文化体験 ・職場見学・職場体験・地域学習</p> <p>中学校 ・キャリア教育 ・ライフスキル学習 ・性教育, 薬物喫煙防止, 情報モラル教育</p> <p>(2) 学力向上に関する取組例</p> <p>小学校 ・外部講師の招聘 ・自作教材・教具 ・教職員研修の充実 ・授業研究会 ・学習形態の工夫</p> <p>中学校 ・教職員研修の充実 ・家庭学習の手引き作成 ・放課後の補充学習 ・英語インタラクティブフォーラム参加</p> <p>2 中学校における職場体験学習</p> <p>愛宕中学校 平成29年12月 5日(火) 6日(水) 市内約25か所 城南中学校 平成29年11月 9日(木) 10日(水) 市内約40か所 長山中学校 平成30年 1月23日(火) 24日(水) 市内外約30か所 城西中学校 平成29年11月16日(木) 17日(金) 市内外約40か所 中根台中学校 平成29年11月21日(火) 22日(水) 市内約40か所 城ノ内中学校 平成29年11月28日(火) 29日(水) 市内外約60か所</p> <p>3 キャリア教育</p> <p>児童生徒の実態や学校の特色, 地域の現状を生かしたキャリア教育の目標を設定し, 各教科等における指導内容との関連を図りながら体験的な活動の充実を目指して実践されました。</p>
成果・課題等	<p>全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙で「地域や社会で起こっている問題や出来事に 関心がある」と答えた割合は児童59.4%, 生徒51.5%でした。</p> <p>社会参画力を育成するため, 体験活動のねらいを整理し, 系統性をもった龍の子人づくり 学習カリキュラムを編成していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	22	事業名	地域との交流事業の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>総合的な学習の時間や各教科などで、目標や内容を明確にし、地域や学校、児童生徒の実態などから必要に応じて地域人材や外部講師を招聘し、学習成果が高まるよう指導の工夫、改善に努めています。また、龍・流連携については、企画課と連携しながら、学習支援や生活支援など各小中学校の要望に応じて実施しています。</p> <p>(1) 具体的な招聘事例（学生ボランティア、地域人材や団体、各関係機関等から）</p> <p>① 教科 読み聞かせ（国語），そろばん（算数），警察・消防・経済（社会） 環境・税・エネルギー（社会・理科），町探検・伝承遊び（生活） 金管楽器，打楽器，合唱（音楽），水墨画（図工），被服・保育（家庭） 心肺蘇生法・陸上競技・サッカー・ラグビー・水泳・器械体操等</p> <p>② 総合的な学習の時間 国際理解教育（国際交流），英語活動，米づくり，落花生づくり，トマトづくり 湖沼観察，野鳥観察，水質検査，自然保護，福祉体験，パソコン指導 茶道，華道，防災教室等</p> <p>③ 特別活動 不審者対応，火災訓練，飲酒・喫煙・薬物乱用防止，職場体験協力，キャリア教育， 安全教育，芸術鑑賞（演奏），救急救命，能楽，性に関する指導 等</p> <p>④ 部活動・その他 落語，お囃子，太鼓，生活支援，登下校の安全，外国人児童への日本語指導，外遊 び支援，</p> <p>(2) 県の事業を活かした取組</p> <p>① オリンピック・パラリンピック推進事業 龍ヶ崎西小学校：講師 野口啓代さん（フリーライミング）</p>
成果・課題等	<p>地域の人材を活用しての授業や体験活動は市の学校教育指導方針の重点施策としており全ての小中学校で積極的に取り組んでいます。平成29年度の地域ボランティア活用延べ人数は17の小中学校で2,975人でした。</p> <p>特に総合的な学習の時間においては、各校の実態に応じたテーマのもと、地域人材や外部講師を活用した学習が展開され、学習成果を高めることができました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	23	事業名	龍・流連携事業の拡充
担当課	企画課/指導課		

実施状況	<p>(1) 「担当者会議」「ガイダンス」における事業の活用推奨と担当者間の共通理解の促進、適切な運用のための助言指導</p> <p>①校長会、教頭会、教務主任会総会において本事業の主旨や概要の説明を行い、積極的な活用に向けて共通理解を図りました。</p> <p>②これまでの活用事例等を示し、積極的な活用を推進しています。</p> <p>(2) ボランティア学生支援</p> <p>学生達が小中学校に赴き、さまざまな指導支援に携わることで、子ども達がより専門性のある指導を受けることができ、幅広い分野に関心をもつきっかけになりました。また、教員を目指す学生にとっても貴重な体験となりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ボランティア学生による運動会支援の様子 (久保台小学校)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボランティア学生による救急救命講座の様子 (中根台中学校)</p> </div> </div>
成果・課題等	<p>龍・流連携については、学生の単位取得につながる取組により年々活性化しています。今年度においても、指導課と調整を図りながら、小中学校からの要望や支援要請に対し学校事業等において当該事業の有効活用を引き続き図ることができました。</p> <p>また、平成28年10月から開始した公共交通機関等の利用料補助により、移動手段を確保したことで、距離や時間の制約が緩和され、ボランティア活動の幅が広がりました。</p> <p>※平成29年度実績 ボランティア学生派遣者数 304人 (対前年度比 +27人)</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	24	事業名	教育の日推進事業の充実
担当課	生涯学習課・教育総務課・指導課		

<p>実施状況</p>	<p>実行委員会を開催し、平成29年度教育の日推進事業の事業内容などについて協議を行い、以下の事業を実施しました。</p> <p>①作品募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族へのメッセージ」 応募件数：3,621点 ・みんなのアイデアが給食になる！「親子でつくる給食献立」 応募件数：929件 (小学校259件、中学校670件) <p>②地域・学校等の連携を深めることを目的に、市内小中学校、幼稚園、保育園(所)、認定こども園、高等学校、大学の自由参観の実施</p> <p>③子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業「たつのこプロジェクト」の参観 市内各中学校で、共通のテーマ『いじめのない学校のために』をもとにフォーラム等を開催しました。(3カ年計画：企画・試行→実践→提言)</p> <p>④「たつのこプロジェクト会議」の開催 市内各中学校の生徒会が中心と共通テーマのもと各校で実施してきた「いじめ撲滅の取り組み」を市議会本会議場で発表し、決意表明を行いました。</p> <p>⑤PR活動の充実 広報紙及び市公式ホームページへの掲載、ポスターの掲示、横断幕及びのぼりの設置、職員・教職員名札用PR表示、公用車へのPRマグネットシート設置、市政情報モニター及びコミュニティバス内のモニターへの掲載を行いました。また、昨年に引き続き教育月間の取組PRパンフレットを作成し、小中学校、幼稚園、保育園(所)等に配布しました。</p>
<p>成果・課題等</p>	<p>学校・家庭・地域の三者の連携のもと「龍ヶ崎教育月間」及び「龍ヶ崎教育の日」を中心に教育の日推進事業を展開し、教育環境の向上に努めました。</p> <p>たつのこプロジェクトは3ヶ年のサイクルの最後である提言の年を迎え、市議会本会議場での発表を行ったところ、市民や保護者からの好意的な反響が得られました。</p>



施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(3) 地域の特性を活かした魅力ある学校づくりの推進		
事業No	25	事業名	小学校間・中学校間の連携強化及び小中学校と高等学校との連携
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 小学校間・中学校間の連携強化 小中一貫教育に向けて、各中学校区で推進委員会や合同研修会が計画的に行われました。推進委員会では小中一貫教育に向けたスケジュールを作成したり、目指す児童生徒像などを話し合いました。合同研修会では部会ごとに分かれて学習の進め方や約束、生活の約束事などを話し合いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中学校区の小小連携の実践例 <ul style="list-style-type: none"> ・合同のこうえん探検 ・合同の宿泊学習 ・合同の講演会やレクリエーション大会 ○中学校区の小中連携の実践例 <ul style="list-style-type: none"> ・吹奏楽部による出前演奏会 ・学びの広場においての中学生のサポート ・小中合同でのあいさつ運動やいじめ防止のキャンペーン ○小中学校間の教員の連携 <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休業中における研修会の実施 ・中1ギャップ研修会の実施 ・小中連絡会による児童生徒の実態把握 <p>(2) 小中学校と高等学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○愛宕中学校と竜ヶ崎第一高等学校の連携 実践例：放課後アカデミー 内 容：11月からの毎週水曜日の16:00～17:40に中学校3年生（希望者）を対象に数学を中心とした補習の補助 ○龍ヶ崎小学校と竜ヶ崎第二高等学校の連携 実践例：プログラミング教室 内 容：夏季休業中に龍ヶ崎小学校の児童（希望者）を対象にパソコン操作の補助
成果・課題等	<p>小中一貫教育に向けて小学校間・中学校間の連携強化が図られてきました。効果が高かった取組については継続し、各中学校区に広めていきながら、2020年から始まる小中一貫教育に向けてカリキュラムを策定していきます。</p> <p>高校生ボランティア活用校は2校で、延べ人数は100名でした。安全面の課題やボランティア人数の確保などの課題は残りますが、興味や意欲のある児童生徒に対して個別での支援が行われ効果的でした。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進		
事業No	26	事業名	インクルーシブ教育の推進
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 特別支援教育集合指導訪問（各小中学校の教頭及び特別支援教育コーディネーター対象）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月2日（木）に久保台小学校において、特別支援学級の研究授業公開及び通常学級における特別な教育的配慮が必要な児童生徒への支援方法についての検討等、教職員の指導力向上を図るための研修会を実施しました。市内全小中学校の管理職と特別支援教育担当者が参加し、インクルーシブ教育への理解を深めました。 <p>(2) 特別支援教育希望研修講座（小中学校教員・龍の子さわやか相談員・特別支援教育支援員対象）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月8日（火）と8月22日（火）に、教育センターにおいて「特別支援教育希望研修講座」を開催しました。市内の各小中学校の教職員等のうち合計40名が参加しました。 ・教育センターの教育相談員（臨床心理士）が、専門的な立場から、児童生徒一人一人の実態に応じた適切な指導・支援の在り方について講話を行うとともに、グループ協議等で児童生徒の発達的特徴に応じた具体的な支援方法について考えることができました。 <p>(3) 就学相談及び教育支援委員会を通じた、適切な支援（合理的配慮）の検討と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学相談については、教育センターにおいて、来所相談、電話相談を含めて合計330回の実施がありました。また、8月24日（木）と11月30日（木）に教育支援委員会を開催し、平成30年度からの教育措置変更希望者についての審議・判定を行いました。
成果・課題等	<p>各種研修会の実施や、訪問指導等を通して、教職員のインクルーシブ教育に対する理解は深まってきています。授業づくりにおいても、配慮が必要な児童生徒への適切な支援方法を考え、合理的配慮を提供する授業が見られるようになってきました。</p> <p>平成29年12月に実施された学校生活に関する調査では、「あなたの気持ちをよく分かろうとしてくれる友人がいる」と答えた児童生徒の割合は、児童78.9%、生徒78.7%という結果でした。平成27年度ベース値からは上昇傾向が見られるため、各学校に結果を周知し、今後も指導助言を継続していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実																																																																																										
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進																																																																																										
事業 No	27	事業名	教育支援体制の充実																																																																																								
担当課	教育センター																																																																																										
実施状況	<p>(1) 龍の子支援システムの周知 広報紙「りゅうほー」や教育センターのホームページへの掲載、また各コミュニティセンターや文化会館、中央図書館などの公共施設にポスターを掲示し、本システムの周知を図りました。また、学校長会及び教頭会で説明・周知するとともに、各学校を通じて全家庭にリーフレットを配布しました。</p> <p>(2) 龍の子支援システムの展開</p> <p>① 教育相談 教育相談員9名を配置し、それぞれの専門性を生かした相談活動を展開しました。教育相談員の相談回数は下表のとおりです。さらに学校教育相談員1名を配置し、学校運営や教職員への相談、保護者相談を展開しました。学校教育相談員の相談回数は100回でした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>来所相談</th> <th>家庭訪問</th> <th>学校訪問</th> <th>電話相談</th> <th>その他</th> <th>適応指導</th> <th>合計(回)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不登校</td> <td>1051</td> <td>504</td> <td>512</td> <td>537</td> <td>0</td> <td>715</td> <td>3319</td> </tr> <tr> <td>集団不適応</td> <td>12</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>2</td> <td></td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>対人・行動</td> <td>118</td> <td>0</td> <td>16</td> <td>13</td> <td>0</td> <td></td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>いじめ</td> <td>65</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>22</td> <td>0</td> <td></td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>177</td> <td>28</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>0</td> <td></td> <td>303</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>1423</td> <td>532</td> <td>593</td> <td>633</td> <td>2</td> <td>715</td> <td>3898</td> </tr> <tr> <td>特別支援級育</td> <td>199</td> <td>0</td> <td>184</td> <td>52</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>435</td> </tr> <tr> <td>就学相談</td> <td>69</td> <td>0</td> <td>38</td> <td>213</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>268</td> <td>0</td> <td>222</td> <td>265</td> <td>10</td> <td>0</td> <td>765</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1691</td> <td>532</td> <td>815</td> <td>898</td> <td>12</td> <td>715</td> <td>4663</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 適応指導教室 通級生9名全員が部分登校できました。(中学3年生7名全員が進学)</p> <p>③ スクールカウンセラー、龍の子さわやか相談員 「スクールカウンセラー配置事業」により、「城ノ内中」、「中根台中・愛宕中」「城南中・龍ヶ崎西小」、「長山中・八原小」、「城西中・馴染小」に5人のスクールカウンセラーを配置しました。専門性を活かした相談活動や教職員とのコンサルテーションなど、カウンセラー1人あたり年間257時間実施しました。 龍の子さわやか相談員については、22人の相談員を市内小中学校に配置し、相談やふれあい活動を通して、児童生徒の不安や悩みの早期解消やよりよい人間関係づくりの支援に取り組むことができました。(小学校：年160時間、中学校800時間) 中学校における相談件数・回数は、「学習や進路に関すること」141件・236回、「不登校に関すること」174件・393回、「友人に関すること」141件・236回となり、その他の相談・適応指導を含めると、年間で1287件・2265回となりました。</p> <p>④ 龍の子支援会議 各課が把握している情報を交換・共有するための会議を毎月開催(夏休み中の8月を除く)し、よりよい支援にあり方を検討し、連携を図りながら相談や支援を行いました。</p>				来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)	不登校	1051	504	512	537	0	715	3319	集団不適応	12	0	8	12	2		34	対人・行動	118	0	16	13	0		147	いじめ	65	0	8	22	0		95	その他	177	28	49	49	0		303	小計	1423	532	593	633	2	715	3898	特別支援級育	199	0	184	52	0	0	435	就学相談	69	0	38	213	10	0	330	小計	268	0	222	265	10	0	765	合計	1691	532	815	898	12	715	4663
		来所相談	家庭訪問	学校訪問	電話相談	その他	適応指導	合計(回)																																																																																			
	不登校	1051	504	512	537	0	715	3319																																																																																			
	集団不適応	12	0	8	12	2		34																																																																																			
	対人・行動	118	0	16	13	0		147																																																																																			
	いじめ	65	0	8	22	0		95																																																																																			
	その他	177	28	49	49	0		303																																																																																			
	小計	1423	532	593	633	2	715	3898																																																																																			
	特別支援級育	199	0	184	52	0	0	435																																																																																			
	就学相談	69	0	38	213	10	0	330																																																																																			
	小計	268	0	222	265	10	0	765																																																																																			
	合計	1691	532	815	898	12	715	4663																																																																																			
	成果・課題等	<p>龍の子支援会議や本センターと学校とのサポート会議などを通して、不登校やいじめ問題、児童虐待などの事案に対応・支援することができました。児童生徒の不登校解消率は、小学校29.0%、中学校30.0%、適応指導教室通級生の復帰率は100%(部分登校含む)でした。今後、龍ヶ崎市教育プランに掲げた目標達成に向けて、学校訪問やケース会議、教育相談を継続的に実施し、支援にあたります。</p>																																																																																									

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(4) 一人ひとりの心に寄り添う教育の推進		
事業No	28	事業名	小中一貫教育の推進【再掲】
担当課	教育総務課・指導課		

実施状況	<p>(1) 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会 義務教育9年間を通して、さまざまな角度から龍の子の望ましい教育環境について検討することを目的として、学識経験者、小中学校の教職員、保護者及び地域の代表者などから構成する「龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会」において協議を行いました。平成29年度においては、3回の協議を行い、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」をもって教育委員会への答申としました。</p> <p>①平成29年度第1回（6月29日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会の今後のスケジュールについて 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（素案）について <p>②平成29年度第2回（9月1日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>③平成29年度第3回（10月31日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりについて（答申）について <p>(2) 龍ヶ崎市総合教育会議 市長と教育委員会で構成する龍ヶ崎市総合教育会議において、「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について2回の協議を行いました。</p> <p>①平成29年度第1回（8月23日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>②平成29年度第2回（10月18日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について <p>(3) パブリックコメント 「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）」について、広く市民の皆さんから御意見を頂くため、パブリックコメントを実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見募集期間：平成29年11月23日から平成29年12月22日まで 意見提出：1人、3件 提出された意見とその意見に対する市の考え方の公表期間：平成30年2月8日から平成30年3月9日まで
成果・課題等	<p>龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会や龍ヶ崎市総合教育会議での協議などを経て、平成30年3月に「龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針」を策定することができました。</p> <p>今後は、同基本方針に基づき、小中一貫教育に向けた学習カリキュラムの策定を進めます。</p> <p>また、小中一貫教育の推進に向けた環境を整備していくため、将来的な施設一体型小中一貫校のモデル校の設置に向けた検討を進めます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	29	事業名	登下校時等の安全確保
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>通学路の安全確保に向けた取り組みを推進し、関係機関の連携体制の強化を図るため、平成27年3月に策定した「龍ヶ崎市通学路交通安全プログラム」により、毎年、通学路の合同点検を行うこととしています。</p> <p>平成29年度においても、小学校を対象に通学路の危険箇所を抽出し、竜ヶ崎警察署、県道管理者（茨城県竜ヶ崎工事事務所）、市役所関係課（市道担当：施設整備課、交通安全担当：交通防犯課）、各小学校、教育委員会が現地立会いのもと、危険箇所の合同点検を行い、注意喚起の看板設置、歩道部の早期除草、区画線の再ペイント等の対策を行いました。</p> <p>平成29年度 学校別危険箇所数および対策箇所数</p>		
	学校名	危険箇所／改善箇所	主な改善内容
	龍ヶ崎小学校	6箇所／6箇所	区画線再設置・看板設置
	馴柴小学校	12箇所／12箇所	水路フェンス補修・街路樹剪定
	八原小学校	4箇所／4箇所	区画線再設置・早期除草
	川原代小学校	1箇所／1箇所	看板設置
	大宮小学校	6箇所／6箇所	ポストコーン設置・看板設置
	龍ヶ崎西小学校	1箇所／1箇所	定期除草
	松葉小学校	2箇所／2箇所	交通安全指導
	長山小学校	2箇所／2箇所	路面シール添付・看板設置
	馴馬台小学校	1箇所／1箇所	歩道および車止めの修繕
	久保台小学校	1箇所／1箇所	区画線再設置・看板設置
	城ノ内小学校	2箇所／2箇所	看板設置
計	38箇所／38箇所		
成果・課題等	<p>毎年行っている通学路合同点検においては、これまで行ってきた危険箇所への対策効果を確認するとともに、新たに抽出された危険箇所への対策を行ってきました。平成29年度は、登下校時における児童の交通事故報告件数は2件となっており、今後も関係機関と連携をとり、出来る限りの対策を講じながら、通学路における児童の安全確保に努めていきます。</p>		

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	30	事業名	救命体制の強化
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>市内学校教職員に対して救命講習を行い、AED・心肺蘇生法の知識及び技能を習得することにより、子ども達の教育環境が安心・安全なものになることを目的として実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象者 3年以内に受講していない教職員 (60名前後) 2. 時期 8月 3. 場所 流通経済大学 4. 内容 流通経済大学スポーツ健康科学部の教授を講師に、ライフセービング部の協力を得て「普通救命講習」を実施 <p>講義後、練習用人形を用いて胸骨圧迫と人工呼吸の実技練習を行い、2回ほどデータ測定をして上達を測ります。このほか、AEDについての実技研修と総合シミュレーションを行います。</p>
成果・課題等	<p>市内学校教職員に対しての「普通救命講習」を実施してAED・心肺蘇生法の知識及び技能を取得しました。平成29年度は60名の参加でした。よって、救急救命受講経験者は76.4%の割合となりました。今後も、受講後からの期間が長くなならないよう、3年を目安に受講を促していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	31	事業名	防災体制の強化
担当課	教育総務課		

<p>実施状況</p>	<p>年度当初に、市内小中学校に避難訓練等実施計画書の提出を依頼し、各校の防災体制強化への取組予定を確認しました。提出された計画書を基に研修会場を選定し、八原小学校で行われた地域との合同防災訓練で龍ヶ崎市学校防災推進委員会の研修会を実施しました。</p> <p>研修会には市内小中学校の教諭のほか、市内に所在する高等学校の教諭にも参加していただき、冒頭に市教育委員会と、小中高等学校の災害時の情報共有について意見を交わしました。訓練は台風接近の影響もあり、規模が縮小され体育館での実施となりましたが、消防署員及び消防団員の講話や写真等の展示が行われ、各校で同様の訓練を実施する際の参考になる貴重な機会となりました。</p> <p>年度末に、市内小中学校に避難訓練等実施報告書の提出を依頼し、年度中の各校の防災体制強化への取組状況について確認しました。市内小中学校の8割の学校で地域と連携した合同防災訓練を実施しており、災害時の地域との共助体制構築が促進されていることを確認しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲視察研修会冒頭の教育長講話</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲消防署展示品の見学</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲救命の実技の説明を受ける児童</p> </div>
<p>成果・課題等</p>	<p>龍ヶ崎市学校防災推進委員会の研修会に市内小中学校のほか、市内高等学校の教諭にも参加していただくことで、市の防災への取り組みや小中学校の防災体制、防災訓練の実施状況を高等学校と共有することができました。また、災害発生時の小中学校の休校連絡体制を高等学校側が初めて把握し、今後、小中学校だけでなく高等学校も含めた休校連絡体制の構築が課題であることを確認しました。</p> <p>毎年、小学校と地域が連携した防災訓練を見学する研修会を行っていますが、地域と連携した防災訓練の実施が定着してきたことから、今後は、防災に詳しい専門家の講演会の聴講等、新たな研修会の実施について検討する必要があります。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	32	事業名	防犯活動の推進
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>(1) 積極的な情報発信 小中学校・警察署等から寄せられる不審者情報を速やかに市メール配信サービスにより、登録者（H27.3.31時点：6,667人、H28.3.31時点：8,332人、H29.3.31時点：8,975人、H30.3.31時点：9,830人）に配信しました。 また、小中学校や市内高等学校、さらには民間企業等で構成されている不審者情報連絡網を活用し、近隣地域への情報提供及び注意喚起を行いました。</p> <p>(2) 防犯パトロールの実施 市教育委員会職員による週2回の防犯パトロール（火・金）を継続して行うとともに、不審者情報が頻発している地域を重点的にパトロールすることで、犯罪を抑止するとともに、地域の防犯意識の高揚に努めました。 また、防犯活動の一環として、市防災無線による下校時の子どもの見守り放送についても週2回（月・木）継続して実施しました。昨年度に引き続き平成29年度も、学期ごとに子どもの声を新たに録音し、地域の方に子どもの下校をお知らせしました。これにより、交通事故の未然防止のほか、地域による見守りの意識の高揚を図りました。</p> <p>(3) 地域防犯活動団体との連携 地域の方や保護者の方に、学校の登下校時に見守りを行ってもらうことで、児童生徒が安全に登下校できる環境づくりに努めました。 また、地域防犯サポーターの活動により、地域の見回りなども活性化しました。511人（H29時点）の各小中学校の防犯ボランティアの方にもご協力いただきました。 このほか、小中学校を通じて、防犯ボランティアの方々に蛍光防犯帽子63個、蛍光ベスト63着、腕章86枚、襷55本、旗78本を配布しました。</p>
成果・課題等	<p>不審者情報については、警察署に第一報が通報されるケースが大半であったため、主に茨城県警のひばりくんメールにより配信されました。一方、市に第一報が通報されたケースについては、市のメール配信サービスにより不審者情報を配信しました。（市メール配信サービスによる配信件数：6件） なお、情報の配信については、その都度警察・学校と連絡を取り合うことで、情報の錯綜を防ぎました。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	33	事業名	いじめ防止対策の強化
担当課	教育センター		

実施状況	<p>(1) 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <p>①平成29年度第1回龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日 時 平成29年7月4日(火) 14:00~15:30 ○参加者 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員 ○内 容 ・市内児童生徒の携帯電話・インターネット利用の実態について ・いじめ問題対策連絡協議会からの提言の具現化に向けて <p>②第2回 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日 時 平成29年11月22日(水) 14:00~16:30 ○参加者 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会委員 ○内 容 ・龍ヶ崎教育の日推進事業「たつのこプロジェクト」の参観 ・参観した委員による意見交換 <p>(2) 龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日 時 平成30年1月29日(月) 14:30~15:30 ○参加者 龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会委員 ○内 容 ・市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明 ・意見交換 <p>(3) 龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日 時 平成30年1月29日(月) 15:35~16:25 ○参加者 龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会委員 ○内 容 ・市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明 ・意見交換
	<p>龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会において、第1回では、提言である「地域で考えよう！携帯・スマホの使い方」の具現化に向けた話し合いを行いました。協議では、家庭での親子の話し合いの重要性を再確認するとともに、話し合いで使用するシートの内容について各委員から活発な意見が出され、市PTA連絡協議会や学校とも連携し、夏季休業期間中の家庭での話し合いを小学4年から中学3年の全家庭に依頼しました。各家庭においては、市内児童生徒の携帯電話・インターネット利用の実態に基づき、有意義な話し合いをすることができました。12月に実施した「学校生活に関する調査」では、「パソコンや携帯でいやなことをしたことがない」と答えた児童生徒の割合は、小学校98.9%、中学校95.3%でした。第2回では、「つながろう つたえよう みんなの心 みんなの笑顔 ～いじめ・いたずら・いやがらせ撲滅プロジェクト」をテーマにした市内各中学校の3年間の取組や今後の行動宣言を聞き、意見交換を行いました。出された意見や感想は「龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会を振り返って」で市内各小中学校に情報発信し、各校での今後の取組の一助とすることができました。</p> <p>龍ヶ崎市いじめ問題専門委員会並びに龍ヶ崎市いじめ問題再調査委員会では、市内児童生徒のいじめ問題の現状及び対応についての説明後、各委員から専門的な立場からの意見を伺うことができ、今後の取組の参考になりました。</p> <p>今後も子どもたちの健全育成のために関係する機関及び団体との連携を密にしながら、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に努めます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(5) 安全・安心で信頼される学校づくりの推進		
事業No	34	事業名	情報発信の充実
担当課	指導課		

実施状況	<p>(1) 学校ホームページによる各学校の情報発信 各学校のホームページについては、日々の学校生活や学校行事の様子などを伝える内容だけでなく、学校経営目標や目標実現に向けての具体的な施策、数値目標等をまとめた「学校グランドデザイン」を掲載するなどして、積極的な情報発信になるよう継続して指導助言を行いました。</p> <p>(2) 学校・学年・学級だより 市内全小中学校では、学校だよりを毎月発行し、児童生徒の学習や生活、学校行事等の様子を伝えています。また、学校評価や学校生活アンケート等の結果を取り上げ、保護者、家庭、地域との連携による学校改善に向けて、積極的な取組が見られました。学校便りの地域への配付・回覧や学校ホームページへの掲載も各校で実施され、地域の方々にも学校の様子を理解していただくよう努めました。</p> <p>(3) スクールメールの活用 不審者情報や天候不順による登下校時刻変更のお知らせなど、緊急性を要する情報を保護者に確実に伝達するための手段として各学校で有効に活用されました。</p> <p>(4) 学校評議員制度の活用と学校評価 各学校では学校評議員会を年間2回以上実施し、様々な立場・経歴をもたれる評議員を選任することで、多様な観点からの指導助言を得ることができ、学校経営の改善と充実に活かすことができました。 また、学校評価の結果は、学校、家庭、地域による共通理解と連携のために、学校便りや学校ホームページで公開しています。</p>
成果・課題等	<p>学校ホームページの更新と、各種たよりの発行による情報公開については、各学校とも定期的な情報発信が行われました。</p> <p>平成29年度末のスクールメール登録率（登録保護者数／児童生徒数）は、小学校で95.3%、中学校で113.2%でした。小学校の登録率が100%に達していないため、継続して各学校に指導していきます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業 No	35	事業名	学校施設の整備・改修
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>児童生徒の充実した学習環境づくりに努めるため、学校施設の整備及び老朽箇所の改修改善を図りました。平成 29 年度の主な整備及び改修事業は以下のとおりです。</p> <p>学校施設の整備及び改修事業</p> <p>①小学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>龍ヶ崎小学校給水・消火栓設備改修工事</td> <td>68,634,000 円</td> </tr> <tr> <td>松葉小学校校舎屋根防水改修工事</td> <td>56,095,200 円</td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校視聴覚室改修工事</td> <td>13,014,000 円</td> </tr> <tr> <td>大宮小学校管理棟屋根防水改修工事</td> <td>4,482,000 円</td> </tr> <tr> <td>馴馬台小学校避雷設備改修工事</td> <td>2,818,800 円</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校特別支援教室空調機設置工事</td> <td>1,166,400 円</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校コンピューター室改修工事</td> <td>2,872,800 円</td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎小学校職員室床改修工事</td> <td>1,501,200 円</td> </tr> <tr> <td>小学校トイレ改修工事（大宮小：6 組，長山小：8 組）</td> <td>4,741,200 円</td> </tr> <tr> <td>小学校トイレ改修工事第 2 号（馴馬台小：6 組，龍小：3 組）</td> <td>2,775,600 円</td> </tr> <tr> <td>小学校床張替工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>（八原小：図書室，馴馬台小：校長室，城ノ内小：コンピュータ室）</td> <td>2,613,600 円</td> </tr> <tr> <td>小学校遊具改修工事（龍小・川原代小・松葉小・久保台小）</td> <td>6,339,600 円</td> </tr> <tr> <td>久保台小学校 PAS 交換工事</td> <td>690,336 円</td> </tr> <tr> <td>小学校消防設備改修工事（電気設備）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>（龍小：煙感知器 2 台，馴柴小：防火シャッター用バッテリー 18 個，八原小：音声調整卓 1 台 龍西小：避難口誘導灯 18 台，長山小：避難口誘導灯 3 台）</td> <td>3,380,400 円</td> </tr> <tr> <td>小学校消防設備改修工事（機械設備）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>（長山小・久保台小：消火栓ポンプ呼水槽，連成計等）</td> <td>843,480 円</td> </tr> </table> <p>②中学校施設</p> <table border="0"> <tr> <td>城西中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）</td> <td>47,606,400 円</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）</td> <td>43,632,000 円</td> </tr> <tr> <td>城西中学校エレベーター設置付帯工事（危害防止装置取付）</td> <td>2,484,000 円</td> </tr> <tr> <td>愛宕中学校舗装改修工事</td> <td>2,646,000 円</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校 PAS 交換工事</td> <td>756,864 円</td> </tr> <tr> <td>中学校消防設備改修工事（機械設備）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>（長山中：消火栓ボックス 3 個等・中根台中：消火栓ポンプ仕切弁等）</td> <td>3,314,520 円</td> </tr> <tr> <td>城西中学校給食用昇降機改修工事</td> <td>2,473,200 円</td> </tr> <tr> <td>長山中学校屋内運動場暗幕等改修工事</td> <td>3,618,000 円</td> </tr> <tr> <td>長山中学校空調機設置工事</td> <td>972,000 円</td> </tr> </table>	龍ヶ崎小学校給水・消火栓設備改修工事	68,634,000 円	松葉小学校校舎屋根防水改修工事	56,095,200 円	城ノ内小学校視聴覚室改修工事	13,014,000 円	大宮小学校管理棟屋根防水改修工事	4,482,000 円	馴馬台小学校避雷設備改修工事	2,818,800 円	久保台小学校特別支援教室空調機設置工事	1,166,400 円	久保台小学校コンピューター室改修工事	2,872,800 円	龍ヶ崎小学校職員室床改修工事	1,501,200 円	小学校トイレ改修工事（大宮小：6 組，長山小：8 組）	4,741,200 円	小学校トイレ改修工事第 2 号（馴馬台小：6 組，龍小：3 組）	2,775,600 円	小学校床張替工事		（八原小：図書室，馴馬台小：校長室，城ノ内小：コンピュータ室）	2,613,600 円	小学校遊具改修工事（龍小・川原代小・松葉小・久保台小）	6,339,600 円	久保台小学校 PAS 交換工事	690,336 円	小学校消防設備改修工事（電気設備）		（龍小：煙感知器 2 台，馴柴小：防火シャッター用バッテリー 18 個，八原小：音声調整卓 1 台 龍西小：避難口誘導灯 18 台，長山小：避難口誘導灯 3 台）	3,380,400 円	小学校消防設備改修工事（機械設備）		（長山小・久保台小：消火栓ポンプ呼水槽，連成計等）	843,480 円	城西中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）	47,606,400 円	城ノ内中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）	43,632,000 円	城西中学校エレベーター設置付帯工事（危害防止装置取付）	2,484,000 円	愛宕中学校舗装改修工事	2,646,000 円	中根台中学校 PAS 交換工事	756,864 円	中学校消防設備改修工事（機械設備）		（長山中：消火栓ボックス 3 個等・中根台中：消火栓ポンプ仕切弁等）	3,314,520 円	城西中学校給食用昇降機改修工事	2,473,200 円	長山中学校屋内運動場暗幕等改修工事	3,618,000 円	長山中学校空調機設置工事	972,000 円
	龍ヶ崎小学校給水・消火栓設備改修工事	68,634,000 円																																																							
松葉小学校校舎屋根防水改修工事	56,095,200 円																																																								
城ノ内小学校視聴覚室改修工事	13,014,000 円																																																								
大宮小学校管理棟屋根防水改修工事	4,482,000 円																																																								
馴馬台小学校避雷設備改修工事	2,818,800 円																																																								
久保台小学校特別支援教室空調機設置工事	1,166,400 円																																																								
久保台小学校コンピューター室改修工事	2,872,800 円																																																								
龍ヶ崎小学校職員室床改修工事	1,501,200 円																																																								
小学校トイレ改修工事（大宮小：6 組，長山小：8 組）	4,741,200 円																																																								
小学校トイレ改修工事第 2 号（馴馬台小：6 組，龍小：3 組）	2,775,600 円																																																								
小学校床張替工事																																																									
（八原小：図書室，馴馬台小：校長室，城ノ内小：コンピュータ室）	2,613,600 円																																																								
小学校遊具改修工事（龍小・川原代小・松葉小・久保台小）	6,339,600 円																																																								
久保台小学校 PAS 交換工事	690,336 円																																																								
小学校消防設備改修工事（電気設備）																																																									
（龍小：煙感知器 2 台，馴柴小：防火シャッター用バッテリー 18 個，八原小：音声調整卓 1 台 龍西小：避難口誘導灯 18 台，長山小：避難口誘導灯 3 台）	3,380,400 円																																																								
小学校消防設備改修工事（機械設備）																																																									
（長山小・久保台小：消火栓ポンプ呼水槽，連成計等）	843,480 円																																																								
城西中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）	47,606,400 円																																																								
城ノ内中学校エレベーター設置工事（13 人乗り）	43,632,000 円																																																								
城西中学校エレベーター設置付帯工事（危害防止装置取付）	2,484,000 円																																																								
愛宕中学校舗装改修工事	2,646,000 円																																																								
中根台中学校 PAS 交換工事	756,864 円																																																								
中学校消防設備改修工事（機械設備）																																																									
（長山中：消火栓ボックス 3 個等・中根台中：消火栓ポンプ仕切弁等）	3,314,520 円																																																								
城西中学校給食用昇降機改修工事	2,473,200 円																																																								
長山中学校屋内運動場暗幕等改修工事	3,618,000 円																																																								
長山中学校空調機設置工事	972,000 円																																																								
成果・課題等	<p>龍ヶ崎小学校給水・消火栓設備改修工事では、建物壁内に配管されている給水および消火栓配水管から漏水していることが消防法定期点検で指摘されていたため、学校への影響が一番少ない屋外配管による全面改修を行いました。また、四肢に障がいを持つ生徒が安心・安全に学校生活を送れるよう、入学予定校である城西中学校及び既に入学していた城ノ内中学校にエレベーターを新規設置いたしました。その他、屋根改修による雨漏り改善、各小中学校の消防法定期点検是正指摘箇所の改修等、児童生徒が安全安心で充実した学校生活を送れるよう改修を行いました。</p> <p>今後も「主要施策アクションプラン」や平成 30 年度より策定を開始する「学校施設長寿命化計画」に沿って、継続的な施設の整備に努めます。</p>																																																								

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	36	事業名	学校給食センターの充実
担当課	学校給食センター		

実施状況	<p>(1) 学校給食センターの一元化 新しい学校給食センター建設を検討し、龍ヶ崎市学校給食センター整備基本計画策定業務委託を発注し、業務を完了させました。業務委託内でDB方式での業務を検討し、契約に向けての資料作成を行いました。それに合わせて、契約担当部署と契約に向けての協議を進めました。 新しい学校給食センターの建設予定地の調査、検討を行いました。</p> <p>(2) 学校給食センターの管理運営 ① 年間給食日数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>給食日数</th> <th>年間給食数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校 11校</td> <td>194日</td> <td>775,149食</td> </tr> <tr> <td>中学校 6校</td> <td>193日</td> <td>416,493食</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>1,191,642食</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 学校給食センター運営委員会 学校給食センターの円滑適正なる運営を図るため、学校給食センター運営委員会を開催しました。運営協議会の主な内容は次のとおりです。 運営委員会 ○日時：平成29年7月10日（月） ○主要内容：平成29年度学校給食業務の概要について 第3子給食費無償化事業について ○協議結果：事務局からの学校給食費全般の説明及び第3子給食費無償化事業の実施報告。</p>	区分	給食日数	年間給食数	小学校 11校	194日	775,149食	中学校 6校	193日	416,493食	計		1,191,642食
区分	給食日数	年間給食数											
小学校 11校	194日	775,149食											
中学校 6校	193日	416,493食											
計		1,191,642食											
成果・課題等	<p>学校給食センターの一元化に関しては建設地の決定に至らなかったため、用地決定に向けて交渉を続けていきます。一元化実施まではまだ時間がかかるため、現在の調理場施設及び厨房設備の維持管理や機器の更新が課題となっています。</p> <p>給食費に関しては、給食の品質維持のため及び安全な食材の確保のため、適正な金額を検討していきます。</p> <p>(数値目標) 児童生徒一人当たりの給食食べ残し量 児童 H27年実績 36.9kg H29年実績 27.5kg H33年目標 35.0kg 生徒 H27年実績 42.6kg H29年実績 42.1kg H33年目標 40.0kg</p> <p>(数値目標) 学校給食を残さず食べたと答えた児童の割合 H27年実績 57.6% H29年実績 71.0% 平成33年目標 61.0%</p>												

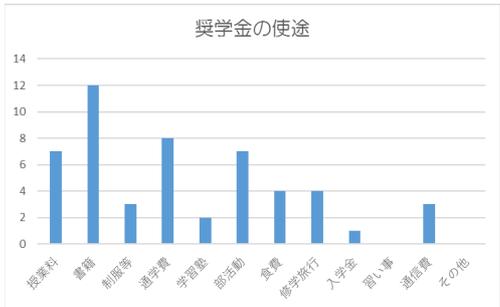
施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業 No	37	事業名	就学援助の支給
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市立小学校及び中学校に通学する児童生徒の学用品費や給食費など学校生活に必要な費用について、経済的な理由で支払うことが困難な保護者に対し、それらの費用の一部を援助する就学援助を実施しました。</p> <p>制度の通知にあたっては、4月の進級時に各小中学校において全児童生徒の保護者宛に通知を配布いたしました。</p> <p>支給については、原則7月・12月・3月の年3回各学期末に、各小中学校を通じて保護者に支給しており、支給内容は下表のとおりです。</p> <p>また、今年度より新小学1年生及び新中学1年生に対し、新入学児童生徒学用品費を前倒し支給する入学準備金を開始しました。</p> <p>新小学1年生の保護者には、入学通知書と入学準備金の通知書と申請書を同封し、3月に各保護者の指定の口座に支給を行いました。新中学1年生については、今までと同様学校を通じて周知・支給しました。</p>			
	【就学援助費支給内容】			
	援助経費項目	援助額		備考
		小学校	中学校	
	学用品費	11,420円	22,320円	
	通学用品費	2,230円	2,230円	第2学年以上
	校外活動費(宿泊なし)	実費 (上限1,570円)	実費 (上限2,270円)	参加した場合に限る
	校外活動費(宿泊あり)	実費 (上限3,620円)	実費 (上限6,100円)	参加した場合に限る
	体育実技用具費		実費 柔道着等(上限7,510円)	
	新入学児童生徒学用品費/入学準備金	40,600円	47,400円	第1学年のみ
修学旅行費	実費	実費	参加した場合に限る	
学校給食費	47,520円	52,041円		
PTA会費	実費の2分の1	実費の2分の1	負担した場合に限る	
医療費	実費	実費		
※要保護(生活保護)者は、修学旅行費と医療費のみ援助の対象となります。				
成果・課題等	<p>平成29年度は617人(小学校392人,中学校225人)に、学用品費,学校給食費等で48,409,559円の援助を行い、保護者の経済的な負担を軽減することができました。</p> <p>就学援助認定者の全児童生徒(小学校3,851人,中学校2,072人,計5,923人)に占める割合は10.4%でした。</p> <p>入学準備金について、新小学1年生の認定者数は41人、支給額は1,664,600円となり、新中学1年生の認定者数は59人、支給額は2,796,600円となりました。</p> <p>今後も支援を必要とする保護者に援助を行えるよう、適切な審査・認定をし、入学準備金等、新たな項目等についてもより周知できるよう努めていきます。</p>			

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	38	事業名	学校給食費の負担軽減
担当課	学校給食センター		

実施状況	<p>3人以上の就学児童生徒のいる世帯を対象とする給食費負担軽減について、私立学校へ就学する兄弟、姉妹がいる場合にも対象となるように条例・規則を改正し、平成25年4月分から実施しています。</p> <p>(1) 給食費負担軽減実績 (人数) 上段：平成29年度 下段：平成28年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>全児童生徒数</th> <th>負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,934人 《▲337人》</td> <td>272人 (約4.6%) 《19人 約7.0%》</td> </tr> <tr> <td>6,117人</td> <td>253人 (約4.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(金額) 上段：平成29年度 下段：平成28年度 《対前年度比較》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校 (265人)</th> <th>中学校 (7人)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,420,000円 《540,000円》</td> <td>364,287円 《208,164円》</td> <td>12,784,287円 《748,164円》</td> </tr> <tr> <td>11,880,000円</td> <td>156,123円</td> <td>12,036,123円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">▲はマイナス</p> <p>(2) 周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月下旬、学校教諭を通じて保護者に対し、第3子減免申請書の提出を依頼しました。 ・制度の不認知による申請漏れを防ぐため、4月の「給食だより」に表示し周知を図りました。 	全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)	5,934人 《▲337人》	272人 (約4.6%) 《19人 約7.0%》	6,117人	253人 (約4.1%)	小学校 (265人)	中学校 (7人)	合計	12,420,000円 《540,000円》	364,287円 《208,164円》	12,784,287円 《748,164円》	11,880,000円	156,123円	12,036,123円
	全児童生徒数	負担金免除人数 (全児童生徒数に占める割合)														
5,934人 《▲337人》	272人 (約4.6%) 《19人 約7.0%》															
6,117人	253人 (約4.1%)															
小学校 (265人)	中学校 (7人)	合計														
12,420,000円 《540,000円》	364,287円 《208,164円》	12,784,287円 《748,164円》														
11,880,000円	156,123円	12,036,123円														
成果・課題等	<p>第3子給食費の無償化には、毎年度初めに減免申請が必要となることから、児童生徒の保護者及び各小中学校教員等へ本事業の周知に努めます。</p> <p>(数値目標) 給食費無償化認定児童生徒数 平成28年度実績 253人 平成29年度実績 272人</p>															

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	39	事業名	奨学金制度の効果的運用
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>1. 奨学金制度の目的 家庭の経済的理由により、高等学校（特別支援学校の高等部を含む）、高等専門学校に進学または修学することが困難な方に学費の一部を支給し、有為な人材を育成することを目的としています。</p> <p>2. 奨学金制度の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支給額…月額10,000円（給付型） ・支給期間…奨学生決定後、原則として卒業まで支給（ただし、正規の修業期間まで） <p>3. 支給実績 平成29年度は25名の奨学生に対し、総額2,930,000円を支給しました。</p> <p>4. 他の奨学金との併給 他の奨学金との併給は、原則認めておりませんが、学校の授業料に充てることができる高等学校等就学支援金については例外的に併給を認めており、奨学生の進学または修学の力となれるよう、弾力的な運用を行っています。</p> <p>5. 奨学金の活用状況 支給された奨学金は、各自で用途を決め、活用していただいています。主に書籍購入に活用している奨学生が多く、次に通学費、授業料、部活動費と続きます。</p> <div style="text-align: center;">  <p>▲奨学金の使途のアンケート結果</p> </div>
成果・課題等	<p>25名の奨学生に対し月額1万円支給して、総額293万円支給しました。奨学生は、学業等で必要となる経費の支出に奨学金を充て、効率的な活用を達成できたと思われれます。</p> <p>教育振興基金の残高が8,000万円を下回り、今後は、奨学金の新たな財源の確保や、制度そのものの見直しが必要であると思われれます。</p>

施策名	1 義務教育の充実		
施策の内容	(6) 学びを支える教育環境の整備		
事業No	40	事業名	教職員のサポート体制の充実
担当課	教育総務課		

実施状況	<p>長時間労働の教職員に対する面接指導を医師によって行える体制を整えています。</p> <p>(内容)</p> <p>1か月当たり100時間を超える時間外労働又は1か月の時間外労働が3か月連続して80時間を超えることが認められる場合、申し出のあった市内小中学校の教職員に対し、面接指導を行います。</p> <p>面接指導の実施にあたっては、うつ病等のストレスが関係する精神疾患の発症を予防するためにメンタルヘルスに関する指導を行うものとします。</p> <p>また、年に1回、教育委員会と学校管理職が「教職員の健康障がい防止会議」で長時間労働の改善に向けて原因や対策を協議し、医師から医学的知見を踏まえたこれらの疾病の発症を予防するための講義を受けています。</p>
成果・課題等	<p>毎月の教職員の時間外労働時間を教育委員会が把握し、長時間労働者からの申し出によって医師の面接指導を受けられる体制を整えました。「教職員の健康障がい防止会議」では、学校管理職や教育委員会が共に、教職員の長時間労働を改善するための共通意識を高めました。それによって、今後、教職員の働き方改革に向けて一層の具体的な改善策を紡ぎだし、可能なものから実行していきます。平成29年度の1ヶ月平均で80時間以上時間外勤務をした小中学校の教職員の割合は、小学校は5%、中学校は34%、全体で19%でした。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	4 1	事業名	各種セミナーの開催
担当課	生涯学習課		

<p style="text-align: center;">実施状況</p>	<p>子育てふれあいセミナーを通じ、同じ年頃の子を持つ親の立場として、お互いの交流を深めつつ情報の提供及び交換を行うとともに、親や家庭のあり方、子どものしつけ、食育などについて学習する機会を提供しました。</p> <p>子育てふれあいセミナーの実施</p> <p>保護者が、子育てや教育に関する悩みなどを話し合える機会や、家庭教育に関する学習環境を整える目的で、小学校低学年を持つ保護者を対象に、市内小学校全11校で実施しました。家庭教育に関するプログラムは、セミナー生が自ら作成し、年間6回程度のセミナーを行いました。</p> <p>家庭教育指導員が学校毎に、セミナー生に対して助言や指導をしながら、セミナー生が独自に下記のようなプログラムを作成し実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの栄養やバランスのとれた食事を考えるための給食センターの見学と試食 ・子どもを家庭で教育する上で参考になる講演会 ・学校長等との懇談会など <p>【平成29年度実績】子育てふれあいセミナー生：699人 実施回数8回</p> <p>情報交換や共同活動をするための他校との交流会（市バスを利用した移動学習）を実施しました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p style="text-align: center;">成果・課題等</p>	<p>○子育てふれあいセミナー延べ参加者数 658人</p> <p>子育てふれあいセミナーでは、子育てに関する不安や悩み、同じ年頃の子をもつ保護者同士が、セミナー等に参加することで、情報交換や相談の場となり、心の安定や家族とのコミュニケーションがスムーズになった等の意見を多くいただくことができました。</p> <p>相談業務については、子育てに悩む保護者が気軽に相談できるよう周知を図ります。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業No	42	事業名	相談体制の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>多様化する子育てや青少年に関わる家庭教育の悩みなどの解消を図りました。</p> <p>家庭教育相談の実施</p> <p>多様化する子育てや青少年に関わる家庭教育の悩みなどの解決を図るため、家庭教育指導員が家庭教育相談を行いました。特に難しい思春期の子どもと母親・父親との関係についての相談が多く、親子関係で悩む相談に対して解決策を提案できるよう、身近な相談機関としての位置を保ちながら相談業務を実施しました。</p> <p>また、青少年の生活や行動に疑問や不安を持っている保護者からの相談にも応じるため、市青少年センターの青少年相談員に代わって相談に応じるなど体制の充実と周知に努めました。</p>
成果・課題等	<p>○家庭教育指導員による相談件数 電話相談件数：5件 面談件数：17件</p> <p>相談者の相談内容（子育てに関する悩みや、学校生活等における心配ごとなど）に応じて、適切なアドバイスや関係機関との連絡調整を行うなど、心配ごとの解消に向けた対応がなされました。</p> <p>子育てに悩む保護者が気軽に相談できるよう、引き続き周知を図ります。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1) 家庭の教育力の向上		
事業 No	43	事業名	基本的な生活習慣の定着
担当課	生涯学習課・指導課		

実施状況	<p>親や家庭のあり方、子どものしつけなどについて学習する機会を提供しました。</p> <p>就学时健康診断時の家庭教育講話の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内全小学校（11校）の就学児健康診断時に家庭教育相談員が各学校へ出向き、新入学児童保護者を対象として、家庭教育ブックを用いながら、子育てや家庭教育に対するアドバイス、規則正しい生活習慣の重要性などを説明しました。（10月～11月 翌年度市内の小学校に入学予定の児童の保護者対象） <p>啓発用パンフレットの配布</p> <ul style="list-style-type: none"> 年度初めの4月に新入学児童向け「早寝・早起き・朝ごはん」のパンフレットを配布し、規則正しい生活習慣の啓発を行いました。
成果・課題等	<p>就学时健康診断時に家庭教育指導員が小学校入学予定の児童の保護者を対象として行う子育てや家庭教育に係る説明は、入学を6か月後に控えた児童とその保護者に準備を促すものとなっています。</p> <p>また、「早寝・早起き・朝ごはん」パンフレットは、小学校に入学したばかりの児童604人の保護者宛に各小学校を通して配付し、就学にあたって家庭内での規則正しい生活習慣が大切であることを周知しました。</p> <p>小学校入学6か月前と入学直後の2回、説明やパンフレット配付を行うことで、家庭内で基本的な生活習慣を身に付けることがいかに重要かを、保護者に意識していただくことができました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(1)家庭の教育力の向上		
事業No	44	事業名	教育の日推進事業の充実【再掲】
担当課	生涯学習課・教育総務課・指導課		

実施状況	<p>実行委員会を開催し、平成29年度教育の日推進事業の事業内容などについて協議を行い、以下の事業を実施しました。</p> <p>①作品募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族へのメッセージ」 応募件数：3,621点 ・みんなのアイデアが給食になる！「親子でつくる給食献立」 応募件数：929件 (小学校259件、中学校670件) <p>②地域・学校等の連携を深めることを目的に、市内小中学校、幼稚園、保育園（所）、認定こども園、高等学校、大学の自由参観の実施</p> <p>③子どもが主役！魅力ある学校づくり推進事業「たつのこプロジェクト」の参観 市内各中学校で、共通のテーマ『いじめのない学校のために』をもとにフォーラム等を開催しました。（3カ年計画：企画・試行→実践→提言）</p> <p>④「たつのこプロジェクト会議」の開催 市内各中学校の生徒会が中心と共通テーマのもと各校で実施してきた「いじめ撲滅の取り組み」を市議会本会議場で発表し、決意表明を行いました。</p> <p>⑤PR活動の充実 広報紙及び市公式ホームページへの掲載、ポスターの掲示、横断幕及びのぼりの設置、職員・教職員名札用PR表示、公用車へのPRマグネットシート設置、市政情報モニター及びコミュニティバス内のモニターへの掲載を行いました。また、昨年に引き続き教育月間の取組PRパンフレットを作成し、小中学校、幼稚園、保育園（所）等に配布しました。</p>	
成果・課題等	<p>学校・家庭・地域の三者の連携のもと「龍ヶ崎教育月間」及び「龍ヶ崎教育の日」を中心に教育の日推進事業を展開し、教育環境の向上に努めました。</p> <p>たつのこプロジェクトは3ヶ年のサイクルの最後である提言の年を迎え、市議会本会議場での発表を行いました。事業実施後、この様子を撮影したDVDを、本事業の実行委員会に地域代表や幼児教育代表として参加いただいている方々へ配付したところ、取組結果に対して好意的な意見が寄せられました。</p>	

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	45	事業名	幼稚園・保育園(所)・認定こども園と小学校の連携
担当課	こども課／指導課		

実施状況	<p>(1) 保幼小接続推進のための研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月21日(月)に認定こども園あいゆう園において、「幼児教育と小学校教育の接続のための研修会」を実施しました。市内全小学校と市内の幼児教育施設から、合計25名の職員が参加し、県から派遣された幼児教育指導員の講話を聞くことができました。 ・ 幼児教育指導員の講話を通して、以下の点について確認をすることができました。 <ul style="list-style-type: none"> ① 幼児と児童、または幼児教育施設と小学校の職員間の交流の機会をもつこと ② 保幼小接続カリキュラムの作成に向けた準備を進めること ③ 幼児教育と小学校教育の相互理解の重要性 これらの点について共通理解を図り、保幼小の連携を推進していくことを確認しました。 <p>(2) 幼児と児童との交流事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各小学校または各幼児教育施設の計画で交流事業が実施されました。具体的には「行事への招待」「合同あいさつ運動」「生活科の学習発表」「授業相互参観」などの取組が行われました。幼児と児童との交流事業が実施されていない小学校や幼児教育施設もあるものの、次年度就学予定児に関する情報交換や合同研修会を通して、職員間の交流はすべての小学校と幼児教育施設の間で行われました。
成果・課題等	<p>「幼児教育と小学校教育の接続のための研修会」が平成28年度から開催されるようになり、保幼小連携の重要性が浸透してきています。</p> <p>今年度、幼児と児童との交流事業を行った小学校の割合については11校中7校で、約64%という結果でした。主な交流事業の内容としては、各小学校の行事への招待や、合同あいさつ運動などでした。</p> <p>また、保育士、保育教諭、幼稚園教諭と小学校教諭の連携については、市内全ての学校で行われており、保育参観や授業参観および研究協議等を通して、お互いの教育・保育の内容についての相互理解が進んでいます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	46	事業名	職員専門研修への参加促進
担当課	こども課		

実施状況	<p>保育所等の民間施設に対して、国・県・各種団体から情報提供される専門研修について周知するとともに、平成29年度から導入されたキャリアパス制度（処遇改善）に関して啓発を行いました。すべての幼児教育・保育施設において、さまざまな分野の専門研修に参加し、資質の向上に努めました。</p> <p>(1) 主な研修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設長・主任保育士会議 ○幼稚園・認定こども園教職員研究協議会 ○中堅リーダー養成講座 ○乳児保育担当研究会 ○給食施設調理従事者研修会 ○発達障害研修 ○児童福祉施設等感染症研修会 ○保育等実習指導研修会 ○キャリアアップ研修（マネジメント，幼児教育，乳児保育，保健衛生・安全対策，食育・アレルギー対応，保護者支援・子育て支援） など <p>(2) 参加状況（延べ人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①幼稚園[4施設] : 25人 ②認定こども園[4施設] : 206人 ③保育所（園）[10施設] : 361人 ④地域型保育事業所[2施設] : 12人
成果・課題等	<p>さまざまな幼児教育・保育関連研修に関する情報提供を行うことで、各施設が実情に応じて必要とされる研修を選択し、参加することができ、効率的・効果的に職員の専門知識や技術を習得し、幼児教育及び保育の質の向上を図ることができました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	47	事業名	教育・保育定員の確保
担当課	こども課		

実施状況	<p>世帯の多様な就労状況や子育てに関する保護者の考え方に応じて希望する幼児教育・保育施設を利用することができるよう、ハード面（施設整備）とソフト面（人材確保）の両面から充実を図り、定員の確保に努めました。</p> <p>(1) 幼児教育・保育施設の整備</p> <p>① H29年4月1日から小規模保育事業所1か所（久保台）及び事業所内保育事業所1か所（川崎町）を開設しました。</p> <p>② 認可外の事業所内保育事業所の新規設置を計画している法人に対して、整備費や運営費の助成制度（企業主導型保育事業）について情報提供を行い、1法人が国の助成金を活用して企業主導型保育事業所の整備を行いました。（H30.7月開設予定）</p> <p>(2) 人材確保のための取組み</p> <p>① 保育士等修学資金貸付け制度 保育士等資格を取得し、市内の施設で就労を目指している学生16人（H28からの継続12人、H29新規4人）に対して、就学資金の貸付けを行いました。 平成28年度に貸付けを行った学生のうち7人が卒業し、6人が平成30年4月から市内の民間施設で採用となりました。</p> <p>② 保育士等家賃補助制度 平成29年度から人材確保のための新たな取り組みとして保育士等家賃補助事業を創設しました。平成29年度は、新たに採用となった2人の保育士等に対して、家賃補助を行いました。</p> <p>③ 保育士等合同就職説明会 平成29年12月7日（木）に市文化会館小ホールにおいて、公立を含む9法人合同で保育士等合同就職説明会を実施しました。開催にあたりハローワークの協力をいただき、県内だけでなく千葉県のアローワークや保育士等養成校にPRを行い、就職希望者のうち3人が民間施設で採用につながりました。</p>
成果・課題等	<p>ハード面とソフト面からの取り組みにより、前年度を上回る定員を確保することができました。</p> <p>しかしながら、全国的な保育需要の高まりにより保育士不足が深刻化しており、人材確保が非常に困難な状況となっています。そのため既存の制度では、千葉県を含めた近隣自治体と比べて効果が薄いとの見解もあり、既存制度の見直しや新たな取り組みが求められています。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(2) 幼児教育の充実		
事業No	48	事業名	幼稚園・保育園・認定こども園運営者への支援
担当課	こども課		

実施状況	<p>平成29年度は、市内幼児教育・保育施設のうち9施設において、27人の障がい児の利用がありました。障がい児を受け入れている施設において、障がい児保育の充実及び障がい児福祉の充実を目的に配置している職員に係る経費に対して補助金を交付しました。</p> <p>(1) 私立幼稚園障がい児保育費補助金 6施設に対して2,640,000円を交付しました。</p> <p>(2) 私立保育所等障がい児保育対策事業費補助金 3施設に対して3,768,900円を交付しました。</p>
成果・課題等	<p>補助金を交付したことにより、各施設において職員を加配し、障がい児の個々の特性に応じたきめ細かな支援を行うことができました。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3)子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	49	事業名	学童保育ルームの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>市内の全小学校の教室や専用施設において、放課後児童健全育成事業（学童保育）を実施し、すべての小学校で全学年を対象とした学童保育ルームの運営を目指し、施設の整備・拡充を図りました。</p> <p>(1) 支援員及び備品の整備 学童保育ルームの増設に伴う支援員の配置確保及び備品等の整備を行いました。</p> <p>(2) 学童保育ルーム 4月から城ノ内小保育ルームではプレハブ施設1棟の整備を行い、1ルーム増設しました。また、7月からは馴馬台小保育ルームにおいて、余裕教室にエアコンを整備したうえで1ルーム増設しました。</p>																																																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成29年度入所児童数（人）</th> <th colspan="2">各月1日時点の登録児童数（人）</th> </tr> <tr> <th>4/1</th> <th>9/1</th> <th>3/1</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>龍ヶ崎小学校</td> <td>58</td> <td>64</td> <td>58</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宮小学校</td> <td>46</td> <td>46</td> <td>39</td> <td></td> </tr> <tr> <td>八原小学校</td> <td>193</td> <td>166</td> <td>139</td> <td></td> </tr> <tr> <td>馴柴小学校</td> <td>142</td> <td>115</td> <td>105</td> <td></td> </tr> <tr> <td>馴馬台小学校</td> <td>59</td> <td>58</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>川原代小学校</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>55</td> <td></td> </tr> <tr> <td>龍ヶ崎西小学校</td> <td>70</td> <td>62</td> <td>50</td> <td></td> </tr> <tr> <td>松葉小学校</td> <td>58</td> <td>53</td> <td>66</td> <td></td> </tr> <tr> <td>長山小学校</td> <td>79</td> <td>74</td> <td>45</td> <td></td> </tr> <tr> <td>久保台小学校</td> <td>81</td> <td>77</td> <td>67</td> <td></td> </tr> <tr> <td>城ノ内小学校</td> <td>155</td> <td>146</td> <td>131</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>955</td> <td>868</td> <td>765</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		平成29年度入所児童数（人）		各月1日時点の登録児童数（人）		4/1	9/1	3/1		龍ヶ崎小学校	58	64	58		大宮小学校	46	46	39		八原小学校	193	166	139		馴柴小学校	142	115	105		馴馬台小学校	59	58	10		川原代小学校	12	11	55		龍ヶ崎西小学校	70	62	50		松葉小学校	58	53	66		長山小学校	79	74	45		久保台小学校	81	77	67		城ノ内小学校	155	146	131		合計	955	868	765
	平成29年度入所児童数（人）		各月1日時点の登録児童数（人）																																																																		
	4/1	9/1	3/1																																																																		
龍ヶ崎小学校	58	64	58																																																																		
大宮小学校	46	46	39																																																																		
八原小学校	193	166	139																																																																		
馴柴小学校	142	115	105																																																																		
馴馬台小学校	59	58	10																																																																		
川原代小学校	12	11	55																																																																		
龍ヶ崎西小学校	70	62	50																																																																		
松葉小学校	58	53	66																																																																		
長山小学校	79	74	45																																																																		
久保台小学校	81	77	67																																																																		
城ノ内小学校	155	146	131																																																																		
合計	955	868	765																																																																		
成果・課題等	<p>○学童保育ルームの利用者数：891人(5/1時点)、利用率22%（全児童からの割合） ○学童保育ルームの待機児童数：0人</p> <p>入所児童数の増加に伴い、保育ルームを増設しました。今後も利用増加が見込まれる保育ルームについては、引き続き増設を検討し、保護者の就労等を支援していきます。</p> <p>また、保育ルームの増設に伴う支援員等の配置を確保したほか、備品やエアコン等の整備を行い、保育ルーム利用時の快適性が向上しました。</p> <p>一方で、支援員の募集に対する応募は、近年の人手不足の状況を反映したせいか、集まりにくくなっていることから、人材の確保が課題となっています。</p>																																																																				

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3) 子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	50	事業名	アフタースクール・サタデースクールの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>対象学年を第3学年から第6学年に絞り、民間事業者のノウハウを活用し、児童の自主性・社会性を育み、充実したスクール運営を行いました。</p> <p>○実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフタースクール：自主学習（宿題やプリント学習） ・サタデースクール：自主学習，ものづくりや体験教室 <p>◆大宮小学校アフタースクール</p>  <p>◆龍ヶ崎小学校アフタースクール</p> 
	<p>◆馴染小学校サタデースクール</p>  <p>◆八原小学校サタデースクール</p> 
成果・課題等	<p>○アフタースクールまたはサタデースクールを実施した小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サタデースクール：八原，馴染，城ノ内小学校…14～17回 ・アフタースクール：龍ヶ崎，大宮，川原代，龍ヶ崎西，松葉，長山，馴染台，久保台小学校…19回 <p>参加した児童や保護者へのアンケートの結果，実施内容については概ね満足が得られているものと思われます。ただし，アフタースクールで出された問題集を家でやるかどうかの質問に対して，「あまりやらない」，「全然やらない」と答えた割合が75パーセントとなっており，家庭での学習習慣の定着にはつながっていない状況にあります。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(3)子どもが健全に育つ環境の整備		
事業No	51	事業名	青少年センターの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>青少年関連団体による市内巡回指導，街頭あいさつ・声掛け運動など積極的に地域に出て青少年の健全育成を推進し，同時に青少年の非行防止と，犯罪に巻き込まれないための指導に努めました。</p> <p>(1) 定期的な巡回及び設置業者への指導 茨城県青少年の健全育成等に関する条例に基づき，青少年に有害な図書等の一掃を図るため，定期的な巡回及び設置業者への指導を行いました。</p> <p>(2) 違法屋外広告物の巡視 青少年のための健全な環境づくりを目指し，青少年相談員による市内全域を対象とした違法屋外広告物（貼りビラ・捨て看板）の巡視を実施しました。 【平成29年度実績】 回数：3回／撤去：0件</p> <p>(3) 青少年の健全育成に協力する店との連携 市内の『青少年の健全育成に協力する店』に現在登録されている72店舗を訪問し，「青少年にふさわしくない行動を発見した場合は，ただちに注意するほか，青少年センター（生涯学習課）または警察に連絡するなどして，青少年の健全育成に協力する。」ことを協力依頼し，啓発チラシ等を配布しました。</p> <p>(4) あいさつ・声かけ運動 市青少年センター及び青少年育成龍ヶ崎市民会議，保護司会などの関係機関・団体と連携して，7月及び11月に「あいさつ・声かけ運動」キャンペーンを市内3ショッピングセンター及び市内小学校11校で実施し，青少年の健全育成及び問題行動抑制に努めました。 【平成29年度実績】 7月 小学校11校立哨 70人 ショッピングセンター 80人 11月 小学校11校立哨 70人 ショッピングセンター 70人</p> <p>(5) 市内巡回及び街頭指導 青少年相談員42人（うち教員籍22人） 毎月2から3回（2班編成，A班15:00～17:00・B班17:00～19:00），学校周辺・大型店舗・インターネットカフェ・ゲームセンター・レンタルビデオ店・カラオケ店・駅・公園などを巡回し，青少年に声かけを行う等，街頭指導を実施しました。 【平成29年度実績】 回数：55回／延べ人数：162人</p>	 <p>▲ あいさつ声かけ運動の様子</p>
成果・課題等	<p>○青少年関連団体による市内巡回パトロール回数及び延べ参加者数：48回 144人 ○青少年の健全育成に協力する店の登録率：100%</p> <p>あいさつ・声かけ運動では，3カ所のショッピングセンター（ビバホーム龍ヶ崎店，ランドローム龍ヶ岡店，ヤオコー龍ヶ崎店）で計約1,800人に啓発用品を配布し，あいさつ・声かけの励行を呼びかけました。 市内巡回及び街頭指導では，防犯パトロールカーを用いて，不審者情報が寄せられた場所を重点的に巡回し，犯罪の抑止に努めました。</p>	

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	52	事業名	子どもの交流・活動拠点の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>たつのこやま周辺などを子ども達の「遊びの拠点」と位置付け、心身の発育発達や自主性・創造性などを身につけてもらう場を創出しました。</p> <p>また、子ども達が安全に、かつ、既製の遊具や遊びのプランの選択肢にとらわれることなく、自分たちのアイデアとスタイルで楽しみ、発見や創造する喜びを味わえる場を創出しました。</p> <p>(1) 遊びの拠点事業の実施</p> <p>龍ヶ岡公園たつのこステージにおいて「たつのこプレーパーク」遊んじゃ王を開催しました。</p> <p>【第1回】7月1日（土） （参加者） 子ども 36人、保護者 31人、学生ボランティア、事務局</p> <p>【第2回】10月15日（土） （参加者） 子ども 28人、保護者 16人、学生ボランティア、事務局</p> <p>【第3回】3月25日（土） （参加者） 子ども 65人、保護者 39人、学生ボランティア、事務局</p> <p>（各回の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンボール等の廃材を利用した自由遊びの提供 （ダンボールでロボット・家づくり、お絵かき） ・シャボン玉あそび ・台車に乗って電車ごっこ
	  <p>◆第3回プレーパークの様子</p>
成果・課題等	<p>○たつのこやま管理棟（子どもの居場所）の延べ利用者数：18,827人</p> <p>子どもたちがダンボール等の廃材を利用して、自由な発想力で遊べる場の提供を行いました。今後も、子どもたちが安全に楽しく遊べる場を創出するとともに、興味や関心を引き出す存在のプレーリーダー（学生ボランティア等）の発掘に努めます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	53	事業名	子ども会活動の活性化
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>子ども会活動を通じて、子ども達の社会性や自主性を育み、未来を担う心豊かでたくましい子ども達を育成するために以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月10日(土)：安全教育研修会 場所：龍ヶ崎消防署 内容：龍ヶ崎消防署による『救命入門コース』の受講 AED(自動体外式除細動器)の使用方法、胸骨圧迫法など 参加者：大人8名 小学生4名 合計12名 ・ 6月17日(土)・18(日)：チャレンジキャンプ開催。 場 所：龍ヶ崎市森林公園 内 容：グループによる野外活動、KYT(キケン・ヨチ・トレーニング)、 飯ごう炊飯、キャンプファイヤー等 参加者：82名 ・ 7月29日(土)：龍ヶ崎市子ども会育成連合会球技大会開催。 (ミニバスケット、野球) 場 所：たつのこアリーナ、たつのこスタジアム 参加者：80名 ・ 10月21日(土)：館林市・龍ヶ崎市子ども会親善野球大会 場 所：雨天により、たつのこアリーナ(サブアリーナ)にてドッジボール、卓球、 ソフトバレーボールなどで交流会を実施。 参加者：90名 ・ 10月28日(土)：ニュースポーツ体験教室 場所：たつのこアリーナ(サブアリーナ) 内容：ヘルシーボール、カーリング、吹矢、輪投などのニュースポーツの体験教室 ・ 作文集の作成 ・ 広報誌の刊行 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>◆チャレンジキャンプ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>◆球技大会(ミニバスケット)</p>  </div> </div>
成果・課題等	<p>少子化に伴い、単位子ども会の数が減っています。このような状況から一部事業の存続が難しくなっており、新たな事業への転換が必要となっています。 また、組織そのもののあり方も議論する時期に入っていると考えます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業No	54	事業名	子どもの地域活動への参加促進
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>子どもの地域活動（市内一斉清掃等）参加を通じ、社会の一員としての自覚や社会性を養い、青少年の健全育成を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成龍ヶ崎市民会議から小中学校を通じ、「まちづくりポイント制度」の周知を行い、児童・生徒の市内一斉清掃（6月・11月・3月）への参加の呼びかけを行いました。 ・市内各小学校において児童の登校時にのぼり旗を掲げ、青少年育成龍ヶ崎市民会議、青少年相談員等とともに「あいさつ・声かけ運動」を実施し、子どもたちに「あいさつ運動」の啓発活動を実施しました。 <p>7月3日(月) 市内小学校 : 午前7時40分～ 市内ショッピングセンター 3箇所 : 午後5時～</p> <p>11月7日(月) 市内小学校 : 午前7時40分～ 市内ショッピングセンター 3箇所 : 午後4時30分～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加した児童には学校を通じてまちづくりポイントシールを配布しました。
成果・課題等	<p>○児童生徒の市内一斉清掃活動への参加率：34%</p> <p>青少年の非行防止、健全育成を目的に、地域、家庭、近所、友達とコミュニケーションが図れる運動として、引き続き啓発を推進していきます。</p>

施策名	2 子どもの健全育成		
施策の内容	(4) 子ども達の交流の促進		
事業 No	55	事業名	新成人の交流促進
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>成人者にとって思い出に残るような式典とするため、市内の中学校6校ごとに新成人の代表による「成人式運営委員会」を組織して、成人式の企画・運営を行い、成人式を実施しました。</p> <p>(1) 成人式典の開催</p> <p>本市の成人式典の特徴は「新成人による企画運営」、「中学校区別での分散型」です。市内中学校6校からそれぞれ推薦された男女各10人から15人が「成人式運営委員」となり、計2回の会議を行い、式典当日の担当、アトラクション内容等の打ち合わせを行いました。</p> <p>式典は2部構成で開催され、第1部は来賓祝辞や成人者代表による抱負発表といったトラディショナルな形式に則った式典であり、厳かにかつ肅々と進められました。</p> <p>第2部はアトラクションとしてビンゴゲームなどが行われ、伸びやかで華やいだ雰囲気となり、若者らしさにあふれ朗らかな光景となりました。</p> <p>中学校を会場としているため、顔見知りが多く、各会場とも和やかな成人式典でした。</p> <p>成人者の参加率は、75.2%と平成28年度より0.3ポイント上昇しました。</p>																																																																					
	<p>平成29年度 成人者及び成人式典出席者数 (平成30年1月9日集計)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学 校 名</th> <th colspan="3">成人者数 (人)</th> <th colspan="3">式典出席者数 (人)</th> <th rowspan="2">出席率 (%)</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛宕中学校</td> <td>53</td> <td>37</td> <td>90</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>75</td> <td>83.8</td> </tr> <tr> <td>城南中学校</td> <td>102</td> <td>41</td> <td>143</td> <td>44</td> <td>33</td> <td>77</td> <td>53.8</td> </tr> <tr> <td>長山中学校</td> <td>47</td> <td>51</td> <td>98</td> <td>45</td> <td>42</td> <td>87</td> <td>88.8</td> </tr> <tr> <td>城西中学校</td> <td>75</td> <td>82</td> <td>157</td> <td>51</td> <td>57</td> <td>108</td> <td>68.8</td> </tr> <tr> <td>中根台中学校</td> <td>82</td> <td>70</td> <td>152</td> <td>75</td> <td>54</td> <td>129</td> <td>84.9</td> </tr> <tr> <td>城ノ内中学校</td> <td>127</td> <td>129</td> <td>256</td> <td>105</td> <td>93</td> <td>198</td> <td>77.3</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>486</td> <td>410</td> <td>896</td> <td>355</td> <td>319</td> <td>674</td> <td>75.2</td> </tr> </tbody> </table>		学 校 名	成人者数 (人)			式典出席者数 (人)			出席率 (%)	男	女	計	男	女	計	愛宕中学校	53	37	90	35	40	75	83.8	城南中学校	102	41	143	44	33	77	53.8	長山中学校	47	51	98	45	42	87	88.8	城西中学校	75	82	157	51	57	108	68.8	中根台中学校	82	70	152	75	54	129	84.9	城ノ内中学校	127	129	256	105	93	198	77.3	合 計	486	410	896	355	319
学 校 名	成人者数 (人)			式典出席者数 (人)			出席率 (%)																																																															
	男	女	計	男	女	計																																																																
愛宕中学校	53	37	90	35	40	75	83.8																																																															
城南中学校	102	41	143	44	33	77	53.8																																																															
長山中学校	47	51	98	45	42	87	88.8																																																															
城西中学校	75	82	157	51	57	108	68.8																																																															
中根台中学校	82	70	152	75	54	129	84.9																																																															
城ノ内中学校	127	129	256	105	93	198	77.3																																																															
合 計	486	410	896	355	319	674	75.2																																																															
成果・課題等	<p>成人式への出席率は前年度より0.3ポイント上昇の75.2パーセントと比較的高く推移しています。</p> <p>また、運営委員へのアンケートでは、現行の式典+ビンゴゲームという内容でよいという回答が73パーセントを占めており、一定の満足度が得られているものと思われます。さらに、中学校区ごとの開催方式についての質問に対しては、89パーセントがこれを支持する回答となっています。</p> <p>このような結果から当面は現行の開催方式を継続するものとしませんが、成人者数が年々減少していることから、その推移を見ながら開催方式のあり方を検討します。</p>																																																																					

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業 No	5 6	事業名	中央図書館の利便性の向上
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 新たな図書館システムの稼働 図書館システム利用契約期間が満了になることから、図書館及び各コミュニティセンター図書室における新たなシステムを構築し7月20日に稼働しました。新システムによりWeb上での利用環境が向上したほか、指定管理者やコミュニティセンターの全職員を対象に端末操作研修を実施し、窓口サービスが充実しました。</p> <p>(2) 電子図書館の充実 平成29年度は電子図書を1,005点購入し、94名に新規に電子図書館のIDを発行したところ、電子図書の総数が14,560点、総登録者数が547名となりました。 メール配信やブログで新刊電子図書の案内を行うとともに、電子図書館のPRと利用説明を兼ねてイベントを開催し、38名の参加がありました。</p> <p>(3) 指定管理を通じた継続事業、新規事業の展開 ① 新規に7事業を実施しました。 (主な事業) ・雑誌スポンサー制度 事業所などが雑誌の購入費用を負担し、費用負担した雑誌カバーに事業所の広告を掲載するスポンサー制度を取り入れ、雑誌カバーへのスポンサー名等の表示方法や申込方法などを明記した要項を作成しました。 ・赤ちゃんタイム(子ども連れの保護者が図書館を利用しやすくする取組)を実施しました。(参加者 116名) ・市健康増進課と連携して、プレパパ・プレママ用絵本リストを作成し、館内で配布するとともに、市保健センターにおいては母子健康手帳交付時に一緒に配布しました。 ② 毎年度継続して実施する事業の充実を図りました。 (主な事業) ・文化講演会 市読書会連合会と連携し、平成30年2月18日(日)に龍ヶ崎市文化会館小ホールを会場として、作家・辻村深月さん(直木賞作家)のトークショーを開催しました。(参加者 176名) ・ブックスタート 市保健センターの3～4か月児健康診査において、ボランティアによる絵本の読み聞かせを行い、絵本2冊を配布していますが、今年度より、絵本を入れることができるエコバックを配布しました。また、ボランティアの研修会を3回開催し、スキルアップを図りました。(ブックスタートの参加者473名)</p>
成果・課題等	<p>○中央図書館の延べ入館者数 186,408人 ○中央図書館の利用者満足度 82.9% (アンケート7項目の平均) ○電子図書館の延べ貸出件数 1,844点</p> <p>文化講演会は、市読書会連合会と市教育委員会が協力して直木賞・本屋大賞を受賞している作家・辻村深月さんを講師として迎えて行い、昨年度に引き続き多くの参加がありました。 平成28年度と比較すると、利用人数は増加しており、利用促進事業を展開した成果であると言えます。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業 No	57	事業名	読書・学習環境の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>1 施設の整備・充実</p> <p>(1) 図書館南側駐車場整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間 H29年12月28日～H30年3月26日 ・工事内容 駐車スペース27台分，防犯灯5基，外周にフェンス設置，図書館西側を通る通路を設置 <p>(2) 1階トイレ改修に係る実施設計・工事施工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間 実施設計 H29年2月14日～5月19日，工事 H29年7月13日～10月10日 ・工事内容 1階男女トイレ・多目的トイレ・児童トイレにおいて便器の洋式化，個室内の荷物置きスペースの確保やオストメイト機能付きトイレを設置 <p>(3) 玄関前梁部分の外壁工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事期間 H29年12月5日～H30年3月31日 ・工事内容 玄関前梁タイルが劣化して落下する危険があるため，タイルを剥がして塗装を行いました。 <p>2 図書の実施（指定管理者による）</p> <p>(1) 図書館資料の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館資料購入・受入 図書 8,565冊，雑誌 124誌，新聞 13紙，電子資料 1,005点，ほか ・参考図書資料（辞典・事典など調査や調べものを行う際に参考にする資料）の見直しと買い替えを進め，児童用参考資料105冊，一般用参考資料4冊を購入しました。 <p>(2) コミュニティセンター図書室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八原（4月），龍ヶ崎西（5～6月），駒柴（7月），長山（10～12月），松葉（12月），久保台（1～3月），駒馬台・大宮（1～2月）の全コミュニティセンター図書室の整理を行いました。 <p>3 職員研修（指定管理者による）</p> <p>他自治体の図書館への視察，茨城県立図書館が主催する研修会，文化庁著作権実務講習会，自社研修などへ19回延べ63名のスタッフが参加し，図書館員としての技能・知識の向上を図りました。</p>
成果・課題等	<p>長年，懸案事項となっていた駐車場整備については，車両の出入口の追加や歩道も備えるなど利用者の安全安心に配慮したもので，供用開始の時点からさっそく車両で一杯になりました。</p> <p>トイレ改修については，毎年実施しているアンケートにおいても要望が多かったことから，ベビーチェアを設置やおむつ替えシートの交換など子育て世代が利用しやすい機能を付加した改修工事を行った結果，幼児・児童を対象とした定例おはなし会への参加者数の増加（H28:615→H29:775）などにつながったと考えます。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業No	58	事業名	子どもの読書活動の推進
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 子ども読書活動推進計画（第三次）の進行管理 平成30年3月に策定した第三次計画について、各担当課において施策の実施を進めました。また、計画の進捗管理を行うために、7月と3月に龍ヶ崎市子ども読書活動推進委員会の会議を開催しました。</p> <p>(2) 中央図書館における計画の実施</p> <p>① おはなし会の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会 22回/年, 延べ505人参加 ・こぐまちゃんのおはなし会 12回/年, 延べ228人参加 ・たつの子お話タイム 8回/年, 延べ42人参加 ・おはなし会ボランティア研修の実施 2回/年 20人参加 <p>② ブックスタート事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本2冊とエコバック配布 24回/年, 473人参加 ・新規でブックスタートボランティアを公募して、初心者研修を実施するとともに、継続ボランティアのスキルアップ研修を実施 2回/年, 19人参加 <p>③ 【新規】学校読み聞かせボランティアのための研修会開催 1回/年 23人参加 市内小学校で読み聞かせを行っているボランティアを対象に、図書館職員が講師となって絵本の選び方などの研修を実施</p> <p>④ 【新規】赤ちゃんタイム実施 月1回, 延べ116人参加 毎月、0～4歳児を対象とした「こぐまちゃんのおはなし会」後、おはなしのへやを開放し、館内では小さな子供の図書館利用について理解を求めるアナウンスなどを行いました。</p> <p>⑤ 【新規】プレパパ・プレママ用絵本リストの作成・配布 市健康増進課保健師と図書館司書が、選んだ絵本をリストを作成 ※新聞に掲載されました。</p> <p>⑥ 【新規】つばみ園への団体貸出図書の搬送</p> <p>⑦ 【新規】新刊リストの配布 10回/年 (6月～3月) 対象年齢別に図書館で受入した新刊図書を毎月リスト化し、市内小中学校・幼稚園・保育園(所)・認定こども園・美浦特別支援学校へ配付</p>
成果・課題等	<p>○幼児(0～5歳)一人当たりの絵本・紙芝居貸出冊数 17.9冊</p> <p>○図書館の子ども向けイベント講座・イベントの延べ参加者数 1,991人</p> <p>市子ども読書活動推進計画(第三次)は、計画期間を平成29年度から平成32年度までとして、第二次推進計画の内容を修正した16施策、第二次推進計画を引き継ぐ14施策、新規に5施策を加え、合わせて35施策を実施する計画となりました。今後は、計画の目標達成に向けて、進捗管理を行っていく必要があります。</p> <p>また、指定管理者による事業が2年目となる中央図書館では、新規に講座を開催したり、他図書館との連携により単館では難しい展示を行うなど充実した事業内容となっています。第三次推進計画の施策を実施し、更に事業が展開されることが期待されます。</p>



赤ちゃんタイムの様子 ↑



プレパパ・プレママ用絵本リスト ↑
「赤ちゃんが生まれる前に」

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(1) 学びを深める環境の充実		
事業 No	59	事業名	流通経済大学の図書館との連携強化
担当課	企画課/生涯学習課		

実施状況	<p>平成 18 年度より，流通経済大学の図書館は，20 歳以上の市民（市在勤者を含む）も利用可能となり，専門的な資料の収集や知識の習得に利用されています。</p> <p>平成 29 年度は，同大学の知識の宝庫である図書館について，さらなる利用促進のため，市公式ホームページや SNS（ツイッター）による周知を強化しました。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">流通経済大学図書館</p>
成果・課題等	<p>流通経済大学図書館の利用対象者の拡充に向けて，今後も引き続き，大学との連携を強化し，市公式ホームページや SNS（ツイッター，フェイスブック）による周知を強化する等，大学が持つ専門的な資料の有効活用を促進します。</p> <p>平成 29 年度実績流通経済大学図書館利用カードの延べ発行数 120 件（対前年度比+25 件）</p> <p>※平成 27 年度 流通経済大学図書館利用カードの延べ発行数を 76 件に訂正します。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業 No	60	事業名	人材バンクの充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>(1) 人材バンク登録講師一覧の広報紙掲載 新たな登録者を加えた人材バンク登録講師一覧を、平成30年2月後半号の市広報紙で紹介しました。また、一覧表に加えて、新たに登録された講師の指導内容を写真付きで2件紹介しました。H29年度の電話等による講師の紹介・問合せは32件ありました（H26年度29件、H27年度30件、H28年度15件）。</p> <p>(2) 新規登録者（15名）の指導内容 1 ピアノ指導・2 ベビーヨガ・3 ポーセリンペインティング・4 コーチング・5 中国家庭料理・6 親子リトミック・7 こども絵画教室・8 パソコン操作指導・9 大人の塗り絵・10 保険、投資信託の基礎・11 世界の文学入門・12 パッチワーク、ソーイング・13 木工雑貨作り・14 草木染め・15 盆踊り</p> <p>(3) 所管課による人材バンクを活用した教室の開催 所管課として、人材バンクを活用して3件の教室を開催。個人に加え親子での参加など幅広い年齢層の市民が参加できる教室として開催することができました。</p>		
	教室名	開催日・場所	参加者数
	人材バンク活用教室（親子トールペインティング教室）	8/27（日）図書館鑑賞室	3組6名
	人材バンク活用教室（ビーズのプレスレット教室）	12/14（木）図書館鑑賞室	4名
人材バンク活用教室（簡単キラキラアクセサリ教室）	3/9（金）図書館鑑賞室	10名	
成果・課題等	<p>※人材バンクを活用した生涯学習講座・教室開催数→3講座・教室 講師の都合や会場の都合もあって、平日開催となっている教室もあるためか、参加者が昨年度より減少しており、講座の周知方法・開催日等について課題が残りました。 今後はアンケートにより開催日の要望なども設問に加えて対応していきたいと考えます。</p>		

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業 No	61	事業名	市民大学講座の充実
担当課	企画課		

<p>実施状況</p>	<p>(1) 中級者のための英会話講座「トラベル英会話」(5月～6月/全5回) ・講師：元 社会学部教授 岡野ジェンキンズロビン 氏 参加者：14名</p> <p>(2) 中級者のための英会話講座「英語で学ぶ国際マナー」(11月～12月/全5回) ・講師：元 社会学部教授 岡野ジェンキンズロビン 氏 参加者：16名</p> <p>(3) 大学文化祭(10月28日・29日)と連動した秋の特別講座 「安心・安全なまち@魅力あるまち展」 「防災・減災日本一」を目指す取組として、スポーツ健康科学部の龍崎教授のゼミ 企画と連携し、防災に関する展示会及び講演会を開催しました。 ・パネル展示：おもかげ復元師・笹原留以子さん「震災絵日記」等(龍崎ゼミ)など ・講演：龍ヶ崎市防災気象アドバイザー 酒井重典気象予報士「防災気象について 気仙沼プラザホテル支配人 堺丈明氏「災害への備えと気仙沼の新しい魅力」</p> <p>英語で学ぶ国際マナーの様子</p>  
<p>成果・課題等</p>	<p>今後も継続し、流通経済大学との連携強化を図り、市民ニーズが高く、専門性の高い講座を開催するとともに、受講者のリピーターの定着を図り、生涯学習の充実を図ります。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業No	62	事業名	生涯学習講座等の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>コミュニティセンターや図書館、歴史民俗資料館などで行われている生涯学習事業のメニューを市民に紹介し、市民の教室・講座等への参加機会の拡大に努めるとともに、生涯学習課では主催や招請による各種講座・教室を実施しました。</p> <p>1 生涯学習プログラムの情報提供 生涯学習関連の教室・講座などの情報を生涯学習推進プログラム（101項目）として、とりまとめ、広報紙へ掲載し、様々な学習機会を提供しました。</p> <p>2 生涯学習講座・教室の開催</p> <p>(1) 茨城県県南生涯学習センターの県民大学講座（市町村サテライト事業）の開催 講座名：日本の歌ーその魅力に触れるー 内容：明治・大正・昭和にかけてつくられた童謡・唱歌・歌曲の歴史的な背景などを学習しながら、実際に歌ったりすることによって歌唱表現の技術を高める。 期日：全10回（6/1, 6/22, 6/29, 7/13, 8/3, 8/10, 8/24, 9/7, 9/14, 9/28） 時間：14:00～16:00 会場：文化会館小ホール 受講者数：53名（うち龍ヶ崎市在住24名）</p> <p>(2) 私立大学生涯学習支援プログラムによる講演会の開催 講座名：東洋大学講師派遣【生涯学習支援プログラム】 「ペリー来航と幕末情報社会ー予告情報と「金海奇観」ー」 講師：東洋大学文学部・大学院文学研究科教授 岩下哲典氏 日時：9/27（水）14:30～16:00 場所：中央図書館 2階 鑑賞室 聴講者数：37名</p> <p>(3) 龍ヶ崎市人材バンクを活用した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トールペイント教室 日時：8/27（日）13:00～16:20 場所：中央図書館 2階 鑑賞室 参加者：3組6名 ・ 絵手紙教室 8/5開催予定として企画したが、会場の中央図書館で、トイレ工事の工程で騒音発生が懸念されたため中止。 ・ ビーズブレスレット教室 日時：12/14（木）10:00～12:00 場所：中央図書館 2階 鑑賞室 参加者：10名 ・ 木工教室 日時：2/3（土）10:00～12:00 場所：歴史民俗資料館 2階 体験学習室 参加者：8組18名 ・ ジュエルデコレ教室 日時：3/9（金）10:00～12:00 場所：中央図書館 2階 鑑賞室 参加者：4名 <p>(4) シニア向けスマートフォン・タブレット講座 日時:11/7 10:00～12:00, 14:00～16:00 市役所附属棟 参加者:24名</p>
成果・課題等	<p>○市が主催する市民大学講座（生涯学習講座）の開催数 6回 生涯学習推進プログラムにより、市が実施する講座情報を一括して情報提供し、市民が講座を選択する際の利便性の向上を図りました。</p> <p>人材バンクの登録講師を活用した講座では、親子参加型の講座をはじめ、材料準備などを講師が行うことで、気軽に参加可能な講座を開催し、学習の切っ掛け作りにもなりました。</p> <p>前年度に引き続き、2回目の招請となった県南生涯学習センター市町村サテライト講座は、筑波大学教授が講師として指導する質の高い学びの場となりました。東洋大学が提供するプログラムを活用した講座も昨年度に続いて3回目の開催で、大学教授ならではの専門性の高い講座により市民の知識欲を満たすものとなりました。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業 No	63	事業名	各コミュニティ協議会等が実施する生涯学習講座等の支援
担当課	市民協働課		

実施状況	<p>市内には、小学校区単位を基本として13コミュニティセンターが設置されています。また、コミュニティセンターを活動の拠点とする中核的なコミュニティ（「地域コミュニティ」）が組織されています。平成29年度現在では、11の地域コミュニティ協議会が設立されており、地域の活動が活発に行われています。</p> <p>各コミュニティセンターにおいて実施されている生涯学習講座等の実施状況</p> <p style="text-align: right;">【事業数（人数）】</p>								
		教養の向上	趣味・稽古ごと	体育レクリエーション	家庭教育家庭生活	職業知識・技術の向上	市民意識・社会連携意識	その他	合計（人数）
	松葉コミュニティセンター	1(38)	5(54)	4(61)	—	—	—	—	10(153)
	長戸コミュニティセンター	—	5(269)	3(204)	—	—	—	—	8(473)
	大宮コミュニティセンター	—	7(347)	6(528)	2(70)	—	—	—	15(945)
	北文間コミュニティセンター	1(75)	4(300)	5(245)	4(118)	—	—	—	11(738)
	馴染コミュニティセンター	1(81)	7(242)	2(83)	2(47)	—	—	—	12(453)
	長山コミュニティセンター	3(102)	4(179)	5(110)	4(134)	1(121)	4(512)	2(252)	23(1,410)
	川原代コミュニティセンター	—	1(60)	—	—	—	—	—	1(60)
	八原コミュニティセンター	—	1(70)	2(336)	4(122)	1(60)	—	—	8(588)
	駒馬台コミュニティセンター	1(22)	2(71)	1(129)	2(128)	—	—	—	6(350)
	龍ヶ崎コミュニティセンター	—	2(446)	2(140)	2(31)	—	—	—	6(617)
	龍ヶ崎西コミュニティセンター	1(10)	6(67)	2(210)	5(95)	—	—	—	14(382)
	久保台コミュニティセンター	3(79)	5(284)	5(764)	4(133)	—	—	—	17(1,260)
城ノ内コミュニティセンター	2(409)	4(78)	4(1,134)	2(55)	—	1(45)	—	13(1,676)	
合 計	12(816)	53(2,467)	38(3,944)	31(933)	2(181)	5(557)	2(252)	144(9,105)	
成果・課題等	<p>各コミュニティセンター及び各コミュニティ協議会において、様々な種類の事業や生涯学習講座などが実施され、多くの方が参加しました。夏休みの期間は、子どもたちが参加できる夏休み子ども教室を実施したり、健康を意識した高齢者向けの体操講座などを実施したり、幅広い年代が参加できる事業や講座が数多く実施されました。</p> <p>講座の情報については、市のHPや広報紙であるりゅうほーに掲載し、周知を行うことができました。今後も、連携を図りながら、継続的に周知活動をしていきます。</p>								

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(2) 多様な学習機会の充実		
事業 No	64	事業名	出前講座の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>【出前講座の実施状況】 利用（開催）実績は年々増加しており，平成29年度は99件の利用申込があり，前年比で約6%の増加となりました。 (H26年度：58件，H27年度65件，H28年度93件)</p> <p>【開催数上位の課等の表彰】 前年度実績で開催数上位のメニューを所管している課等を市長表彰しており，平成29年度は下記の3講座を表彰しました。</p>																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>講座名</th> <th>担当課名</th> <th>開催数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2-8 介護予防について</td> <td>高齢福祉課</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2-12 認知症サポーター養成講座</td> <td>高齢福祉課</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>8-1 防災対策について</td> <td>危機管理課</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table>				順位	講座名	担当課名	開催数	1	2-8 介護予防について	高齢福祉課	23	2	2-12 認知症サポーター養成講座	高齢福祉課	21	2	8-1 防災対策について	危機管理課
順位	講座名	担当課名	開催数																
1	2-8 介護予防について	高齢福祉課	23																
2	2-12 認知症サポーター養成講座	高齢福祉課	21																
2	8-1 防災対策について	危機管理課	21																
成果・課題等	<p>※出前講座の利用件数→99件 出前講座の利用件数は5年連続で増加しています。申込件数が多いものは，介護関係及び防災関係の講座であり，市民の関心の高さがうかがえます。 また，道の駅に対する関心が高まり，道の駅・牛久沼プロジェクト課による講座が複数回行われました。道の駅計画に対する理解を深めるうえでも効果があったと考えられます。</p>																		

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業 No	65	事業名	人権啓発活動の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>人権週間に合わせて、人権意識の高揚を図るために、生活の身近な場所である中央図書館を会場として、人権啓発ポスターのパネル展とビデオ上映会を開催しました。【新規】</p> <p>○期間：人権週間12月4日（月）～10日（日） ○場所：中央図書館2階 ギャラリー、鑑賞室 ○展示：公益財団法人 人権教育啓発推進センターから借用した人権啓発ポスター29点を展示 ○ビデオ上映会：①12/9（土）15:00～、②12/10（日）11:00～、③12/10（日）14:00～、上映作品：「聲（こえ）の形」、「光射す空へ」 参加者：20名程度</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">展示会場の様子</p>
成果・課題等	<p>○人権週間に合わせた啓発活動数 1回</p> <p>中央図書館で2階ギャラリーで行ったパネル展については、受付を配置していないことから展示期間の来場者数の把握が出来ませんでしたが、同じフロアで開催した図書館のイベント参加者や、自動販売機や休憩スペースを利用する方など、パネル展を目的にしている利用者以外の多くの方が目にもなることにもなり、効果があったと思われます。上映会に関しては、県から借用したビデオは良質なもので、2本のうちの1本は、知名度の高いマンガの実写でしたが、広報活動をしてぜひ見てほしいと思っていた中高生の参加は少ない結果となりました。</p>

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業 No	66	事業名	相談体制の充実
担当課	市民窓口課		

実施状況	平成29年度 人権相談				
	相談開設日	時間	場所	相談員	相談件数
	5月11日(木)	10時から15時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	1
	6月22日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	1
	8月3日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	2
	10月12日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
	12月7日(木)	10時から15時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
	2月15日(木)	13時から16時	附属棟2階	人権擁護委員(龍ヶ崎市)	0
実施状況	<p>人権啓発キャンペーンの実施</p> <p>実施日 平成29年10月15日(日)</p> <p>時間 10時から14時30分</p> <p>場所 龍ヶ崎市文化会館敷地内</p> <p>内容 福祉のイベント「ふれあい広場」に参加し、出展ブースで人権に関する冊子・パンフレット・チラシ・シャープペン・メモ帳・ティッシュ・キーホルダー等の啓発品グッズを配布し、人権に関する啓発活動を行いました。</p>				
	<p>実施日 平成29年12月7日(木)【人権週間】</p> <p>時間 15時30分から16時30分</p> <p>場所 ショッピングセンター「サプラ」</p> <p>内容 サプラの出入口付近で人権に関するパンフレットやグッズ等を市民に配布することにより、人権に関する啓発活動を行いました。</p>				
成果・課題等	<p>人権に関する問題に対し、専門的知識を有する人権擁護委員が市民からの相談に応じました。人権相談の件数は、全国的にも減少傾向ですが、相談自体は人権侵害救済の糸口となる重要な役割を果たすことから、引き続き人権相談窓口の広報と開設を行います。また、人権啓発活動を通じ、人権擁護委員の活動や相談業務の周知を図るとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めます。</p>				

施策名	3 生涯学習の推進		
施策の内容	(3) 人権教育・啓発の推進		
事業No	67	事業名	専門研修会等への参加
担当課	市民窓口課/秘書課/人事行政課		

実施状況	【市民窓口課所管分】																						
	<p>人権啓発活動の一環として、城ノ内小学校保育ルームの児童を対象に人権教室を開催しました。市の人権擁護委員6名が講師となり、人権擁護委員の活動の紹介や人権啓発用DVD（いじめに関するもの）を視聴した後、児童一人一人から感想を発表してもらい、「いじめ」を通じた人権問題について共通の認識を身につけました。</p> <p style="text-align: right;">開催日：8月4日</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>参加者数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権教室（低学年）</td> <td>9時30分～10時20分</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>人権教室（中・高学年）</td> <td>10時30分～11時20分</td> <td>59</td> </tr> </tbody> </table>				時間	参加者数（人）	人権教室（低学年）	9時30分～10時20分	64	人権教室（中・高学年）	10時30分～11時20分	59											
		時間	参加者数（人）																				
	人権教室（低学年）	9時30分～10時20分	64																				
	人権教室（中・高学年）	10時30分～11時20分	59																				
【人事行政課所管分】																							
<p>市職員の人権尊重に関する知見を広げるため、下記の研修を受講しました。</p> <p>人事行政課が主催する研修に限らず、庁外の機関・団体等が主催する研修にも参加し、受講の機会の確保に努めた。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修名</th> <th>受講者数（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">庁内研修</td> <td>新任職員研修（後期）</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>ハラスメント防止研修</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">庁外研修</td> <td>ハラスメント防止セミナー</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>人権・同和研修</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table>				研修名	受講者数（人）	庁内研修	新任職員研修（後期）	17	ハラスメント防止研修	57	庁外研修	ハラスメント防止セミナー	7	人権・同和研修	41								
	研修名	受講者数（人）																					
庁内研修	新任職員研修（後期）	17																					
	ハラスメント防止研修	57																					
庁外研修	ハラスメント防止セミナー	7																					
	人権・同和研修	41																					
【秘書課所管分】																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>研修名</th> <th>内容</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月17日</td> <td>平成29年度市町村男女共同参画行政担当課長等会議</td> <td>「女性の職業における活躍の推進に関する法律」について</td> <td>職員2人</td> </tr> <tr> <td>6月27日</td> <td>茨城県男女共同参画関係相談員等会議</td> <td>「メンタルヘルスの問題と相談支援のポイント」について</td> <td>職員1人</td> </tr> <tr> <td>10月28日</td> <td>男女共同参画ネットワーク講座</td> <td>講演「自分という人生の長距離ランナー」</td> <td>職員2人</td> </tr> <tr> <td>2月19日</td> <td>茨城県男女共同参画推進員研修会</td> <td>「男女双方の視点に配慮した防災」について</td> <td>職員1人</td> </tr> </tbody> </table>		研修名	内容	参加者数	5月17日	平成29年度市町村男女共同参画行政担当課長等会議	「女性の職業における活躍の推進に関する法律」について	職員2人	6月27日	茨城県男女共同参画関係相談員等会議	「メンタルヘルスの問題と相談支援のポイント」について	職員1人	10月28日	男女共同参画ネットワーク講座	講演「自分という人生の長距離ランナー」	職員2人	2月19日	茨城県男女共同参画推進員研修会	「男女双方の視点に配慮した防災」について	職員1人		
	研修名	内容	参加者数																				
5月17日	平成29年度市町村男女共同参画行政担当課長等会議	「女性の職業における活躍の推進に関する法律」について	職員2人																				
6月27日	茨城県男女共同参画関係相談員等会議	「メンタルヘルスの問題と相談支援のポイント」について	職員1人																				
10月28日	男女共同参画ネットワーク講座	講演「自分という人生の長距離ランナー」	職員2人																				
2月19日	茨城県男女共同参画推進員研修会	「男女双方の視点に配慮した防災」について	職員1人																				
成果・課題等	<p>人権教室は「いじめ」をテーマにした少し難しい内容であったが、様々な感想が述べられ、学習態度も非常に良く、人権擁護委員も感心するほどでした。今後も保育ルームの児童を対象に開催する中で、「人権」と言う言葉を少しでも理解、学習、体験できる場として、引き続き取り組む必要があります。</p> <p>人権・同和問題に関する研修は全庁的に受講していきます。また、最近取り上げられているセクシュアルハラスメントやパワーハラスメント等に関する研修の機会を設け、職場での人権侵害であるハラスメントを防止する環境整備に取り組んでいく必要があります。</p> <p>男女共同参画の研修会に参加し、職員の人権尊重に関する知見を広げることができました。また、平成30年度をもって計画期間が満了する龍ヶ崎市男女共同参画基本計画の新たな計画策定の際のポイント・留意点等について理解が深まりました。</p>																						

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業No	68	事業名	地域文化活動の育成及び支援
担当課	生涯学習課		

<p>実施状況</p>	<p>1 市民団体との共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第12回龍ヶ崎市文化の祭典【5/17～5/28, 5,457人】 ②体験学習教室（プラントドールワークショップ）【6/17, 34人】 ③ゆかた着付け教室【8/11, 6人】 ④伝統芸能講習会（盆踊り講習会）【8/11, 80人】 ⑤バンドやろうよ講習会【8/12, 8/16～8/18, 8/20, 5人】 ⑥龍ぼん祭2017【8/19, 1,000人】 ⑦癒し&くつろぎ&ミニコンサート【9/24, 160人 2/11, 156人】 ⑧お茶会&お琴演奏会【10/8, 139人】 ⑨ふれ愛広場2017映画上映会【10/15, 300人】 ⑩第26回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル【10/25～11/23, 20,898人】 ⑪音響ワークショップ【11/18, 18人】 ⑫第9回高齢者いきいき健康マージャン交流大会【3/10, 96人】 ⑬創造展（川柳展）【3/14～3/18, 318人】 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>▲市民文化芸術フェスティバル（左：ステージ発表／右：作品展示）</p> <p>2 その他地域文化活動の支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ひとりの演奏会（スタインウェイグランドピアノ演奏）【5/2～5/4, 24人】 ②平成29年度弘道館アカデミー県民大学講座「日本の歌」 【6/1, 6/22, 6/29, 7/13, 8/3, 8/10, 8/24, 9/7, 9/14, 9/28, 484人】 ③バックステージツアー2017【8/12, 5人】 ④美術館見学会（足利市 栗田美術館）【9/8, 38人】
<p>成果・課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●平成29年度市民文化芸術フェスティバル延べ来場者数 …20,898人 (対前年度比+1,325人) <p>市民団体との協働により毎年秋に開催している「市民文化芸術フェスティバル」も26回目を迎えました。春の「文化の祭典」と併せて、大勢の方が参加する当市の文化芸術の2大イベントとなっています。</p> <p>このほか、平成29年度から文化協会に所属する団体の活動に対し、交付金を支出するなどの支援を開始しました。</p> <p>今後も引き続き、より多くの方々にご来場・ご参加いただける魅力あるイベントを開催し、市の文化芸術活動の更なる活性化を図っていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業 No	69	事業名	文化会館の利便性の向上
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>1 文化会館設備の更新等（生涯学習課執行分）</p> <p>①駐輪場南側駐車場整備工事 … 駐輪場南側の市有地を整備・舗装し，駐車スペースを拡張 【一般用：20 台分／障がい者用：3 台分】</p> <p>②臨時駐車スペースの整備 … 既存駐車場の北側に新規取得した市有地について，砕石を敷均し，混雑時に利用可能な臨時駐車スペース（約 15 台分）を確保</p> <p>③発電機用コンプレッサー修繕 … 経年劣化していた非常用発電機のコンプレッサーを交換</p> <p>④非構造部材耐震化工事実施設計 … 大ホール天井の耐震化工事及び照明の LED 化工事の実施設計を業務委託（工事は平成 30 年度から平成 31 年度にかけて実施予定）</p> <p>2 その他利便性の向上に関する事業</p> <p>①デジタルサイネージの設置 … ロビーの案内表示を従来の手書きボードからデジタルサイネージ（電子掲示板）へと変更し，来館者により分かりやすいものへと改善</p> <p>②職員研修・講習会等の実施 … 利用者が安心して来館し催事に参加できるよう，防犯講習会や消防訓練などを実施</p>
成果・課題等	<p>●平成 29 年度文化会館施設の延べ利用者数 …119,942 人（対前年度比+5,615 人）</p> <p>●平成 29 年度文化会館大ホール稼働率 …54.8%（対前年度比+4.8%）</p> <p>●平成 29 年度文化会館の利用者の満足度※ …95.5%（対前年度比+0.6%）</p> <p>※来館者アンケート「文化芸術に触れ親しむ施設としての満足度」の設問で「満足」「やや満足」と回答した方の割合の合計</p> <p>大規模イベント時の駐車スペース混雑緩和を図るため駐車場整備工事を実施するなど，来館者がより利用しやすい環境を目指した取組みを実施しました。今後も，耐震化工事を実施するなど，来館者が安心・安全に利用できる施設の維持管理に努めるとともに，更なる満足度向上を目指した施策を検討・実施していきます。</p>

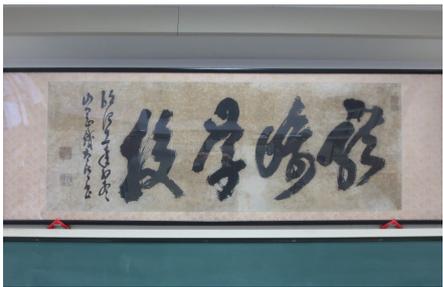
施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(1) 文化芸術に親しむ機会の充実		
事業 No	70	事業名	鑑賞・招聘型文化活動の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>1 鑑賞・招聘型事業</p> <p>①名作映画会 Part1「この世界の片隅に」【6/4, 439人】</p> <p>②Friendship コンサート（千住真理子／中丸三千繪）【7/16, 554人 8/26, 523人】</p> <p>③夏休み映画会「ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険」【8/13, 1,531人】</p> <p>④名作映画会 Part2「君の名は。」【9/3, 553人】</p> <p>⑤岩崎宏美コンサート【10/22, 955人】</p> <p>⑥劇団銀河鉄道ぬいぐるみミュージカル【12/3, 1,405人】</p> <p>⑦氣志團結成20周年記念ツアー「リーゼント魂」【1/14, 1,069人】</p> <p>⑧新しきスターたちの歌謡コンサート（純烈／朝倉さや）【1/19, 267人】</p> <p>⑨文化会館フレンド会特別事業「西尾夕紀コンサート」【2/4, 518人】</p> <p>⑩ゴルゴ松本講演会「出張ゴルゴ塾 命の授業」【2/25, 690人】</p> <p>⑪フォレストコンサート【3/11, 856人】</p>
成果・課題等	<p>幅広い層の方々に文化芸術に触れていただく機会を提供するため、映画・コンサート・講演など様々なジャンルの事業を企画・実施しました。</p> <p>若年層の利用が少ないことから、それらの年代に人気のある氣志團のコンサートを招聘するなどの取組みを行いました。</p> <p>今後も、来館者のニーズを踏まえながら質の高い舞台作品を積極的に招聘・提供し、市民の文化芸術に対する意識の高揚を図っていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業 No	71	事業名	文化財の指定及び保護
担当課	生涯学習課		

<p style="text-align: center;">実施状況</p>	<p>1 龍ヶ崎市指定文化財「宝篋印塔（伝平国香供養塔）」修復・周辺整備事業 【事業期間】平成29年5月1日～平成29年7月28日 【総事業費】2,236,734円（うち市補助金1,000,000円） 【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●確認調査 <ul style="list-style-type: none"> … 5月17日に市文化財保護審議会の佐藤委員・盛本委員立会いのもと、宝篋印塔及び塔が建っていた場所の地下や周辺の状況について確認調査を実施 ●修復・周辺整備 <ul style="list-style-type: none"> ①宝篋印塔の傾きの是正 ②敷地内の樹木の伐採・剪定 ③敷地の整地及び参道敷設 ④敷地外周部ブロック塀の修復及び新設 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲修復・整備後の宝篋印塔周辺</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲確認調査の様子</p> </div> </div>
<p style="text-align: center;">成果・課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●市指定文化財の指定数（平成30年3月末現在）…19件 <p>平成27年度に市指定文化財の指定を受けた宝篋印塔（伝平国香供養塔）の修復・周辺整備を実施したことにより、石塔の崩落や枝等の落下による破損の心配が無くなり、文化財の長期的な保存に繋がったと共に、見学が容易になりました。</p> <p>貴重な文化財を良好な状態で後世に継承していけるよう、引き続き新たな指定候補物件の掘り起こしや既存指定文化財の保存に努めていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業No	72	事業名	市民遺産の認定
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>1 龍ヶ崎市民遺産の新規認定</p> <p>文化財保護審議会への諮問・答申を経て、平成29年12月20日開催の教育委員会定例会において、新たに3件が龍ヶ崎市民遺産として認定されました。</p> <p>①若柴八坂神社の祇園祭（龍ヶ崎市民遺産第9号） 【所在地】 若柴町 八坂神社境内ほか 【所有者等】 宗教法人星宮神社</p> <p>②八代富士神社の初山（龍ヶ崎市民遺産第10号） 【所在地】 八代町 富士神社境内 【所有者等】 宗教法人富士神社</p> <p>③山岡鐵太郎筆「龍崎学校」（龍ヶ崎市民遺産第11号） 【所在地】 根町 龍ヶ崎小学校 【所有者等】 龍ヶ崎市（龍ヶ崎小学校）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲若柴八坂神社の祇園祭</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>▲八代富士神社の初山</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>▲山岡鐵太郎筆「龍崎学校」</p> </div>
成果・課題等	<p>●市民遺産の認定数（平成30年3月末現在）…11件</p> <p>龍ヶ崎市民遺産制度も制度開始から3年が経過し、今回の新規認定分を合わせて11件となりました。</p> <p>人口減少・少子高齢化の時代を迎え、地域の祭礼などの行事は存続が難しくなっています。市民遺産への認定が地元の歴史や伝統の素晴らしさを見直すきっかけとなり、より多くの方に関心を持っていただくことで保存・継承の一助となるよう、今後も制度の更なる活性化を図っていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(2) 多様な文化財の保存と活用の推進		
事業No	73	事業名	歴史資源などの活用
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>1 国指定重要文化財「絹本著色十六羅漢像」レプリカ作製業務委託 【契約期間】平成29年10月19日～平成30年3月16日 【受託業者】(株)日展 東京支店 【委託料】5,108,400円 【成果品】絹本著色十六羅漢像掛軸(全16幅)のうち、4幅のレプリカを作製(第1尊者～第4尊者)</p> <p>2 歴史散策コースの設定・「龍ヶ崎市健幸ウォーキングマップ」の発行 市指定文化財や市民遺産などをルート内に取り入れ、それらを見学しながらウォーキングが出来る「歴史散策コース」(全5コース)を設定。 さらに、健康増進課、スポーツ・国体推進課と連携して、市内のウォーキングコースを取りまとめた小冊子「龍ヶ崎市健幸ウォーキングマップ」を発行・配布。この中で、上記「歴史散策コース」を紹介しました。 【仕様】A5判、62ページ(うち歴史散策コースは21ページ) 【発行部数】15,000部 ※印刷・製本については健康増進課で一括して業務委託契約を締結</p> <p>3 市指定文化財「矢口家長屋門」修復記念見学会の開催 【開催日】平成29年11月17日 【会場】大留町(個人宅敷地内) 【参加者】15名(事前申込による) 【内容】市指定文化財「矢口家長屋門」の概要や、平成28年度に実施した修復工事のポイントについて、工事を手掛けた専門業者である岩瀬建築(有)に協力いただき、解説付きの見学会を開催。</p> <p>4 文化財等説明板の製作・設置 【契約期間】平成30年1月11日～平成30年3月31日 【受託業者】鴻巣工芸 【委託料】1,053,000円 【成果品】市指定文化財／市民遺産説明版の製作・設置 ①屋代城址5号土塁(城ノ内5丁目・城ノ内中学校敷地内) ②飯塚古登頌徳碑(長沖町・旧北文間小学校敷地内) ③富士神社の初山(八代町・富士神社境内) ④後藤新平筆「自治三訣」(根町・龍ヶ崎小学校校舎内) ※小型プレート</p>
成果・課題等	<p>●市指定文化財または市民遺産等を活用したイベント件数(平成29年度開催) …1件 ●指定文化財及び市民遺産等の説明版設置数(平成27年度以降の延べ設置数) …12件</p> <p>文化財を龍ヶ崎が持つ歴史的・文化的な魅力の一つと捉え、活用するために、国指定重要文化財のレプリカ作製や歴史散策コースの設定、文化財見学会などを実施しました。 今後も、「絹本著色十六羅漢像」の残り12幅のレプリカ作製を推進するほか、文化財に関連した展示や講演会などを企画・実施し、多くの方々に「歴史のまち・龍ヶ崎」をアピールするとともに、地元への誇りの醸成につなげていきます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業 No	74	事業名	歴史民俗資料館の利活用の向上
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>指定管理者による管理運営</p> <p>(1) 企画展・収蔵品展の開催</p> <p>①常設展示・②ボランティア作品展「布れあい染織展」4/21～5/5・③コレクション展「いつかみたあの映画」5/20～6/25・④写真展「石田壽と長崎～長崎原爆を撮った裁判官～」7/1～23（市人事行政課主催）・⑤企画展「名主、殿様のために三河へ旅をする」8/1～10/15・⑥郷土作家展「菊地義正展」10/28～11/12（文化芸術フェスティバル）・⑦収蔵品展「昔の消防」12/5～1/8・⑧収蔵品展「昔の台所用品と食べる道具展」1/16～3/31</p> <p>(2) 普及事業の実施</p> <p>①歴史講座「井伊家の歴史～南北朝から戦国期まで～」6/25・②歴史講座「常陸南北朝の動乱と馴馬城」9/24・③歴史講座「関ヶ原合戦」11/19・④古文書講座「近世古文書を読む」上級コース12回、初級コース9回・⑤歴史散歩4回7/23, 9/25, 10/11, 11/23・⑥博物館見学会（古河歴史博物館）10/17, 11/10・⑦れきみんシアター 毎週土曜日・⑧歴史まつり8/19・⑨駄菓子屋3回 8/18, 19, 10/15・⑩夏休み歴史教室4回8/10, 11, 25, 26</p> <p>(3) 体験学習教室の開催</p> <p>①わら草履作り教室 2回 8/5, 16・②注連飾り作り教室 3回 12/13, 15, 17・③春の草木染め教室 4回 5/18, 19 5/27, 28 6/2 6/4・④藍の生葉染め教室 2回8/25, 27・⑤秋の草木染め教室 4回 10/18, 11/5, 24, 26・⑥藍と草木染め教室 8回コース・⑦てん刻入門教室 2回 3/3, 10・⑧江戸型彫り教室 12/2・⑨機織り伝承教室 毎週火、木（通年）・⑩機織り教室 10回 3/13～31・⑪簡単機織り教室 2回8/18, 19・⑫折り紙教室 3回 7/14, 10/13, 3/28・⑬お手玉作り教室 2/12・⑭竹細工教室 8/19・⑮龍ヶ崎とんび凧作り教室 12/9・⑯御殿まり教室 2/25・⑰フラワースタンド教室 2/23</p> <p>(4) 文化活動の推進及び支援</p> <p>①常陽小学生新聞『昔の道具と暮らし』に寄稿 13回・②資料閲覧およびレファレンス通年・③展示及び郷土史解説 流通経済大学/我孫子市史研究センター（展示解説）久保台小学校区わくわく協議会/NPO 法人龍ヶ崎駅前コムハウス/藤ヶ丘長寿会/人事院行政研修/八原小学校（郷土史解説）・④小学校見学学習支援（市内小学校11校、阿見町3校、牛久市5校、取手市2校、河内町1校）・⑤学芸員実習生の受入 4名 千葉大、筑波大、東京女子大、聖徳大・⑥ボランティア活動の推進及び支援 資料館ボランティア/龍ヶ崎市古文書同好会（育成及び協働団体）、ボランティアグループ「猫の手」（協働団体）</p> <p>(5) 資料収集整理保存</p> <p>①資料の収集 6件283点・②協働事業「映像アーカイブによる街づくり」フィルム収集昨年度に引き続き、市とNPO法人「快適なまちづくり協会」との協働事業で古い8ミリフィルムを収集しDVD化し映像資料として保存。8ミリ6本・③資料の整理保存 市内旧家から寄贈・寄託等を受けた資料の整理分類及び目録作成。収蔵資料に対する燻蒸業務・④祭礼・史料調査 史料調査2件</p>
成果・課題等	<p>※歴史民俗資料館の延べ利用者数→28,761人 ※歴史民俗資料館（体験学習室）の稼働率→39.4% ※歴史民俗資料館の利用者（展示事業、普及事業、体験学習教室）の満足度→いずれも99% 利用者の満足度は高い数字を記録していますが、延べ利用者数が前年度に比べ低くなっています。 企画展示は、人事行政課主催のものと文化芸術フェスティバル関連で開催したものを除くと5件が自主開催ですが、民俗関係の展示に偏りがみられることが、今後の課題と考えます。</p>

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業No	75	事業名	体験学習の充実
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>【歴史民俗資料館主催の体験教室】 ①わら草履作り教室 2回 8/5, 16・②注連飾り作り教室 3回 12/13, 15, 17・③春の草木染め教室 4回 5/18, 19 5/27, 28 6/2 6/4・④藍の生葉染め教室 2回 8/25, 27・⑤秋の草木染め教室 4回 10/18, 11/5, 24, 26・⑥藍と草木染め教室 8回 コース・⑦てん刻入門教室 2回 3/3, 10・⑧江戸型彫り教室 12/2・⑨機織り伝承教室 毎週火, 木 (通年)・⑩機織り教室 10回 3/13～31・⑪簡単機織り教室 2回 8/18, 19・⑫折り紙教室 3回 7/14, 10/13, 3/28・⑬お手玉作り教室 2/12・⑭竹細工教室 8/19・⑮龍ヶ崎とんび凧作り教室 12/9・⑯御殿まり教室 2/25・⑰フラワースタンド教室 2/23</p> <p>【龍ヶ崎発見フォトラリー マイライブラリー展への協力】</p> <p>内容： 市教育研究会主催。児童の郷土愛の醸成を目的とした事業。小学3年生が市内の文化財や史跡計17か所を訪れ、撮影した写真や感じたことをマイライブラリーにまとめ、優秀な作品については市役所1階フロアで展示しました。</p> <p>期間： 平成29年4月29日～平成30年1月31日 展示： 平成29年12月26日～平成30年1月12日 市役所1階フロア</p> <p>本年度も上記の事業に協力。昨年度は見学ポイントにオリジナルスタンプを作成のうえ設置しましたが、今回は見学ポイントが6か所から17か所に増えたことから設置を見送りました。</p>
	成果・課題等

施策名	4 文化芸術の振興		
施策の内容	(3) 郷土学習の推進		
事業No	76	事業名	郷土史の普及促進
担当課	生涯学習課		

実施状況	<p>歴史民俗資料館における郷土史促進事業</p> <p>①歴史講座「井伊家の歴史～南北朝から戦国期まで～」6/25・②歴史講座「常陸南北朝の動乱と馴馬城」9/24・③歴史講座「関ヶ原合戦」11/19・④古文書講座「近世古文書を読む」上級コース12回，初級コース9回・⑤歴史散歩4回7/23，9/25，10/11，11/23・⑥博物館見学会（古河歴史博物館）10/17，11/10・⑦れきみんシアター 毎週土曜日・⑧歴史まつり8/19・⑨駄菓子屋3回 8/18，19，10/15・⑩夏休み歴史教室4回 8/10，11，25，26</p>
	<p>※歴史散策会の延べ参加者数→45人</p> <p>歴史散歩の一部は特定の団体のリクエストに応じた，市の出前講座に類する内容となっています。郷土史促進事業の一つではありますが，広く参加者を募って事業を増やすことが必要と考えます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業 No	77	事業名	流通経済大学運動部との連携
担当課	企画課/スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1) 各運動部の公式試合日程等の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合運動公園イベントスケジュールへの掲載や試合会場等にポスターを掲示するとともに、市広報紙りゅうほー・市公式ホームページ・SNS（ツイッター・フェイスブック）の活用や佐貫駅前デジタルサイネージなどを活用し、継続した試合情報の提供のほか、サッカー公式戦集中応援日等のイベントについても、積極的な告知を行い、来場者の増加を図りました。 <p>(2) 市の運動施設の優先貸出</p> <p>①総合運動公園における流通経済大学運動部の公式戦等の開催数</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカー <ul style="list-style-type: none"> 関東大学サッカーリーグ戦・・・8 試合 日本フットボールリーグ（JFL）・・・16 試合 ラグビー <ul style="list-style-type: none"> 関東大学ラグビー春季大会・・・1 試合 硬式野球 <ul style="list-style-type: none"> 東京新大学野球連盟春季リーグ戦・・・2 試合 東京新大学野球連盟秋季リーグ戦・・・2 試合 陸上競技 <ul style="list-style-type: none"> 流通経済大学陸上競技会・・・10 回 <p>(3) 応援バスツアーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 関東大学ラグビーリーグ1部優勝争いに絡む活躍を見せるラグビー部の応援バスツアーを開催しました。同リーグ最終戦（対東海大学戦・11月26日・参加者数35名）
成果・課題等	<p>市内小中学校に在学する児童生徒が居る家庭に対して、「全国トップレベルで活躍する大学生の試合が見れること」を改めて周知し、観戦に訪れる新たな市民を増やすとともに、JFL（日本フットボールリーグ）の試合は、観戦者数は多くないとは言え、全国からサポーターが訪れることから、今後は、市外からの交流人口の取り組みも踏まえて、流通経済大学との更なる連携強化を進めていきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	78	事業名	トップアスリートの育成
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1) 指導者や選手への技術指導を主眼とした講習会を開催し、競技力の向上を図りました。</p> <p style="padding-left: 40px;">「永里優季サッカー教室 in 龍ヶ崎」 講師：サッカーなでしこジャパン 永里優季選手 期日：H30.1.20 内容：シュート・パスなど基本技術の習得や、ボールを使ったレクリエーション及びミニゲーム 参加者数：市内女子サッカーチームの子どもたち 24名</p> <p>(2) 流通経済大学運動部の選手やトップアスリートと交流できる機会を設けました。</p> <p style="padding-left: 40px;">流通経済大学運動部 サッカー教室 期日：H29.7.8 H29.8.26 流通経済大学運動部 野球教室 期日：H29.11.26 参加者数：市内のサッカーチームや野球チームの子どもたち 120名</p> <p style="padding-left: 40px;">スポーツクライミング・野口啓代選手との交流会 (ボルダリング竣工式：サブアリーナ) 八原小5年生にボルダリングの指導 期日：H30.1.26 参加者：八原小5年生 156名</p> <p>(3) 指導者の養成と資質向上を図るため、流通経済大学の先生を講師とした講習会を開催しました。</p> <p style="padding-left: 40px;">講師：流通経済大学スポーツ健康科学部教員 3名 期日：H30.3.10 内容：スポーツコミュニケーション・コーチング・救急救命 参加者数：スポーツ指導者19名</p>
成果・課題等	<p>今後も流通経済大学や体育協会をはじめとするスポーツ関係団体と相互に緊密な連携を図りながら、トップアスリートと交流できる機会を設けるとともに、講習会等を開催し、選手の技術力向上に努めます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	79	事業名	スポーツボランティアの充実
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1) 多くのボランティアの協力により、スポレクまつり・中学校駅伝大会・市民ウォークラリー大会等のスポーツイベントを開催しました。</p> <p>流通経済大学学生 スポレクまつり・中学校駅伝大会等では部活動及びゼミ単位で学生の協力を得ました。</p> <p>スポーツ団体 スポレクまつり、市民ウォークラリー大会等の企画・運営等で協力を得ました。</p> <p>企業 スポレクまつりでは多くの企業に協賛をいただき、東京ガスは障がい者スポーツの普及を図ることを目的に、ボッチャ・目隠しランニングのブースを担当しました。</p> <p>(2) スポーツボランティアに対する研修会を開催しました。 市内スポーツ団体を対象にAED講習会を開催し、スポーツ活動中の事故等に対応できるボランティアの養成をしました。</p> <p>開催日：H30.1.27 参加者：16名</p>
成果・課題等	<p>今まで、流通経済大学やスポーツ団体のボランティアにより市のスポーツイベントを開催してきましたが、今後は、茨城国体やマラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けてスポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築し、多くの市民がボランティアとして活躍できる環境を整備します。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(1) 流通経済大学と連携したスポーツ施策の推進		
事業No	80	事業名	事前キャンプ誘致活動の推進
担当課	秘書課／企画課		

実施状況	<p>龍ヶ崎市国際スポーツ大会キャンプ等招致アドバイザー7名を平成29年4月に任用するとともに、龍ヶ崎市国際スポーツ大会キャンプ等招致活動委員会を設立し、流通経済大学運動部とコネクションのある国等を中心に招致活動を展開しました。</p> <p>2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の事前キャンプ招致については、事前キャンプ実施に関する基本合意書の締結及び基本合意書締結国の代表チーム合宿を受け入れました。</p> <p>【基本合意書締結実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キューバ共和国の柔道 ●タイ王国の陸上競技 ●オセアニア地域の柔道    <p>【本市での合宿実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6月30日から7月7日の期間でタイ王国7's女子ラグビーチームが本市で合宿を実施し、龍ヶ崎二高バスケットボール部と交流を図りました。 ●7月14日から8月13日の期間でタイ王国陸上チームが東南アジア大会に向けた強化合宿を龍ヶ崎市内で実施しました。   
成果・課題等	<p>2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の事前キャンプについて、キューバ共和国の柔道、タイ王国の陸上、オセアニア地域の柔道と基本合意書を締結しました。</p> <p>今後の招致活動については、調整中の案件を平成30年度中に確定させると共に受け入れ組織を立ち上げ、事前キャンプの実施に備えます。</p> <p>◎成果指標：海外代表チームの市内での合宿数（平成29年度）2回</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2) スポーツを支える環境の整備		
事業 No	81	事業名	スポーツ施設の充実
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、高水準の機能・設備を備えた施設としての充実を図るとともに、改修及び備品の更新をしました。</p> <p>【平成29年度実績】</p> <p>①たつのこアリーナ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブアリーナの吊り天井改修工事(災害時による崩落防止) / 照明 LED 化工事 ・ボルダリングウォールの設置 ・トレーニングマシンの更新 ・空調設備の改修工事 <p>②たつのこフィールド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックスタンド側トイレの増築 ・写真判定機の更新 <p>③たつのこスタジアム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内外野改修工事(排水改善) ・スコアボードシステム入力装置の更新 <p>④龍ヶ岡公園テニスコート改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オムニコート(人工芝)2面の芝の張り替え工事
成果・課題等	<p>総合運動公園をはじめとする市のスポーツ施設について、指定管理者と連携を図り利用者の視点に立った利用しやすい施設整備の充実に努めます。</p> <p>平成30年度はたつのこアリーナ・高砂体育館の照明 LED 化工事、たつのこアリーナのロッカー更新、たつのこフィールドのハードル・サッカーゴールの更新等を行います。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2) スポーツを支える環境の整備		
事業No	82	事業名	スポーツボランティアの充実【再掲】
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1)多くのボランティアの協力により、スポレクまつり・中学校駅伝大会・市民ウォークラリー大会等のスポーツイベントを開催しました。</p> <p>流通経済大学学生 スポレクまつり・中学校駅伝大会等では部活動及びゼミ単位で学生の協力を得ました。</p> <p>スポーツ団体 スポレクまつり、市民ウォークラリー大会等の企画・運営等で協力を得ました。</p> <p>企業 スポレクまつりでは多くの企業に協賛をいただき、東京ガスは障がい者スポーツの普及を図ることを目的に、ボッチャ・目隠しランニングのブースを担当しました。</p> <p>(2)スポーツボランティアに対する研修会を開催しました。 市内スポーツ団体を対象にAED講習会を開催し、スポーツ活動中の事故等に対応できるボランティアの養成をしました。</p> <p>開催日：H30.1.27 参加者：16名</p>
成果・課題等	<p>今まで、流通経済大学やスポーツ団体のボランティアにより市のスポーツイベントを開催してきましたが、今後は、茨城国体やマラソン大会をはじめとする大規模スポーツイベントの運営に向けてスポーツボランティアの育成や募集・派遣のための新たな仕組みを構築し、多くの市民がボランティアとして活躍できる環境を整備します。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(2)スポーツを支える環境の整備		
事業 No	83	事業名	スポーツ情報発信の充実
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>市のスポーツ施設の利用案内とともに、スポーツ教室、スポーツイベントなどの情報を提供しました。</p> <p>(1) 広報誌「りゅうほー」による情報提供 月2回発行する広報誌に施設情報やスポーツイベント・教室等を掲載し、利用者への周知を図りました。</p> <p>(2) 市公式サイトによる情報提供 ホームページは広報誌に比べ情報量を多く取り扱うことができ、また随時情報を更新できるため、市の公式サイトではイベント・スポーツ教室等詳細な案内を提供することができました。</p> <p>(3) 地方情報誌による情報提供 スポレクまつり等のイベントやスポーツ教室の周知に地域情報誌や新聞折り込みを活用し、より多くの方へ情報を提供しました。</p> <p>スポーツ団体に関する情報提供の推進 総合型地域スポーツクラブ「クラブ・ドラゴンズ」、体育協会、スポーツ少年団、レクリエーション協会加盟団体の団員募集や活動内容について市広報誌「りゅうほー」や市公式サイトに掲載し、幅広い情報提供をしました。</p>
成果・課題等	<p>施設の利用案内、スポーツイベントやスポーツ教室等を市公式サイト等へ掲載することにより市内外の方に広く周知することができました。今後は市民が求める情報をさらにかわりやすく市公式サイトへ掲載できるよう努めていくとともに、フェイスブック等のSNSや指定管理者が発行するチラシ、スポーツイベントのポスター等、あらゆる年代の方がスポーツに関する情報を入手しやすいよう配慮して情報発信をしていきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	84	事業名	スポーツ教室・イベントの充実
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>各種大会やイベントを定期的を開催し、市民のスポーツ参加機会の提供と気軽にスポーツに親しむ意識を高めるなど、スポーツ人口の拡大に努めました。</p> <p>各種大会・イベント等事業数:13 事業 各種大会・イベント等参加人数:6,713 名</p> <p>【平成29年度実績】</p> <p>①市民ウォークラリー大会:142名 34チーム (4/9) ②市民スポーツフェスティバル:延べ2,564名 (9月～11月) ③市民スポーツ・レクリエーションまつり:2,500名 (10/8) ④第12回ヘルシーボール大会:123名(6/18) ⑤ニュースポーツ体験教室:37名(10/28) ⑥第11回中学校駅伝競走大会:144名(12/16) ⑦スポーツ少年団交流大会:260名(3/4) ⑧県民駅伝競走大会:13名(12/9) ⑨少年少女陸上教室:44名(7/29～8/2) ⑩スポーツ技術講習会:24名(1/20) ⑪スポーツ指導者養成講座:19名(3/10) ⑫レクリエーション協会バウンドテニス大会他4事業 :673名(7月～2月) ⑬健幸マイレージ事業開始記念ウォーキング大会:170名(12/2)</p>
成果・課題等	<p>スポーツの各種大会やイベントを定期的を開催することにより、市民のスポーツ参加への機会を図りました。こうした大会やイベントをきっかけにさらに深くスポーツに関わっていく子どもたちもいます。今後も誰もが気軽に参加できるスポーツの場を提供し、スポーツ人口の拡大を図ります。</p> <p>また、ウォーキングや健診の受診によりポイントが付与される健幸マイレージ事業が開始されました。今後ウォーキングに係る講座やイベントを継続的に実施し、より多くの市民へのウォーキング普及に努めます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	85	事業名	スポーツ少年団・総合型地域スポーツクラブの支援
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>【スポーツ少年団の継続的活動に向けた支援】</p> <p>スポーツ少年団の団員募集や指導者の育成支援をするとともに、活動拠点の確保や大会の開催・出場を支援するなど、スポーツ少年団が継続的に活動できるよう支援しました。</p> <p>(1) バスの賃借料の支援 大会に出場するスポーツ少年団を対象に、年に1回を限度として、バスの賃借料を補助しました。 14件 1,206,972円</p> <p>(2) 夜間開放の免除 活動拠点の確保を目的に、市内小中学校体育館の夜間開放使用料を免除しました。</p> <p>(3) スポーツ施設の免除 総合運動公園及び市内テニスコートを対象に大会使用時に限り施設使用料を免除しました。</p> <p>スポーツ少年団交流大会開催への支援 目的：スポーツ少年団加盟団体相互の交流と親睦を深め、スポーツを通して青少年の健全育成を図ることとする。 期日：平成30年3月20日 内容：長縄跳び 綱引き 参加者数：市内各スポーツ少年団 団員260名</p> <p>【総合型地域スポーツクラブの支援】</p> <p>総合型地域スポーツクラブ「クラブ・ドラゴンズ」の会員募集や認知度向上を支援するとともに、活動拠点の確保を支援しました。</p> <p>(1) クラブの活動内容の市民への周知 市内小中学校へのパンフレットの配布やクラブの活動内容を広報誌や市の公式サイトへ掲載し、市民へ周知しました。</p> <p>(2) クラブの活動場所の提供 活動場所・練習場所を提供し、市民へのスポーツ機会の充実を図りました。</p>
成果・課題等	<p>少子化の進行に伴い、スポーツ少年団員の確保が難しくなり、活動を縮小する少年団も見受けられます。今後も継続して団員募集の支援や活動拠点の確保等を支援していきます。</p> <p>総合型地域スポーツクラブとの連携強化を図るとともに、運営支援や活動拠点の確保などにより、幅広い年齢層が活動できるよう事業の拡大と総合型地域スポーツクラブの自立的運営と質的充実を促進していきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(3) 身近でスポーツに親しむ機会の充実		
事業No	86	事業名	ニュースポーツの推進
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>スポーツ推進委員やレクリエーション協会との連携を図りながら、年齢・体力・性別を問わず気軽に楽しめるニュースポーツの体験教室や大会を開催しました。</p> <p>各種大会: イベント等事業数 7 事業 // 参加者数 6,209 名</p> <p>①市民ウォークラリー大会: 142 名 34 チーム (4/9) ②市民スポーツフェスティバル: 延べ 2,564 名 (9 月～11 月) ③市民スポーツ・レクリエーションまつり: 2,500 名 (10/8) ④第12回ヘルシーボール大会: 123 名 (6/18) ⑤ニュースポーツ体験教室: 37 名 (10/28) ⑥レクリエーション協会バウンドテニス大会他4事業 : 673 名 (7 月～2 月) ⑦健幸マイレージ事業開始記念ウォーキング大会: 170 名 (12/2)</p>
成果・課題等	<p>スポーツ推進委員やレクリエーション協会等で様々なニュースポーツ開催していますが、今後はスポーツ推進委員によるニュースポーツの研究や普及活動を促進し、コーディネーターとして、地域ごとの実施やスポーツ未実施者の掘り起こし等を検討していきます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	87	事業名	スポーツ指導者の育成
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1) スポーツ指導者養成講習会の開催 指導者の養成と資質向上を図るため、流通経済大学の先生を講師とした講習会を開催しました。 講師：流通経済大学スポーツ健康科学部教員 3名 期日：平成30年3月10日 内容：スポーツコミュニケーション・コーチング・救急救命 参加者数：スポーツ指導者19名</p> <p>(2) スポーツ功労賞・優秀賞表彰式の開催 体育協会加盟団体の各スポーツ競技の普及・振興に尽力されている功労団体・個人に対して表彰をしました。 期日：平成29年11月15日 内容：龍ヶ崎バレーボール連盟・龍ヶ崎陸上競技協会・龍ヶ崎市卓球連盟の指導者に対して表彰しました。</p> <p>(3) スポーツ少年団本部功労者表彰の開催 スポーツ少年団活動において長年指導で功績のあった個人について「スポーツ少年団本部交流大会」の中で表彰をしました。 期日：平成30年3月4日 内容：スポーツ少年団本部交流大会時に教育長賞1名（龍ヶ崎ジャイアンツ）・特別功労賞4名（久保台ブルズ）・功労賞4名（馴染サッカ―他）の表彰を行いました。</p>
成果・課題等	<p>指導者の資質向上を図るため、流通経済大学の知見を活用した講習会を開催していますが、指導者の固定化や高齢化などもあり参加者が減少傾向にあります。今後、次代を担う指導者の養成・資質の向上を計画的に進めていく必要があります。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	88	事業名	トップアスリートの育成【再掲】
担当課	スポーツ・国体推進課		

実施状況	<p>(1) 指導者や選手への技術指導を主眼とした講習会を開催し、競技力の向上を図りました。</p> <p style="padding-left: 40px;">「永里優季サッカー教室 in 龍ヶ崎」 講師：サッカーなでしこジャパン 永里優季選手 期日：H30.1.20 内容：シュート・パスなど基本技術の習得や、ボールを使ったレクリエーション及びミニゲーム 参加者数：市内女子サッカーチームの子どもたち 24名</p> <p>(2) 流通経済大学運動部の選手やトップアスリートと交流できる機会を設けました。</p> <p style="padding-left: 40px;">流通経済大学運動部 サッカー教室 期日：H29.7.8 H29.8.26 流通経済大学運動部 野球教室 期日：H29.11.26 参加者数：市内のサッカーチームや野球チームの子どもたち 120名</p> <p style="padding-left: 40px;">スポーツクライミング・野口啓代選手との交流会 (ボルダリング竣工式:サブアリーナ) 八原小5年生にボルダリングの指導 期日：H30.1.26 参加者：八原小5年生 156名</p> <p>(3) 指導者の養成と資質向上を図るため、流通経済大学の先生を講師とした講習会を開催しました。</p> <p style="padding-left: 40px;">講師：流通経済大学スポーツ健康科学部教員 3名 期日：H30.3.10 内容：スポーツコミュニケーション・コーチング・救急救命 参加者数：スポーツ指導者19名</p>
成果・課題等	<p>今後も流通経済大学や体育協会をはじめとするスポーツ関係団体と相互に緊密な連携を図りながら、トップアスリートと交流できる機会を設けるとともに、講習会等を開催し、選手の技術力向上に努めます。</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	89	事業名	事前キャンプ誘致活動の推進【再掲】
担当課	秘書課／企画課		

	<p>龍ヶ崎市国際スポーツ大会キャンプ等招致アドバイザー7名を平成29年4月に任用するとともに、龍ヶ崎市国際スポーツ大会キャンプ等招致活動委員会を設立し、流通経済大学運動部とコネクションのある国等を中心に招致活動を展開しました。</p> <p>2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の事前キャンプ招致については、事前キャンプ実施に関する基本合意書の締結及び基本合意書締結国の代表チーム合宿を受け入れました。</p> <p>【基本合意書締結実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キューバ共和国の柔道 ●タイ王国の陸上競技 ●オセアニア地域の柔道 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>【本市での合宿実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6月30日から7月7日の期間でタイ王国7's女子ラグビーチームが本市で合宿を実施し、龍ヶ崎二高バスケットボール部と交流を図りました。 ●7月14日から8月13日の期間でタイ王国陸上チームが東南アジア大会に向けた強化合宿を龍ヶ崎市内で実施しました。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<p>成果・課題等</p>	<p>2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の事前キャンプについて、キューバ共和国の柔道、タイ王国の陸上、オセアニア地域の柔道と基本合意書を締結しました。</p> <p>今後の招致活動については、調整中の案件を平成30年度中に確定させると共に受け入れ組織を立ち上げ、事前キャンプの実施に備えます。</p> <p>◎成果指標：海外代表チームの市内での合宿数（平成29年度）2回</p>

施策名	5 スポーツの推進		
施策の内容	(4) 競技力の向上		
事業No	90	事業名	スポーツによる交流人口の増加
担当課	スポーツ・国体推進課／秘書課		

実施状況	<p>【いきいき茨城ゆめ国体】 「いきいき茨城ゆめ国体龍ヶ崎市実行委員会」において、総会及び常任委員会、専門委員会の会議を開催し、次のとおり国民体育大会開催の準備を進めました。</p> <p>①計画等の策定 協賛取扱要項／ボランティア募集要項／歓迎装飾実施要項／服飾整備要項／医療救護要項／防疫対策要項／食品衛生対策要項／弁当調達要項</p> <p>②競技会場等実施計画書等作成業務委託 内 容：会場等の配置図及び諸室図作成，設營業務概算経費算出／委託料：453,600円</p> <p>③主なPR用品 トートバック(1,000)，うちわ(1,000)，ポケットティッシュ(9,000)，ウエットティッシュ(2,000)，公用車へのマグネットシート(50)，クリアファイル(1,000)，カウントダウンボード</p> <p>④茨城県との調整・報告事項 競技別リハーサル大会運営経費調査／競技役員編成調査（第3次・仮名簿）／補助員必要数調査／競技実施要項作成／会場地輸送調査（第2次）／第2次仮配宿計画／会場地医療救護体制調査（第1次）</p> <p>⑤先進地視察 第72回関東ブロック予選大会柔道競技：群馬県前橋市（平成29年8月20日） 福井国体リハーサル大会：福井県福井市（平成29年8月27日） 笑顔つなぐ愛媛国体柔道競技：愛媛県松山市（平成29年10月7日～10月9日）</p> <p>【地域おこし協力隊（スポーツツーリズム）】 平成29年4月からスポーツツーリズム推進のための地域おこし協力隊員を1名雇用しました。地域おこし協力隊員の主な活動としては、本市における活動内容や今後の展望などを定めるため、先進地視察や国・県等が開催する研修会へ積極的に参加するとともに、本市が進めている大規模スポーツ大会キャンプ招致活動に携わりました。 また、流通経済大学や体育協会などスポーツ関連団体が実施している既存事業にスタッフとして参加し、交流を深めるとともに、協力体制の構築に努めました。 その他、スポーツツーリズム施策の進め方や地域おこし協力隊の活用方法について、専門分野の大学教授にご教授いただいたり、本市の宿泊施設数の少なさを補うための民泊制度活用についての調査・研究を行いました。</p> <p>【主な活動】 ●いがっぺ市に参加しオリンピック事前キャンプ招致活動PR ●流通経済大学野球教室の運営に参加 ●本市で開催されたタイ王国キッズラグビーイベントの運営に参加 ●流通経済大学ドラゴンズ龍ヶ崎（JFL）の試合会場での本市PR</p>
成果・課題等	<p>【いきいき茨城ゆめ国体】 国民体育大会が近づき業務が増大するため、人員増や予算の拡充が必要です。</p> <p>【地域おこし協力隊（スポーツツーリズム）】 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた事前キャンプ招致活動等を中心に、既存・新規スポーツ事業を活用し、交流人口の増加に努めます。また、地域おこし協力隊とスポーツ関係団体等の連携による、合宿誘致やスポーツイベントの企画運営を担うスポーツコミッション設立について模索していきます。</p>



IV 教育委員会の運営状況

教育委員会の運営状況について、「教育委員会委員」及び「教育委員会定例会・臨時会」における議案・報告、協議事項・一般報告事項の内容・件数、研修等への参加、主催事業などのその他の活動について報告します。

■教育委員会委員（平成29年度在籍）

平成30年3月31日現在

職名	氏名	任期	期別
教 育 長	平塚 和宏	平成28年4月1日～平成31年3月31日	1
教育長職務代理人	斎藤 勝	平成28年11月1日～平成32年10月31日	2
委 員	高橋 容子	平成26年4月1日～平成30年3月31日	3
委 員	大野 金人	平成27年10月1日～平成31年9月30日	3
委 員	高橋 伸子	平成29年4月1日～平成33年3月31日	1

■会議開催実績（教育委員会会議における議事、協議事項・報告事項一覧）

平成29年第4回定例会（H29.4.26）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成28年度龍ヶ崎市一般会計補正予算に対する同意について）
- 報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会が管理する公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する規則について）
- 報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則等の一部を改正する規則について）
- 議案第1号 龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会委員の任用について
- 議案第2号 龍ヶ崎市の学校給食における異物混入マニュアルについて

協議事項

- (1)平成29年度の重要施策・事業について
- (2)平成29年度計画訪問について

報告事項

- (1)平成28年度の重要施策・事業について
- (2)龍ヶ崎市中学校陸上競技大会について
- (3)平成28年度市内中学校卒業生の進路状況について

平成29年第5回定例会（H29.5.24）

議 事

- 議案第1号 平成29年度龍ヶ崎市スクールライフサポーター配置事業実施要項について
- 議案第2号 龍ヶ崎市高砂運動広場の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
- 議案第3号 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会への諮問について
- 議案第4号 龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会委員の任用について
- 議案第5号 龍ヶ崎市学校給食センター運営委員会委員の任用について

報告事項

- (1)新学校給食センター建設について

平成29年第6回定例会（H29.6.28）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）
- 議案第1号 龍ヶ崎市学区審議会委員の任用について
- 議案第2号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について
- 議案第3号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について
- 議案第4号 龍ヶ崎市いじめ問題対策連絡協議会補欠委員の任用について

報告事項

- (1)平成29年第2回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2)就学援助費の拡充について

平成29年第7回定例会（H29.7.26）

議 事

- 議案第1号 龍ヶ崎市子ども読書活動推進委員会委員の任用について
- 議案第2号 平成30年度使用教科用図書採択について

協議事項

- (1)平成28年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書について

平成29年第8回定例会（H29.8.23）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について）
- 議案第1号 平成28年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書について
- 議案第2号 龍ヶ崎市立学校管理規則の一部を改正する規則について

報告事項

- (1)龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画骨子案について

平成29年第9回定例会（H29.9.27）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）
- 議案第1号 龍ヶ崎市社会教育委員の任用について
- 議案第2号 龍ヶ崎市総合運動公園の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

報告事項

- (1)平成29年第3回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2)平成29年第8回龍ヶ崎市教育委員会定例会報告第1号の一部訂正について
- (3)平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について
- (4)いじめ問題への対応について

平成29年第10回定例会（H29.10.18）

議 事

- 議案第1号 龍ヶ崎市文化財保護審議会委員の任用について
- 議案第2号 龍ヶ崎市図書館協議会委員の任用について

報告事項

- (1)龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画（案）について
- (2)北文間小学校と龍ヶ崎西小学校との統合について

平成29年第11回定例会（H29.11.15）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）

- 議案第1号 龍ヶ崎市就学援助事務取扱要綱の一部を改正する告示について
議案第2号 行政財産の所管替えに対する同意について
議案第3号 龍ヶ崎市文化財保護審議会への諮問について

報告事項

- (1)平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について
(2)龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）について

平成29年第12回定例会（H 29. 12. 20）

議 事

- 議案第1号 教育財産の取得の申し出について
議案第2号 龍ヶ崎市民遺産の認定について

報告事項

- (1)平成29年第4回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
(2)川原代小学校及び大宮小学校の保護者、地域団体代表者と教育委員会の意見交換会について
(3)龍ヶ崎教育の日推進事業（たつのこプロジェクト）について

平成30年第1回定例会（H 30. 1. 24）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例について）
報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（条例案に対する意見について）
報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市部等設置条例の一部を改正する条例について）

協議事項

- (1)龍ヶ崎市の新しい学校づくりに関する基本方針（案）に係るパブリックコメントの結果について

報告事項

- (1)龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

平成30年第2回定例会（H 30. 2. 28）

議 事

- 報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（龍ヶ崎市行政不服審査に関する条例等の一部を改正する条例について）
報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（平成30年度龍ヶ崎市一般会計予算について）
報告第3号 専決処分の承認を求めることについて（平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算について）
議案第1号 龍ヶ崎市教育委員会に対する事務委任規則の一部を改正する規則に対する同意について
議案第2号 龍ヶ崎市教育委員会に対する事務の補助執行に関する規程の一部を改正する訓令に対する同意について
議案第3号 龍ヶ崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について
議案第4号 龍ヶ崎市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令について
議案第5号 龍ヶ崎市教育委員会公印規則等の一部を改正する等の規則について
議案第6号 龍ヶ崎市家庭教育指導員設置要綱の一部を改正する告示について
議案第7号 龍ヶ崎市スポーツ施設幼児一時預り業務嘱託員設置要綱を廃止する告示について
議案第8号 龍ヶ崎市学校給食センター設置及び管理に関する条例施行規則の

- 一部を改正する規則について
- 議案第9号 龍ヶ崎市就学援助事務取扱要綱の一部を改正する告示について
- 議案第10号 龍ヶ崎市特別支援教育就学奨励費事務取扱要綱の一部を改正する告示について
- 議案第11号 龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画について
- 協議事項
- (1)平成30年度全国学力・学習状況調査に関する実施について
- (2)平成30年度龍ヶ崎市学校教育指導方針（案）について

平成30年第3回定例会（H 30. 3. 28）

議 事

- 報告第1号 専決処分承認を求めることについて（龍ヶ崎市教育委員会関係職員の任免その他の人事について）
- 報告第2号 専決処分承認を求めることについて（平成29年度龍ヶ崎市一般会計補正予算に対する同意について）
- 議案第1号 龍ヶ崎市公立小中学校龍の子さわやか相談員設置要綱の一部を改正する告示について
- 議案第2号 平成30年度龍ヶ崎市学校教育指導方針について
- 報告事項
- (1)平成30年第1回市議会定例会における一般質問答弁状況等について
- (2)平成29年度市内中学校卒業生の進路状況について

平成30年第1回臨時会（H 30. 3. 16）

議 事

- 議案第1号 県費負担教職員の任免その他の進退の内申について

■意見交換会実績（H 29. 6. 28）

「龍ヶ崎市の小中一貫教育について」

- (1)龍ヶ崎市の新しい学校づくり審議会における基本方針の中間とりまとめについて
- (2)小中学校（教育現場）における小中一貫教育についての実践研究について
- ①長山中学校区 ②城ノ内中学校区

■会議・研修会・講演会参加実績

- 県都市教育長協議会総会及び茨城県市町村教育長協議会総会（H 29. 4. 18）
：教育長出席
- 県南教育長連絡協議会総会（H 29. 5. 34）：教育長出席
- 県市町村教育長・学校長会議（H 29. 5. 29）：教育長出席
- 市町村教育委員会連合会定期総会及び研修会（H 29. 5. 30）：教育長・委員出席
- 平成29年度第1回第8採択地区教科用図書選定協議会（H 29. 6. 20）：教育長出席
- 平成29年度第2回第8採択地区教科用図書選定協議会（H 29. 7. 21）：教育長出席
- 管内市町村教育委員会教育長会議（H 29. 10. 30）：教育長出席
- 市町村教育委員会研究協議会（H 29. 11. 8-9）：教育長出席
- 管内市町村教育委員会教育長会議（H 29. 11. 20）：教育長出席
- 管内市町村教育委員会教育長会議（H 30. 1. 5）：教育長出席
- 市町村教育長協議会冬期研修会（H 30. 2. 7）：教育長出席
- 管内市町村教育委員会教育長会議（H 30. 3. 15）：教育長出席

■その他の参加実績

- 学校計画訪問（H 29. 6月, 7月, 9月, 10月）17校実施：5人出席
- 龍ヶ崎教育の日推進事業（H 29. 11. 22）：1人出席
- 市内小中学校入学式
- （小学校：H 29. 4. 7 5人出席）（中学校：H 29. 4. 10 5人出席）
- 市内小中学校卒業式

(小学校：H 30. 3. 20 4人出席) (中学校：H 30. 3. 13 5人出席)
成人式典 H 30. 1. 7 5人出席

■会議運営の改善について

教育委員会定例会における, 教育長報告及び市議会定例会の一般質問答弁状況等の報告にあたり, 概要をまとめたものを資料として配布することで, 会議時間を有効に活用するとともに, より活発な意見交換・発言につながるようにしました。

また, 会議時間を有効に活用することで, 定例会後に意見交換会を開催する時間を設けることができました。

V 学識経験者からの意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定による、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、2人の学識経験者から、平成30年8月7日（火）に意見をいただきました。

2人の学識経験者及びいただいた意見については以下のとおりです。

平成29年度龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書に係る意見

元利根中学校長 大塚 津多子
流通経済大学法学部准教授 坂野 喜隆

1 全体を通しての意見

龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書は、事業ごとに取り組み状況と成果・課題がまとめられ、見やすく、わかりやすいものになっています。また教育委員会の施策・事業が多岐にわたり、意欲的かつきめ細やかに施策に取り組んでいる姿勢が伺えます。今後も得られた成果と課題を踏まえ、継続して点検評価に取り組んでいただくようお願いいたします。

今後も龍ヶ崎市の将来を担うすべての子ども達が、夢と希望に向かって進めるように、生きる力を育て、コミュニケーション能力の向上に繋がるような取り組みを実施していただくようお願いいたします。

2 各施策についての意見

(1) 義務教育の充実

義務教育の充実に関する施策・事務事業は、子ども達の教育や教育環境に直接関わる最も重要な施策・事業の一つです。龍ヶ崎市の取り組みとしては、学習充実指導非常勤講師の配置や、「龍の子チャレンジサマースクール」や「放課後学びのサポート事業」等の実施、学校図書館の充実やAET（英語指導助手）の増員など、学力の向上に関する事業に力を入れています。また各界のプロフェッショナルを講師として招いた「特色ある学校づくり」事業や地域活力を有効活用した「魅力ある学校づくり推進」事業など特徴的な事業を展開されています。そして、いじめ問題や不登校等に関する教育支援・相談体制の整備や、いじめ問題に関する各種委員会設置による関係機関との連携強化等、就学環境のサポートも充実しています。

また、平成32年度からの各中学校区における小中一貫教育の実施に向けて、平成29年度より調査研究が開始されておりますが、学校現場と教育委員会が連携し、教員の負担にも考慮しながら、小学校から中学校に円滑に接続できるようなカリキュラムづくりをお願いいたします。

最近では親の貧困により子どもが教育を受ける機会を十分に与えられないという貧困の連鎖が問題になっています。そのような子ども達に無料塾を開設し、学習支援活動を行っている市民団体（NGO）に対し、市では、市長部局の社会福祉課において、生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業として業務委託を行っているとのことですが、今後も貧困問題は加速化していくと思いますので、子ども達が将来に夢や希望を持てるよう、ご支援をお願いいたします。

近年の児童生徒数の減少に伴い、地域の方々との連携や交流はますます重要になっています。地域コミュニティの行事や昔遊び等、各学校ではさまざまな形で地域との連携を行っていますが、小中一貫教育を進める中で地域との連携もさらに進めていただきますようお願いいたします。

(2) 子どもの健全育成

青少年の健全育成においては、家庭でのしつけや教育にかかるウェイトも大きく、保護者との連携が重要になってきます。ひとり親家庭や保護者とも就労する家庭等が増加している現在では、保護者にとって子どもの送迎や放課後の児童の過ごし方などは大きな悩みとなっています。

毎年実施している子育てふれあいセミナーでは、保護者への家庭教育の指導や講演会の開催、そして保護者間の情報交流等を行い、参加者からも好評とのことです。家庭教育相談についても、保護者から好評を得ていますので、より多くの保護者に利用していただけるよう積極的にPRしていただきます。

龍ケ崎市では、学童保育ルームを全学年を対象として実施していますが、放課後児童支援員と小学校が連携し、お互いの情報をより「見える化」して共有しながら、子ども達へのサポートをお願いいたします。

(3) 生涯学習の推進

生涯学習の分野においては、生涯学習プログラム事業での講座の増設や、市職員が市民のもとへ出向いて行う出前講座の利用件数の増加などに見られるように、市民の学習意欲の増大がうかがえます。出前講座の人気ランキングによると、介護予防や認知症に関すること、防災対策など、特に高齢者の身近な制度や防災に関する知識への関心が高まっている中、担当課の皆様には大変丁寧にご講義をいただきありがとうございます。生涯学習プログラムについても、さまざまな学習機会を提供していただきありがとうございます。

平成27年度から中央図書館の指定管理者による運営がスタートし、開館時間の延長や休館日を減らすとともに、民間ならではのメリットを最大限活用した電子図書館などの新たな事業の試みにより、利用者の満足度が高まったことは大いに評価できます。今後も読書離れの解消に向け、中央図書館のコンテンツや図書の充実を図ってください。

また、人権教育にも引き続き取り組んでいただきますようお願いいたします。

(4) 文化芸術の振興

文化・芸術の分野においては、「宝篋印塔」の修復・周辺整備事業が行われ、「若柴八坂神社の祇園祭」，「八代富士神社の初山」及び「山岡鐵太郎筆「龍崎学校」」の3件が市民遺産として新たに認定されました。今後とも市内の文化財を市民に知っていただけるような取り組みをお願いいたします。

現在、歴史民俗資料館の直営化に向けて検討しているとのことで、龍ケ崎市が地域の文化を伝えていこうとする意気込みを感じます。この分野に関しては、人材育成が重要であることに留意しながら取り組んでいただきますようお願いいたします。

(5) スポーツの推進

龍ケ崎市には「たつのこアリーナ」「たつのこフィールド」「たつのこスタジアム」からなる総合運動公園が整備され、大きな大会や公式戦、イベント等に対応し、まちのにぎわいの中心となっています。

平成31年には茨城県で国民体育大会（いきいき茨城ゆめ国体2019）が開催され、また同年日本で開催されるラグビーワールドカップや平成32年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックなどスポーツ熱がますます高まっている中、これら世界大会の外国選手団の事前キャンプの招致にも期待が集まっています。

各種スポーツ事業や学校現場における流通経済大学の学生の貢献に感謝申し上げます。スポーツによるまちのにぎわいが交流人口の増加だけではなく、子ども達に対する教育効果にもつながられるような施策を継続的に実施していただきますようお願いいたします。

平成 29 年度
龍ヶ崎市教育委員会の事務に関する点検評価報告書

発行 龍ヶ崎市教育委員会

編集 教育総務課

〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地

電話 : 0297 (60) 1561 / F A X : 0297 (60) 1582

E-mail kyouikusoumu@city.ryugasaki.ibaraki.jp

発行 平成 30 年 8 月